RICOH

IPSiO GX e3300 / GX e2600

操作ガイド

1 はじめにお読みください
2 印刷の準備
3 プリンター画面と設定・印刷方法
4 機器の状態を確認する
5 本機をMacintoshで使う
6 保守・運用について
7 トラブル解決
8 付録

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」をお読みください。

目次

1. はじめにお読みください

製品について 7
はじめに 7
複製・印刷が禁止されているもの 8
商標 9
おことわり 10
使用説明書の分冊構成 11
使用説明書一覧 12
使用説明書の使いかた 13
正しくお使いいただくために 13
マークについて 13
削除方法 14
各部の名称とはたらき 15
全体 15
背面 17
操作部 19
操作部を動かす 21
マニュアルポケット 22
マニュアルポケットの取り付け 22
本体操作部の設定・調整メニュー一覧 23
オプション 26
マルチ手差しフィーダー BY1000 26
マルチ手差しフィーダーの脱着 27
おすすめ機能 28

2. 印刷の準備

本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする（テスト印刷メニュー） 29
システム設定リストを印刷する 30
システム設定リストの見かた 31
接続方法に合ったソフトウェアのインストール方法 32
USB 接続でドライバーをインストールする 34
プリンターを共有する 38
サーバー側を設定する 38
クライアント側を設定する 40
本体操作部から接続や通信に関する設定をする（インターフェース設定メニュー） 44
インターフェース設定メニューの設定を変更する 46
ネットワーク接続でドライバーをインストールする 47
プリンタードライバーをインストールする（ネットワーク接続用） 49
Ridoc IO Navi ポートを使う（TCP/IP） 49
Standard TCP/IP ポートを使う 53
LPR ポートを使う 56
Windows ネットワークプリンターを使う 59
Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi をインストールする 62
用紙について 65
使用できる用紙の種類 65
セットできる用紙サイズと枚数 66

用紙に関する注意 68
用紙をセットするとき 68
トレイ 1 の用紙のセット面と方向について 70
両面ユニットで使用できる用紙サイズ 70
マルチ手差しフィーダーの用紙のセット面と方向について 71
用紙を保管するとき 71
用紙の種類ごとの注意 71
使用できない用紙 74
印刷範囲 75
用紙をセットする 76
トレイ 1 にセットする 77
A4 より大きいサイズの用紙をセットする（トレイ 1）........ 79
手差しトレイ（マルチ）（オプション）にセットする 82
本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）........ 83
用紙設定メニューの設定を変更する 84

3. プリンター画面と設定・印刷方法

2 種類の操作画面 85
［プリンタと FAX］ウィンドウから表示する（プロパティ）........ 86
［プリンタと FAX］ウィンドウから表示する（印刷設定）........ 87
アプリケーションから表示する 88
オプション構成タブの設定をする 90
双方向通信が働く条件 90
双方向通信が働かないとき 90
印刷する 92
不正コピー抑止印刷 94
おことわり 95
印刷前にプレビュー画面を表示させる 96
英語版 Windows 環境で使用する 96
印刷を中止する 97
ステータスモニターから中止する 97
［ジョブリセット］キーで中止する 98
タスクバーから中止する 98
プリンタードライバーの表示言語を設定する 99

4. 機器の状態を確認する

ステータスモニターを使う 101
ステータスモニターで状態表示の設定をする 101
Ridoc IO Navi を使用する 102
Ridoc IO Navi 経由で印刷通知をする 103
プリントサーバーの設定をする 103
クライアントの設定をする 104
機器の監視を設定する 105
機器の状態を表示する 107
Web ブラウザーを使用する 108
トップページを表示する 109
メニュー構成 110
機器の状態を確認する 111
機器の設定を変更する 112

プリンターの状態をメールで通知する 113
メールの設定項目 114
自動メール通知：エラー通知グループ 1-3 の設定項目 116
自動メール通知：カウンター通知グループの設定項目 118
自動メール通知：エラー通知の設定項目 119
自動メール通知：カウンター通知の設定項目 123
Web ブラウザーのヘルプについて 124
SNMP 125

5. 本機を Macintosh で使う

動作環境（Mac） 127
OS（Mac） 127
ハードウェア（Mac） 127
印刷の準備（Mac） 128
Mac OS X へのプリンタードライバーのインストール 129
プリンタードライバーのインストール（Mac） 129
プリンターの設定をする（Mac） 133
USB に接続してプリンターを使用する（Mac） 133
ネットワークに接続してプリンターを使用する（Mac） 135
設定画面について（Mac） 138
設定画面の構成（Mac） 138
設定画面を表示する（Mac） 140
ページ設定画面を表示する（Mac） 140
印刷設定画面を表示する（Mac） 141
［メンテナンスユーティリティー］画面を表示する（Mac） 142
印刷方法（Mac） 143
基本的な印刷の手順（Mac） 143
印刷する（Mac） 143
用紙の種類に応じた印刷方法（Mac） 145
給紙トレイから印刷する（Mac） 145
手差しトレイから印刷する（Mac） 147
印刷を中止する（Mac） 148
プリンターアプリケーションから中止する（Mac） 149
［ジョブリセット］キーで中止する（Mac） 149
印刷に関する制限／注意事項（Mac） 150
機器の状態を確認する（Mac） 153
プリンターの状態を表示する（Mac） 154
双方向通信が働いているかを確認する（Mac） 154
ステータスモニターを表示する（Mac） 155
ヘルプの表示方法（Mac） 156
プリンタードライバーのヘルプを表示する（Mac） 156
Mac ヘルプを表示する 156
保守・運用について（Mac） 157
トラブル解決（Mac） 158
プリンタードライバーの更新（Mac） 159
プリンタードライバーのバージョンを確認する（Mac） 159
プリンタードライバーの削除（Mac） 160
インターネットから最新のバージョンをダウンロードする（Mac） 163
CD-ROM 収録ソフトウェアについて（Mac） 164
ファイル一覧（Mac） 164
RPCS ラスタープリンタードライバー（Mac） 164
各種使用説明書（Mac） 165

6. 保守・運用について

本体操作部から出力枚数を確認する（カウンターメニュー） 167
カウンターを表示する 168
本体操作部からメンテナンスを行う（メンテナンスメニュー） 169
ノズルチェック 171
ヘッドクリーニング 173
ワンタッチクリーニング 175
ヘッドリフレッシング 176
ヘッド位置調整 178
用紙送り量調整 181
印刷位置調整 183
日付・時刻を設定する 186
日付を設定する 186
時刻を設定する 187
タイムゾーンを設定する 188
結露除去 189
プリントヘッド移動 190
本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー） 194
システム設定メニューの設定を変更する 196
再生紙モード選択の方法 197
本体操作部の表示言語を設定する 198
操作を制限する（パネルロック） 200
キーをロックする 200
ロックを解除する 201
GX カートリッジを交換する 202
インク交換時期の表示 202
プリンターのディスプレイで確認する 202
ステータスモニターで確認する 203
GX カートリッジの交換 205
交換時の注意事項 207
廃インクボックスを交換する 209
清掃するときは 212
電源プラグの清掃 212
移動するときは 213
近くへ移動する 213
長距離を移動する 214
廃棄・回収 215
使用済み製品の回収とリサイクルについて 216
長期間使用しないときは 217

7. トラブル解決

印刷がはじまらない 219
電源が入らない 219
電源は入るのに給紙しない 219
エラーが発生する 220
給紙・排紙が正常に行われない 221
用紙がつまったとき 223
［強制排紙］キーでつまった用紙を取り除く 223
トレイ 1 で用紙がつまったとき 224
マルチ手差しフィーダー（オプション）で用紙がつまったとき 227
上カバーで用紙がつまったとき 231

ガイド板で用紙がつまったとき 234
両面ユニットで用紙がつまったとき 238
つまった用紙が取り除けないとき 241
印刷結果がおかしい 245
正常な画像出力ができない 245
色が画面と異なる 247
位置が画面と異なる 248
その他の現象 249
消耗品を確認する 250
プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき 251
操作部にメッセージが表示されたとき 252
メッセージ一覧 252
ステータスモニターのエラー表示 258
ステータスモニターが表示されない 258
通信不可 259
用紙なし／セット不良（トレイ 1） 260
強制排紙する 260
ジョブリセットする 261
用紙なし／セット不良（マルチ手差しフィーダー（オプション）） 262
用紙をセットする 262
ジョブリセットする 263
用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 1） 264
強制排紙する 264
ジョブリセットする 265
用紙サイズ・用紙種類エラー（マルチ手差しフィーダー（オプション）） 266
強制排紙する 266
ジョブリセットする 267
用紙サイズ・用紙種類エラー（自動トレイ選択時） 268
強制排紙する 268
ジョブリセットする 269
カバーオープン 270
カバーオープン／セット不良（GX カートリッジ） 272
セット不良（両面ユニット） 274
インク残りわずか 275
インクエンド 276
使用済みカートリッジ 277
セット不良（廃インクボックス） 278
廃インクボックスもうすぐ満杯 279
廃インクボックス満杯 279
使用済み廃インクボックス 280
使用可能温度範囲外 280
プリンターエラー 281
ネットワークインターフェースエラー 281
封筒・標準切替レバー位置不正 282
封筒・標準切替レバーの位置を確認する 282
プリンタードライバーの設定を確認する 283
メンテナンス失敗 283
シート抜けエラー 284
強制排紙する 284
ジョブリセットする 285

8. 付録

プリンタードライバーについて 287
プリンタードライバーのバージョンアップ 287
現在のプリンタードライバーのバージョンを確認する 288
インターネットから最新のバージョンをインストールする 289
ファームウェアについて 290
CD-ROM 収録ソフトウェアについて 291
ファイル一覧 291
RPCS ラスタープリンタードライバー 291
Ridoc IO Navi 292
各種使用説明書 292
ネットワーク接続するときの注意 293
ネットワークに ISDN 回線を接続している場合 293
DHCP を使用する 293
Windows ターミナルサービス /MetaFrame/Citrix Presentation Server/Citrix XenApp を使用する場合 294
電波障害について 295
物質エミッションについて 296
仕様 297
本体 297
マルチ手差しフィーダー（オプション） 299
プリンタードライバー機能一覧（Windows/Macintosh） 300
搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報 311
JPEG LIBRARY について 311
MD5 311
Original SSLeay License 311
TCP/IP 312
お問い合わせ先のご案内 313
FAQ 314
消耗品一覧 315
関連商品一覧 316
お客様登録の方法 317
ハガキで登録する 317
インターネットで登録する 317

索引 319

1. はじめにお読みください

使用説明書の使いかたや、使用説明書の表記について説明しています。
またプリンターの各部の名称とはたらきについて説明しています。

製品について

製品について説明しています。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

株式会社 リコー
東京都中央区銀座 8-13-1 リコービル 〒 104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

1

複製・印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1) 複製、印刷することが禁止されているもの
（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）
- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙

♦（関係法律）
- 紙幣類似証券取締法
- 通貨及証券模造取締法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- （刑法 第 148 条 第 162 条）

2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

♦（関係法律）
- 刑法 第 149 条 第 155 条 第 159 条 第 162 条
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3) 著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

商標

Microsoft®、Internet Explorer®、Windows®、Windows Server®、Windows Vista® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

UNIX は、X/Open カンパニーリミテッドがライセンスしている米国ならびに他の国々における登録商標です。

AppleTalk、Bonjour、ColorSync、Mac OS、Macintosh、Power Mac、および Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Acrobat Reader、Adobe Reader は Adobe Systems incorporation（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

Intel、Intel Core は、米国および他の国々で登録された Intel Corporation の商標です。

PowerPC® は、米国および他の国々で登録された International Business Machines Corporation の商標です。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

- Windows 2000 の製品名は以下のとおりです
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Professional
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Media Center Edition
  Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition
- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista® Ultimate
  Microsoft® Windows Vista® Business
  Microsoft® Windows Vista® Home Premium
  Microsoft® Windows Vista® Home Basic
  Microsoft® Windows Vista® Enterprise
- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition
- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition
- Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2008 Standard
  Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise
  Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter
  Microsoft® Windows Server® 2008 for Itanium-basedSystems
  Microsoft® Windows® Web Server 2008
  Microsoft® Windows® HPC Server 2008

おことわり

重要

・本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
・本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社はいっさいその責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

使用説明書の分冊構成

本機には、紙の使用説明書（ ）と画面で見る使用説明書（HTML/PDF）（ ）が用意されています。
画面で見る使用説明書（ ）は付属の CD-ROM（ ）に収録されています。操作ガイドの使いかたについては、『本機のご利用にあたって』「操作ガイドを使用する」を参照してください。
以下は本機で用意されている説明書の一覧です。
紙の使用説明書も画面で見る使用説明書も記載内容は同じですが、HTML 形式の使用説明書は説明の一部に動画を用いています。
お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

♦ **かんたんセットアップ（ ）**
プリンターを箱から取り出し、印刷が行えるまでの手順を説明しています。また基本的な設定と操作方法も説明しています。

♦ **本機のご利用にあたって（ ）**
操作ガイドのインストール方法や使い方、セットアップがうまくいかないときの対処方法を説明しています。

♦ **操作ガイド（ ）**
付属の CD-ROM に収録されています。
このプリンターの詳しい使いかたを説明しています。
ネットワーク環境で使うための設定方法やプリンタードライバーの各印刷機能と設定方法、Web ブラウザーやユーティリティーを使ってのプリンターの状態確認や設定などの説明をしています。
また印刷が始まらないときや思いどおりに印刷されないときの解決方法、紙づまりの対処方法、困ったときの対処方法、用紙に関する情報、消耗品の交換など使用するための重要な情報をまとめて説明しています。
すぐに利用できるように、パソコンにインストールすることをおすすめします。

♦ **こんなときには（ ）**
困ったときの対処方法、お問い合わせ先などの情報を抜粋して説明しています。

補足

- HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧になれます。
- PDF 形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Reader が必要です。

1

使用説明書一覧

分冊名	紙の使用説明書 冊子のマニュアル	紙の使用説明書 シートの マニュアル	画面で見る 使用説明書 PDF 形式の マニュアル	画面で見る 使用説明書 HTML 形式の マニュアル
かんたんセットアップ	なし	有り	有り（ ）	なし
本機のご利用にあたって	有り	なし	有り（ ）	なし
操作ガイド	なし	なし	有り（ ）	有り（ ）
こんなときには	有り	なし	有り（ ）	なし

使用説明書の使いかた

この使用説明書を使用する前に必ずお読みください。
この使用説明書は Windows XP の画面で説明しています。他の OS をお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。また表示される画面はお使いの環境によって異なります。画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

正しくお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。
安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」をお読みください。

マークについて

使用説明書で使われているマークの意味を示します。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。
各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]
キーとボタンの名称を示します。

『 』
本書以外の分冊名称を示します。

削除方法

パソコンにインストールした操作ガイドを削除します。

1

■操作ガイドの「アンインストール」で削除する場合

1 ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］をポイントします。

2 登録されている「お使いの機種名」をポイントし、［操作ガイドのアンインストール］をクリックします。

3 メッセージにしたがって、操作ガイドを削除します。

■［プログラムの追加と削除］で削除する場合

1 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。

2 ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

3 登録されている「お使いの機種名 操作ガイド」を選び、［変更と削除］を選びます。

4 メッセージにしたがって、操作ガイドを削除します。

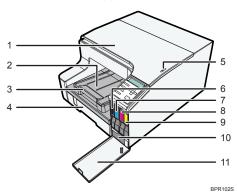
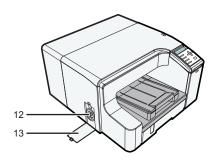
参照

- 操作ガイドの使いかたについては、『本機のご利用にあたって』「操作ガイドを使用する」を参照してください。

各部の名称とはたらき

プリンター本体、操作部、オプションの各部の名称とはたらきを説明します。

全体

プリンターの全体図です。

1 上カバー

通常は閉めておきます。用紙が見当たらない、また取り除きにくい場合は、上カバーから用紙の状況を確認できます。

2 排紙トレイ

印刷された用紙が排紙トレイに排出されます。

3 延長排紙受け

印刷された用紙が落下しないように、延長部を引き出してお使いください。

4 トレイ 1

用紙をセットします。

A4 サイズより大きい用紙を使用する場合は、トレイ 1 の延長部を引き出します。

5 封筒・標準切替レバー

封筒に印刷するときは側（奥側）に、それ以外の用紙に印刷するときは側（手前側）にします。

6 GX カートリッジ（ブラック）

7 GX カートリッジ（シアン）

8 GX カートリッジ（マゼンタ）

9 GX カートリッジ（イエロー）

10 廃インクボックス

11 右前カバー

通常は閉めておきます。GX カートリッジを取り付けるとき、または交換するとき、および廃インクボックスを交換するときに開閉します。

12 用紙送りダイヤル

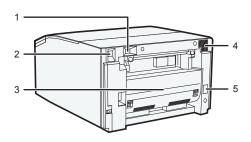
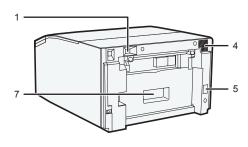
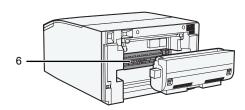
ガイド板やトレイ 1 の上部で用紙がつまったときに回して用紙を取り出しやすくします。

13 左カバー

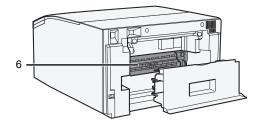
通常は閉めておきます。用紙送りダイヤルを回すときに開閉します。

背面

プリンターの背面図です。

GX e3300

GX e2600

GX e3300

GX e2600

1 USB ケーブルコネクター
パソコンからの USB ケーブルを接続します。

2 イーサネットケーブルコネクター（GX e3300 のみ）
イーサネットケーブルを接続します。

3 両面ユニット（GX e3300 のみ）
両面印刷をするときに用紙を反転させます。

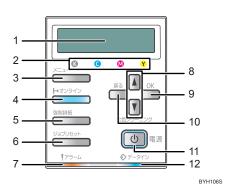
4 排気口
機械内部の温度上昇を防ぐために空気が排出されます。物を立て掛けるなどして、排気口を塞がないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

5 電源ソケット
電源コードを接続します。電源コードの片方はプリンターの電源ソケットに差し込み、もう一方はコンセントに差し込みます。
電源プラグに付属しているアース線は、アース接続に使います。

6 ガイド板
用紙を送るためのガイドです。
プリンター内部で用紙がつまったとき、用紙を取り除くための対処策の一環として、両面ユニットを取り外して、ガイド板を開けます。

7 背面カバー（GX e2600 のみ）
プリンター内部で用紙がつまったとき、背面カバーを開けます。

操作部

操作部の説明です。
操作部のイラストは、GX e3300 のものを使用しています。GX e2600 をご利用の場合は、イラストと若干異なる場合があります。

1 ディスプレイ
プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。

2 カートリッジ交換表示
ディスプレイ上で表示されるインクカートリッジ残量に対応するインクカートリッジの色を表しています。左からそれぞれブラック（K)、シアン（C)、マゼンタ（M)、イエロー（Y）の GX カートリッジの状態を表示します。

3 ［メニュー］キー
プリンターに関する設定を操作部で行うときに、始めにこのキーを押して、メニューに入ります。

4 オンラインランプ /［⊢オンライン］キー
プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。
「オンライン状態」はパソコンからのデータを受信できる状態で、ランプが点灯します。
「オフライン状態」はパソコンからデータを受信できない状態で、ランプが消灯します。
各種の設定中に［⊢オンライン］キーを押すと、通常の画面に戻ります。

5 ［強制排紙］キー
オフライン状態のときは、プリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。
オンライン状態のときに送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかった場合に、強制的に印刷することができます。
用紙がつまったとき、対処策の 1 つとして、エラー表示にしたがって［強制排紙］キーを押し、つまった用紙を取り除きます。

6 ［ジョブリセット］キー
印刷中または受信中のデータを取り消します。

1

7 アラームランプ
エラーが発生しているときに点灯または点滅します。
ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

8 [▲]、[▼] キー
表示画面をスクロールさせるとき、設定値を増減させるときに使用します。キーを押しつづけると、表示が早くスクロールしたり、あるいは数値が 10 単位で増減します。
[メンテナンス] メニューの [キーリピート セッテイ] を [スル] に設定すると、この機能を使用することができます。
オンライン状態のときに [▼] キーを押すと、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのヘッドクリーニングを行います。

9 [OK] キー
設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

10 [戻る] キー
設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに使用します。

11 [電源] キー
- 電源をオン／オフするときに押します。
- 電源をオンにするときは、[電源] キーが点灯するまで、ボタンを 1 秒程度押してください。
- 電源をオンにすると点滅し、印刷可能になると点灯します。
- 電源をオフにするとゆっくりと点滅し、電源が完全にオフになると消灯します。
- ⏻マークはスタンバイを意味します。完全に電力消費を無くすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

12 データインランプ
パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

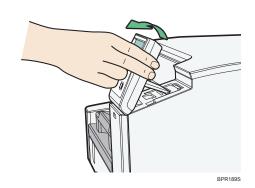
参照

- 「キーリピート セッテイ」機能について詳しくは、P.169 「本体操作部からメンテナンスを行う（メンテナンスメニュー)」を参照してください。

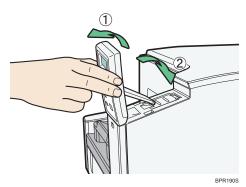
操作部を動かす

操作部は可動式になっています。
ここでは操作部を動かす手順について説明します。

■操作部を開く

1 操作部を持ち上げます。

2 操作部背面のストッパーを溝にはめ込みます。

■操作部を閉じる

1 操作部を手前まで持ち上げます（①）。

2 操作部を下げます（②）。

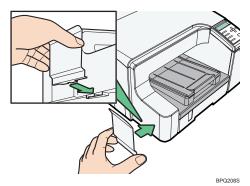
補足

- 操作部の角度を 3 段階に調節できます。

マニュアルポケット

使用説明書を収納します。

マニュアルポケットの取り付け

1. マニュアルポケットを取り付けます。

2. マニュアルポケットに同梱品の冊子『こんなときには』をセットします。

本体操作部の設定・調整メニュー一覧

操作部では、プリンターを使用するために必要な各種の基本的な設定や調整を行うことができます。ここでは設定可能なメニューと項目一覧を説明します。詳しい手順や設定については、参照に記載されているそれぞれの参照先を参照してください。
* GX e2600 をご使用の場合は、表示されません。

♦ カウンター（カウンター）

設定項目
表示（ヒョウジ）
印刷（インサツ）

♦ 用紙設定（ヨウシセッテイ）

設定項目
トレイ用紙サイズ（トレイ ヨウシサイズ）
用紙種類（ヨウシ シュルイ）
自動トレイ選択（ジドウ トレイセンタク）

♦ テスト印刷（テストインサツ）

設定項目
システム設定リスト（システムセッテイ リスト）
カラーサンプル（カラーサンプル）
エラー履歴（エラー リレキ）

♦ メンテナンス（メンテナンス）

設定項目
ノズルチェック（ノズルチェック）
ヘッドクリーニング（ヘッドクリーニング）
ヘッドリフレッシング（ヘッドリフレッシング）
ヘッド位置調整（ヘッドイチチョウセイ）
用紙送り量調整（ヨウシオクリリョウチョウセイ）
印刷位置調整（インサツイチチョウセイ）
日付 / 時刻設定（ヒヅケ / ジコク セッテイ）
キーリピート設定（キーリピートセッテイ）
排紙乾燥待ち（カンソウマチ：ハイシ）
両面乾燥待ち（カンソウマチ：リョウメン）*
通紙テスト（ツウシ テスト）
結露除去（ケツロ ジョキョ）

設定項目
プリントヘッド移動（プリントヘッドイドウ）

♦ システム設定（システムセッテイ）

設定項目
エラースキップ（エラースキップ）
補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）
省エネモード（ショウエネ モード）
メール通知設定（メールツウチ セッテイ）*
mm/inch 切り替え（mm/inch キリカエ）
再生紙モード（サイセイシモード）
封筒メッセージ（フウトウ メッセージ）
ページ抜けメッセージ（ページヌケ メッセージ）
廃インクボックス空き容量（ハイインクボックス アキ）

♦ インターフェース設定（インターフェースセッテイ）

設定項目
I/F 切替時間（I/F キリカエ ジカン）
ネットワーク設定（ネットワーク セッテイ）*
USB 設定（USB セッテイ）

♦ 表示言語切り替え（Language）

設定項目
日本語（Japanese）
英語（English）
ドイツ語（German）
フランス語（French）
イタリア語（Italian）
オランダ語（Dutch）
デンマーク語（Danish）
スウェーデン語（Swedish）
ノルウェー語（Norwegian）
スペイン語（Spanish）
フィンランド語（Finnish）
ポルトガル語（Portuguese）

補足

- 一覧のメニュー名や項目名の（）内表記は、ディスプレイ上の表記と異なる場合があります。
- 「用紙設定」メニューの「自動トレイ選択」項目は、マルチ手差しフィーダー装着時に表示されます。
- 「表示言語切り替え」メニューは英語で表示されます。

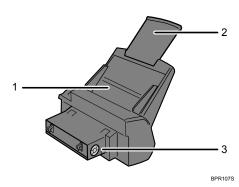
参照

- P.167 「本体操作部から出力枚数を確認する（カウンターメニュー）」
- P.83 「本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）」
- P.29「本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする（テスト印刷メニュー）」
- P.169 「本体操作部からメンテナンスを行う（メンテナンスメニュー）」
- P.194 「本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー）」
- P.44「本体操作部から接続や通信に関する設定をする（インターフェース設定メニュー）」
- P.198 「本体操作部の表示言語を設定する」
- P.200 「操作を制限する（パネルロック）」

オプション

オプションの説明です。

マルチ手差しフィーダー BY1000

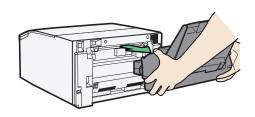
オプションの手差しトレイ（マルチ）です。

1 手差しトレイ（マルチ）
用紙を手差しで給紙します。

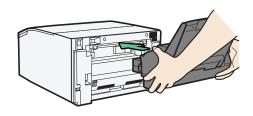
2 延長トレイ
用紙サイズに合わせて延長トレイを引き出します。

3 ダイヤル
手差しトレイで用紙がつまったときに回して用紙を取り出しやすくします。

マルチ手差しフィーダーの脱着

つまった用紙を取り除くときに、マルチ手差しフィーダーを一時的に取り外す場合があります。
ここではマルチ手差しフィーダーの脱着方法について説明します。

1. 手差しトレイ（マルチ）にセットしてある用紙を取り除きます。
2. 延長部をしまいます。
3. マルチ手差しフィーダーを外します。

BPR108S

4. マルチ手差しフィーダーを取り付けます。

BPR109S

5. 延長部を引き出します。
6. 手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットします。

補足

・マルチ手差しフィーダーを脱着する際には、プリンターの電源をオフにしてください。

おすすめ機能

便利な機能やおすすめの機能を説明しています。

◆ 自動でトレイを選択して印刷する機能
P.83 「本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）」を参照してください。

◆ 用紙切れや紙づまりなどのアラートが発生したときにメールで通知する機能
P.113 「プリンターの状態をメールで通知する」を参照してください。

◆ 情報漏洩を抑止するための印刷物の不正コピー防止機能
P.94 「不正コピー抑止印刷」を参照してください。

◆ 複数言語のパソコンがある環境でプリンターを共有する方法
P.96 「英語版 Windows 環境で使用する」を参照してください。

◆ 印刷プレビュー機能
P.96 「印刷前にプレビュー画面を表示させる」を参照してください。

◆ 両面印刷や集約印刷など、決まった印刷設定を簡単に選択できる機能
P.85 「2 種類の操作画面」を参照してください。

2. 印刷の準備

印刷するための準備について説明しています。

本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする（テスト印刷メニュー）

テスト印刷メニューでは、本体操作部からテスト印刷を行ってプリンターの動作を確認したり、プリンターの使用環境や印刷に関する条件の設定状況を印刷したシステム設定リストで確認することができます。

♦ **システム設定リスト（システムセッテイ リスト）**
プリンターのシステム構成やシステム設定の設定内容などが印刷されます。

♦ **カラーサンプル（カラーサンプル）**
カラーサンプルが印刷されます。

♦ **エラー履歴（エラー リレキ）**
エラー履歴が印刷されます。

システム設定リストを印刷する

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「テストインサツ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
テストインサツ
```

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「システムセッテイリスト」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<テストインサツ>
1. システムセッテイ リスト
```

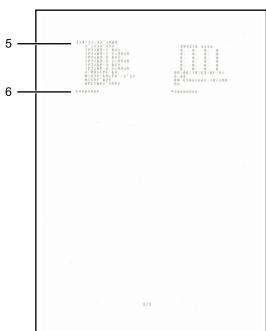
システム設定リストが印刷されます。
印刷後、テスト印刷設定メニューに戻ります。

4 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

2

システム設定リストの見かた

システム設定リストの見かたの説明です。

1 システム構成情報

プリンターのバージョン情報やオプションの装着状況、プリンター言語の名称やインクの残量などが印刷されます。

トータルカウンターは、「メンテナンス」から出力するテストパターン、「テスト印刷」で印刷するシステム設定リスト、「カウンター」で印刷するカウンター印刷などもカウントし、本機の操作部に表示されるカウンターとは異なります。

2 用紙設定

現在選択されている優先給紙トレイと各トレイにセットされている用紙のサイズと種類など用紙設定メニューの設定項目が印刷されます。

3 メンテナンス

メンテナンスメニューで設定可能なタイムゾーンとキーリピートの現在の設定値が印刷されます。

4 システム設定

システム設定メニューで設定可能な項目と現在の設定項目が印刷されます。

5 インターフェース設定、インターフェース情報

インターフェース設定メニューで設定可能な項目と現在の設定値が印刷されます。

6 Language

Language メニューで設定可能な表示言語の現在の設定値が印刷されます。

接続方法に合ったソフトウェアのインストール方法

プリンターは、USB 接続またはネットワーク接続することができます。
ソフトウェアをインストールする前に、プリンターをどのように接続したかを確認し、ご使用の接続方法でのインストール方法を参照し、ソフトウェアをインストールしてください。

重要

- 64-bit Windows 用のプリンタードライバーは付属の CD-ROM に収録されていません。ご使用の OS が 64-bit Windows の場合は、リコーの Web サイトからドライバーをダウンロードし、アクセスしやすいフォルダーに格納してください。
- 付属の CD-ROM や「RDISETUP.EXE」ファイルは、Windows Server 2008 の Server Core 環境には対応していません。

◆ USB 接続

プリンターを USB 接続している場合、[おすすめインストール（USB 接続用）] で同梱の CD-ROM から簡単にソフトウェアをインストールすることができます。

インストールボタン	インストールされるソフトフェア
おすすめインストール（USB 接続用）	・プリンタードライバー ・操作ガイド
プリンタードライバー	プリンタードライバー
操作ガイド	操作ガイド
Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi	Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi

◆ ネットワーク接続

プリンターをネットワーク接続している場合、[おすすめインストール（ネットワーク接続用)]、[プリンタードライバー]、または［Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi］で同梱の CD-ROM から簡単にソフトウェアをインストールすることができます。
GX e2600 では、プリンターをネットワーク接続することはできません。

インストールボタン	インストールされるソフトフェア
おすすめインストール（ネットワーク接続用）	・プリンタードライバー ・Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi ・操作ガイド
プリンタードライバー	プリンタードライバー
操作ガイド	操作ガイド
Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi	Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi

補足

- 設定が完了するとプリンターが使用できる状態になります。
- ネットワーク接続では、Windows の印刷ポートを使用してプリンターへダイレクト印刷（Peer-to-Peer ネットワーク)、またはサーバーを使用してクライアントから印刷するネットワークプリンターとしてプリンターを使用します。

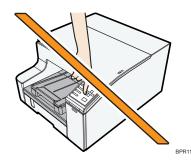
参照

- P.49 「Ridoc IO Navi ポートを使う（TCP/IP)」
- P.59 「Windows ネットワークプリンターを使う」
- P.62 「Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi をインストールする」
- 『かんたんセットアップ』「おすすめインストール（ネットワーク接続用)」
- 『かんたんセットアップ』「おすすめインストール（USB 接続用)」
- プリンタードライバーのダウンロード方法については、P.289 「インターネットから最新のバージョンをインストールする」を参照してください。

USB 接続でドライバーをインストールする

パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続する場合の、プリンタードライバーのみをインストールする手順を説明します。
「おすすめインストール（USB 接続用）」でソフトウェアをインストールした場合は、ここでのインストールは必要ありません。

重要

・インストールする場合は、管理者（Administrators）権限を持つユーザーとしてログオンする必要があります。
・プリンターの電源は指示があるまで入れないでください。

ここでは Windows XP の画面で説明しています。他の OS をお使いになる場合は、操作が異なる場合があります。
表示される画面は、お使いの環境によって異なります。

1 Windows を起動して、プリンターに付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。
Windows を起動すると、新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が開く場合があります。この場合は、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。もう一度プリンターの電源がオフになっていることを確認してから、手順 2 に進んでください。
CD-ROM をセットすると、［ドライバー・操作ガイド・ユーティリティー］画面が開きます。開かない場合は、［マイコンピュータ］または［エクスプローラ］から CD-ROM ドライブを開き、［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックしてください。
［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックしても、［ドライバー・操作ガイド・ユーティリティー］画面が開かない場合や、インストール中にエラーが発生する場合は、［マイコンピュータ］または［エクスプローラ］から CD-ROM ドライブを開き、［DRIVERS］フォルダにある［RDISETUP.EXE］アイコンをダブルクリックし、画面の指示にしたがってプリンタードライバーをインストールしてください。

2 ［プリンタードライバー］をクリックします。

3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。［同意します］を選び、［次へ］をクリックします。

4 ［パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続］を選び、［次へ］をクリックします。

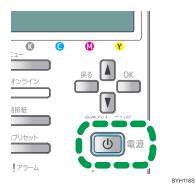
2

2

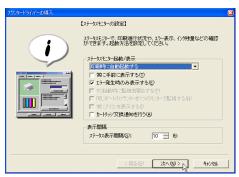
5 **プリンターの電源がオフになっていることをもう一度確認し、[次へ]をクリックします。**

次の画面が表示されることを確認します。

インストールの途中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージや、「ソフトウェアのインストール」、「ハードウェアのインストール」、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されることがあります。その場合、[はい]、[続行]または[このドライバソフトウェアをインストールします]を選択して、インストールを続行してください。

6 **プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認し、プリンターの[電源]キーを押します。**

インストールが始まります。

7 **必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。**

8 ステータスモニターの起動方法を設定し、［次へ］をクリックします。

9 インストールの結果を確認し、［完了］をクリックします。

補足

- 「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。
- プリンタードライバーが正しくインストールされたことを確認するためには、プリンターの［電源］キーが点灯していることを確認し、印字テストを行ってください。
- 印字テストは、プリンタードライバーを開いて［全般］タブの［テストページの印刷］をクリックします。
- Windows ファイアウォール機能搭載 OS で USB ポートで共有設定する場合、ステータスモニターを使用する前に、サーバーコンピューター側で Windows ファイアウォールの追加設定を行ってください。
  1) ファイアウォールの［例外］タブをクリックし、［ファイルとプリンタの共有］にチェックを入れます。
  2) ［ポートの追加］をクリックし、TCP の［ポート番号］に「55665」を登録します。

参照

- ネットワークを経由してプリンターを共有する場合には、P.38「プリンターを共有する」を参照してください。
- 操作ガイドのみのインストールについては、『本機のご利用にあたって』「操作ガイドのインストール」を参照してください。
- テストページが正しく印刷されない場合は、『本機のご利用にあたって』「印字テストができない」を参照してください。

プリンターを共有する

プリンターとプリントサーバーとなるパソコンをUSBケーブルで接続してネットワーク上で共有する場合の手順を説明します。

サーバー側を設定する

2

プリントサーバーを設定して、プリンターを共有にします。

重要

- 設定する場合は、管理者（Administrators）権限を持つユーザーとしてログオンする必要があります。

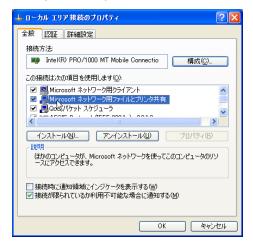
プリンターに接続したパソコンを、プリントサーバーに設定します。
ここでは、ネットワーク上でプリンターを共有して使うためにプリンターを接続して管理するパソコンを、プリントサーバーと呼びます。

1 ［スタート］メニューから、［コントロールパネル］を選びます。

2 ［ネットワークとインターネット接続］をクリックします。

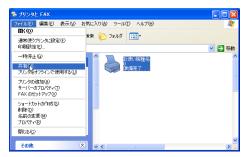
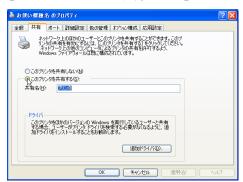
3 ［ネットワーク接続］をクリックします。

4 [ローカルエリア接続] をクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューから [プロパティ] をクリックします。

5 [Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有]をクリックしてチェックを付けます。

6 [OK] をクリックします。

7 プリンタードライバーをインストールします。

8 [スタート] メニューから、[プリンタと FAX] を選びます。

9 本機のアイコンを選び、[ファイル] メニューから [共有] を選びます。

10 ［このプリンタを共有する］を選び、［共有名］を入力します。

11 ［OK］をクリックします。

補足

- プリントサーバーが接続されているネットワークに接続したパソコンを、クライアントに設定します。

参照

- クライアントの設定方法については、P.40 「クライアント側を設定する」を参照してください。

クライアント側を設定する

クライアントを設定して、共有するプリンターに接続します。設定は、付属の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールするときに行います。

重要

- 設定する場合は、管理者（Administrators）権限を持つユーザーとしてログオンする必要があります。

プリントサーバーが接続されているネットワークに接続したパソコンから設定します。

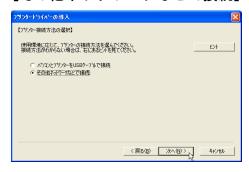
1 Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

Windows を起動すると、新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が開く場合があります。この場合は、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。もう一度プリンターの電源がオフになっていることを確認してください。

2 ［プリンタードライバー］をクリックします。

3 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。［同意します］を選び、［次へ］をクリックします。

4 ［その他ネットワークなどで接続］を選び、［次へ］をクリックします。

5 ［プリンター名］の横の+をクリックします。

6 ［プリンター名］の下の［ポート：＜ LPT1: ＞］を選び、［追加］をクリックします。

7 ［ネットワークプリンター］を選び、［OK］をクリックします。

8 ネットワークから共有するプリンターを選び、［OK］をクリックします。

9 ［ポート：］の後に［＜￥￥サーバー名￥共有プリンター名＞］が表示されていることを確認し、［完了］をクリックします。

プリンタードライバーのインストールが始まります。

10 ステータスモニターの起動方法を設定し、[次へ] をクリックします。

11 インストールの結果を確認し、[完了] をクリックします。

補足

- CD-ROM をセットすると、[ドライバー・操作ガイド・ユーティリティー] 画面が開きます。開かない場合は、[マイコンピュータ] または [エクスプローラ] から CD-ROM ドライブを開き、[SETUP.EXE] アイコンをダブルクリックしてください。
- 「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。

本体操作部から接続や通信に関する設定をする（インターフェース設定メニュー）

インターフェース設定メニューでは、ネットワーク接続に関する設定とパソコンとプリンターを USB で接続している場合の通信に関する設定を行います。変更したインターフェース設定の内容は電源を切っても保持されます。
ネットワーク接続でプリンターをセットアップするときは、本体操作部から " ネットワーク設定 " の項目を設定する必要があります。

♦ I/F 切り替え時間（I/F キリカエ ジカン）

現在のインターフェースからデータが送信されてこなくなってから、そのインターフェースを有効にしておく時間を設定します。ここで設定した時間を超えるとほかのインターフェースからのデータの受信が可能になります。
設定時間が短すぎると 1 つのデータを受信中にタイムアウトになってしまうことがあります。その結果、ほかのインターフェースからのデータが割り込んで印刷されたり、印刷を中止したデータが途中から印刷されたりします。

- 10 秒
- **15 秒（工場出荷時の設定）**
- 20 秒
- 25 秒
- 60 秒

♦ ネットワーク設定（ネットワーク セッテイ）

ネットワーク環境にプリンターを接続して印刷するために設定をします。
GX e2600 では、プリンターをネットワーク接続することはできません。

- DHCP
  DHCP を設定します。
  On
  Off（工場出荷時の設定）
- IP アドレス
  ネットワーク上におけるプリンターの IP アドレスを設定します。
  11.22.33.44（工場出荷時の設定）
- サブネットマスク
  ネットワーク上におけるプリンターのサブネットマスクを設定します。
  0.0.0.0（工場出荷時の設定）
- ゲートウェイアドレス
  ネットワーク上におけるプリンターのゲートウェイアドレスを設定します。
  0.0.0.0（工場出荷時の設定）
- 有効プロトコル（ユウコウプロトコル）
  ネットワーク上で使用するプロトコルを選択します。
  TCP/IP：**ユウコウ（工場出荷時の設定）** / ムコウ

- イーサネット速度（イーサネット ソクド）
  ネットワークボードを使ってネットワーク通信するときの通信速度を選択することができます。
  - **自動選択（工場出荷時の設定）**
  - 10M 半二重
  - 10M 全二重
  - 100M 半二重
  - 100M 全二重
- 設定値初期化（セッテイチ ショキカ）
  ネットワーク設定を初期化します。

♦ USB 設定（USB セッテイ）

パソコンとプリンターを USB で接続している場合の通信に関する設定を行います。
通常は変更する必要はありません。
設定を変更したときは、いったん電源をOFFにし、あらためて電源をONにしてください。

- スピード
  フルスピード
  自動設定（工場出荷時の設定）
- ポート固定
  する
  しない（工場出荷時の設定）

インターフェース設定メニューの設定を変更する

インターフェース設定メニューの変更方法を、例をあげて説明します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 インターフェースセッテイ
```

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「I/F キリカエジカン」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<インターフェースセッテイ>
1. I/Fキリカエ ジカン
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して「20 ビョウ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
I/Fキリカエ ジカン
20 ビョウ
```

設定が確定し、インターフェース設定メニューに戻ります。

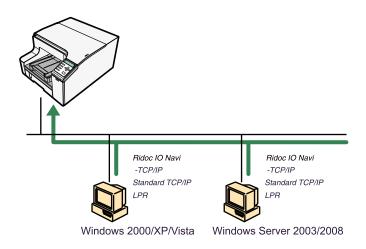
5 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

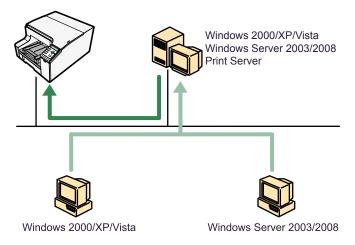
ネットワーク接続でドライバーをインストールする

プリンターをイーサネットでネットワーク接続しているときの、ドライバーのインストール方法と設定について使用するポートごとに説明します。
GX e2600 では、プリンターをネットワーク接続することはできません。

♦ **Windows の印刷ポートを使用する**

ご使用の Windows によって使用できるポートが異なります。インターフェースは、イーサネットを使用します。

接続方法	使用できるポート
イーサネット	Ridoc IO Navi ポート Standard TCP/IP ポート LPR ポート

◆ プリントサーバーを使用する

Windows ネットワークプリンターとして使用できます。

参照

- Windows ネットワークプリンターを使用する場合は、P.59 「Windows ネットワークプリンターを使う」を参照してください。

プリンタードライバーをインストールする（ネットワーク接続用）

Ridoc IO Navi ポートを使う（TCP/IP）

TCP/IP で印刷する場合の設定方法です。Ridoc IO Navi ポートを使用するには、Ridoc IO Navi がクライアントコンピューターにインストールされている必要があります。

2

重要

- インストールする場合は管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

1 **Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 **［プリンタードライバー］をクリックします。**

3 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は［同意します］をクリックし、［次へ］をクリックします。**

4 **［その他ネットワークなどで接続］を選び、［次へ］をクリックします。**

2

5 「プリンター名」の横の+をクリックします。

［コメント］、［ドライバー］、［ポート］は、ご使用の OS、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

6 ［プリンター名］の下の［ポート：＜ LPT1: ＞］を選び、［追加］をクリックします。

7 「Ridoc IO Navi」を選択し、［OK］をクリックします。

8 「プロトコル選択」の［TCP/IP］をクリックし、［機器検索］をクリックします。

TCP/IP プロトコルで印刷可能なプリンターが検索され、一覧表示されます。

9 **印刷するプリンターをクリックして選択します。**

ここにはコンピューターからのブロードキャストに応答したプリンターだけが表示されます。ここに表示されないプリンターに印刷するときは、[アドレス指定]をクリックし、プリンターの IP アドレスまたはホスト名を直接入力してください。

10 **[OK]をクリックします。**

[ポートの追加]ダイアログが閉じます。

11 **選択したプリンターのポートが[ポート]に表示されていることを確認します。**

12 **[共有]をダブルクリックし、共有の設定を展開します。**

13 **プリンターを共有する場合は、[共有]の左のチェックボックスにチェックを付けます。**

共有名を変更する場合は、[共有名 :<RICOHIPS>]をクリックして変更します。

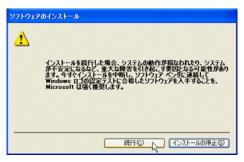
14 **必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。**

15 **[完了]をクリックすると、プリンタードライバーがインストールされます。**

16 **[プリンタードライバーの導入]ダイアログが表示されたら、[次へ]をクリックします。**

17 **[プリンタードライバーの導入]ダイアログが表示されたら、[完了]をクリックします。**

補足

- インストールの途中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、下のような画面が表示されることがあります。その場合、[はい]、[続行] または [このドライバソフトウェアをインストールします] を選択して、インストールを続行してください。

- ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windows を再起動してください。
- すでに使用されている機器のネットワーク設定を変更する場合は、使用している Ridoc IO Navi ポートを削除し、本体操作部もしくは Web ブラウザーで機器本体のネットワーク設定を変更してからインストールしてください。

参照

- 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。P.251 「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照して、インストールし直してください。

Standard TCP/IP ポートを使う

プリンターとパソコンを TCP/IP でネットワーク接続している場合のインストール方法です。

重要

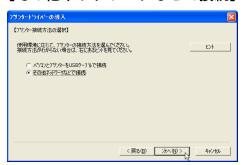
・インストールする場合は管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

1 **Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 **[プリンタードライバー]をクリックします。**

3 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は[同意します]をクリックし、[次へ]をクリックします。**

4 **[その他ネットワークなどで接続]を選び、[次へ]をクリックします。**

5 「プリンター名」の横の+をクリックします。

［コメント］、［ドライバー］、［ポート］は、ご使用の OS、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

6 ［プリンター名］の下の［ポート：＜ LPT1: ＞］を選び、［追加］をクリックします。

7 「Standard TCP/IP Port」を選択し、［OK］をクリックします。

8 「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」の開始画面で、［次へ］をクリックします。

9 **［プリンタ名または IP アドレス］ボックスにプリンター名、または本機のアドレスを入力し、［次へ］をクリックします。**

10 **「標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード」の完了画面で、［完了］をクリックします。**

11 **選択したプリンターのポートが［ポート］に表示されていることを確認します。**

12 **［共有］をダブルクリックし、共有の設定を展開します。**

13 **プリンターを共有する場合は、［共有］の左のチェックボックスにチェックを付けます。**

共有名を変更する場合は、［共有名 :<RICOHIPS>］をクリックして変更します。

14 **必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。**

15 **［完了］をクリックすると、プリンタードライバーがインストールされます。**

16 **［プリンタードライバーの導入］ダイアログが表示されたら、［次へ］をクリックします。**

17 **［プリンタードライバーの導入］ダイアログが表示されたら、［完了］をクリックします。**

補足

- インストールの途中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、下のような画面が表示されることがあります。その場合、［はい］、［続行］または［このドライバソフトウェアをインストールします］を選択して、インストールを続行してください。

- ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windows を再起動してください。

参照

- 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。P.251「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照して、インストールし直してください。

LPR ポートを使う

プリンターとパソコンを TCP/IP でネットワーク接続している場合のインストール方法です。

重要

- インストールする場合は管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

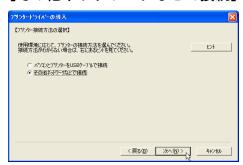
2

1 **Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 **[プリンタードライバー]をクリックします。**

3 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は[同意します]をクリックし、[次へ]をクリックします。**

4 **[その他ネットワークなどで接続]を選び、[次へ]をクリックします。**

5 「プリンター名」の横の+をクリックします。

［コメント］、［ドライバー］、［ポート］は、ご使用の OS、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

6 ［プリンター名］の下の［ポート：＜ LPT1: ＞］を選び、［追加］をクリックします。

7 「LPR Port」を選択し、［OK］をクリックします。

「LPR Port」が表示されない場合は、Windows のヘルプを参照して組み込んでください。

8 ［LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス］ボックスに、本機のアドレスを入力します。

TCP/IP プロトコルで印刷可能なプリンターが検索され、一覧表示されます。

9 ［サーバーのプリンタ名または印刷キュー名］ボックスに「lp」と入力し、［OK］をクリックします。

ポートが追加されます。

10 選択したプリンターのポートが［ポート］に表示されていることを確認します。

11 **[共有] をダブルクリックし、共有の設定を展開します。**

12 **プリンターを共有する場合は、[共有] の左のチェックボックスにチェックを付けます。**

共有名を変更する場合は、[共有名 :<RICOHIPS>] をクリックして変更します。

13 **必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。**

14 **[完了] をクリックすると、プリンタードライバーがインストールされます。**

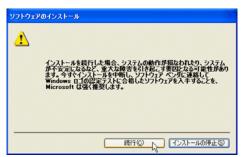
15 **[プリンタードライバーの導入] ダイアログが表示されたら、[次へ] をクリックします。**

16 **[プリンタードライバーの導入] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。**

補足

- インストールの途中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、下のような画面が表示されることがあります。その場合、[はい]、[続行] または [このドライバソフトウェアをインストールします] を選択して、インストールを続行してください。

- ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windows を再起動してください。

参照

- 「新しいドライバーが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。P.251 「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照して、インストールし直してください。

Windows ネットワークプリンターを使う

ここでは、クライアントがプリントサーバーと通信できるように設定されていることを前提に説明しています。以下の手順を実行する前に、必ずクライアントをセットアップし、正しく設定してください。
Windows ネットワークプリンターを使う場合は、プリンタードライバーを「ネットワークプリンター」を指定してインストールし、Windows ネットワーク上の共有プリンターを選択します。

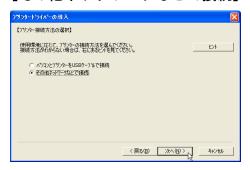
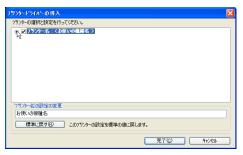
★重要

- インストールする場合は管理者権限が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。
- Ridoc IO Navi ポートで本機を接続しているネットワークプリンターをご使用の場合、クライアントからの代行印刷、並行印刷を行うことはできません。
- Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2008 の共有プリンターの場合、クライアントに印刷通知が行われない場合があります。

1 **Windows を起動して、付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 **［プリンタードライバー］をクリックします。**

3 **［その他ネットワークなどで接続］を選び、［次へ］をクリックします。**

4 「プリンター名」の横の+をクリックします。

［コメント］、［ドライバー］、［ポート］は、ご使用の OS、選択したプリンター機種、使用するポートによって、それに応じた表示となります。

5 ［プリンター名］の下の［ポート：＜ LPT1: ＞］を選び、［追加］をクリックします。

6 ［ネットワークプリンター］を選択し、［OK］をクリックします。

7 ネットワークツリー上で、プリントサーバーとして使用するコンピューターの名前をダブルクリックします。

8 印刷するプリンターを選択し、［OK］をクリックします。

9 ［ポート :］に選択したプリンターのパスが表示されていることを確認します。

10 必要に応じて、選択したプリンターを通常使うプリンターに設定します。

11 ［完了］をクリックします。

プリンタードライバーがインストールされます。

12 [プリンタードライバーの導入]ダイアログが表示されたら、[完了]をクリックします。

補足

- インストールの途中で[キャンセル]を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。
- インストールの途中で「デジタル署名が見つかりませんでした」という画面や、Microsoft のメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい]、[続行]または[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックし、インストールを続行してください。
- ダイアログに「再起動の確認」が表示される場合は、Windows を再起動してください。

参照

- 「新しいドライバが既に存在しているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示された場合、オートランプログラムでのインストールを続けることができません。P.251「プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき」を参照してインストールし直してください。
- Windows ネットワークプリンターが正しく設定されていないと、インストールを続けることができません。インストールをキャンセルしてから、P.38「サーバー側を設定する」を参照して Windows ネットワークプリンターを設定してください。

2

Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi をインストールする

Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi のみをインストールします。

★重要

2

- インストールする場合は管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

Ridoc IO Navi のインストール方法は、次の 2 種類があります。

♦ フルインストール

すべてのモジュールをインストールします。

♦ カスタムインストール

モジュールごとにインストールします。

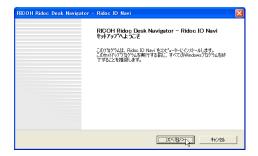
ここでは、「フルインストール」での説明をしています。

1 **Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、すべて終了してください。

2 **[Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi] をクリックします。**

Ridoc IO Navi のインストーラーが起動します。

3 **[次へ] をクリックします。**

4 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は［はい］をクリックします。

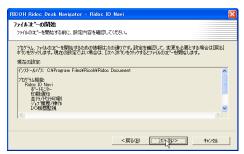
5 ［フルインストール］をクリックします。

6 インストール先を選択し、［次へ］をクリックします。

7 「ショートカット」の登録をします。

必要に応じて、作成する「ショートカット」を選択し、［次へ］をクリックします。

2

8 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。

9 [完了] をクリックします。

「コンピューターを再起動してください」のメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。

補足

- CD-ROM をセットすると、[ドライバー・操作ガイド・ユーティリティー] 画面が開きます。開かない場合は、[マイコンピュータ] または [エクスプローラ] から CD-ROM ドライブを開き、[SETUP.EXE] アイコンをダブルクリックしてください。

用紙について

使用できる用紙の種類や用紙のセット方法について説明しています。

使用できる用紙の種類

目的に合わせて、いろいろな種類の用紙が使用できます。

♦ 普通紙

♦ ハイグレード普通紙

♦ 光沢紙

♦ インクジェット郵便ハガキ

♦ 郵便ハガキ

♦ 封筒

♦ 厚紙

補足

・厚紙は手差しトレイ（マルチ）にセットして印刷できます。

参照

・それぞれの用紙の取り扱いについては、P.68 「用紙に関する注意」を参照してください。

セットできる用紙サイズと枚数

給紙トレイにセットできる用紙のサイズ、枚数は次のとおりです。

トレイ 1

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙 / ハイグレード普通紙	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（$8^{1}/_{2}$” × 11”） Legal（$8^{1}/_{2}$” × 14”） $8^{1}/_{2}$” × $5^{1}/_{2}$” Executive（$7^{1}/_{4}$” × $10^{1}/_{2}$”） 8” × 13” $8^{1}/_{2}$” × 13” $8^{1}/_{4}$” × 13” 16K 不定形サイズ 縦 139.7 から 356.0 mm（5.50 から 14.01 inch）、横 88.0 から 216.0 mm（3.47 から 8.50 inch）	給紙量：250 枚 排紙量：150 枚
光沢紙（ビジネスコート紙）	A4（210 × 297 mm）	給紙量：250 枚 排紙量：1 枚
郵便ハガキ / インクジェット郵便ハガキ	郵便ハガキ 往復ハガキ	給紙量：70 枚 排紙量：70 枚
封筒（長形）	長形 3 号（120 × 235 mm） 長形 4 号（90 × 205 mm）	給紙量：30 枚 排紙量：30 枚
封筒（洋形）	洋形 4 号（105 × 235 mm） Com10 Envelope Monarch Envelope C6 Envelope C5 Envelope DL Envelope	給紙量：20 枚 排紙量：20 枚

手差しトレイ（マルチ）

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙 / ハイグレード普通紙	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（$8^1/_2$" × 11"） Legal（$8^1/_2$" × 14"） $8^1/_2$" × $5^1/_2$" Executive（$7^1/_4$" × $10^1/_2$"） 8" × 13" $8^1/_2$" × 13" $8^1/_4$" × 13" 16K 不定形サイズ 縦 127.0 から 1295.4 mm（5.00 から 51.00 inch）、横 55.0 から 216.0 mm（2.17 から 8.50 inch）	給紙量：100 枚 排紙量：150 枚
光沢紙（ビジネスコート紙）	A4（210 × 297 mm）	給紙量：100 枚 排紙量：1 枚
郵便ハガキ / インクジェット郵便ハガキ	郵便ハガキ 往復ハガキ	給紙量：50 枚 排紙量：70 枚
封筒（長形）	長形 3 号（120 × 235 mm） 長形 4 号（90 × 205 mm）	給紙量：10 枚 排紙量：30 枚
封筒（洋形）	洋形 4 号（105 × 235 mm） Com10 Envelope Monarch Envelope C6 Envelope C5 Envelope DL Envelope	給紙量：10 枚 排紙量：20 枚
厚紙		給紙量：20 枚 排紙量：20 枚

補足

- 厚紙は、135kg 紙（157g/m^2）を超える用紙です。

参照

- 本機で使用できる用紙厚については、P.297 「仕様」を参照してください。

2

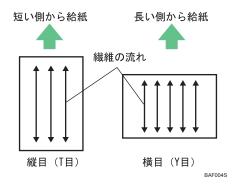
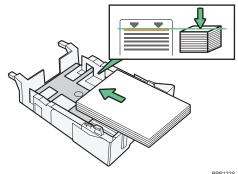
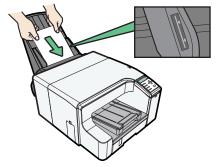
用紙に関する注意

使用する用紙や用紙をセットする際の注意事項です。

用紙をセットするとき

印刷をより美しく仕上げるためには、印刷前と印刷後の用紙の取り扱いにご注意ください。

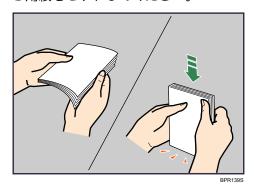
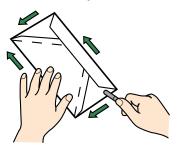
セットするときの注意

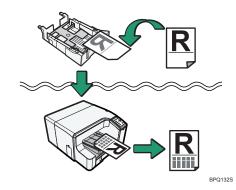
- 用紙をセットするときは給紙トレイを本体から取り外してください。
- 用紙はリコー推奨の用紙をご利用ください。
- 給紙トレイに用紙をセットするときは、印刷する面を下にします。
- 手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットするときは、印刷面を上にします。
- 縦目（T 目）、横目（Y 目）のある用紙（商品名や規格に T 目、Y 目などが含まれているもの）をセットするときは、T 目用紙の場合は用紙の短い側から、Y 目用紙の場合は用紙の長い側から給紙されるようにセットしてください。

- 種類の異なる用紙を一度にセットしないでください。
- すでにセットされている用紙と種類の異なる用紙をセットする場合は、必ずセットされている用紙を取り除いてから、新しい用紙をセットしてください。
- 給紙トレイの上限表示を超えないようにセットしてください。

- 手差しトレイ（マルチ）の上限表示を超えないように用紙をセットしてください。

BPR126S

- 用紙がカールしていると、紙づまりの原因になります。カールを 2 mm 以内に直してから用紙をセットしてください。

BPR139S

- 封筒が平らになるように封筒の端を一枚ずつ、ペンなどでしっかりつぶしてからセットしてください。

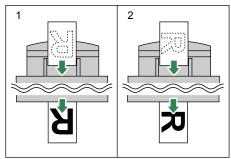
BPR165S

トレイ 1 の用紙のセット面と方向について

印刷面を下にし、用紙の短い側を給紙される方向に向けてセットします。
原稿は以下のように印刷されます。

両面ユニットで使用できる用紙サイズ

両面ユニットは、GX e2600 にはありません。

用紙種類	用紙サイズ	用紙枚数
普通紙	A4（210 × 297 mm） A5（148 × 210 mm） A6（105 × 148 mm） B5（182 × 257 mm） Letter（$8^{1}/_{2}$" × 11"） $8^{1}/_{2}$" × $5^{1}/_{2}$" Executive（$7^{1}/_{4}$" × $10^{1}/_{2}$"） 16K	
郵便ハガキ / インクジェット郵便ハガキ	郵便ハガキ 往復ハガキ	

マルチ手差しフィーダーの用紙のセット面と方向について

印刷面を上にし、用紙の短い側を給紙される方向に向けてセットします。
縦長の原稿と横長の原稿はそれぞれ以下のように印刷されます。

1 縦長の原稿を印刷するとき
用紙の上端（天側）を給紙される方向に向けてセットします。

2 横長の原稿を印刷するとき
用紙の右側を手差し給紙される方向に向けてセットします。

用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。
プリンターに適切な用紙でも、保管状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。用紙は以下の点に注意して保管してください。
・湿気の多いところには置かない。
・直射日光の当たるところには置かない。
・用紙は立てかけない。
残った用紙は購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

使用する用紙の種類ごとの注意事項です。

♦ 普通紙

- 135 kg 紙（157 g/m^2）を超える用紙（厚紙）は手差しトレイ（マルチ）から印刷してください。
- トレイ 1 に A6 サイズの用紙を給紙する場合、使用できる用紙は NBS リコー複写印刷用紙の 90 kg 紙（105 g/m^2）のみです。
  セットする用紙の量は、給紙トレイ内に表示された上限表示（▼▼）を超えないようにしてください。

♦ ハイグレード普通紙

- ハイグレード普通紙に印刷する場合は、プリンタードライバーで「ハイグレード普通紙」を選択してください。普通紙より鮮やかな印刷ができます。
- プリンタードライバーで「ハイグレード普通紙」を選択すると片面印刷になります。両面印刷をする場合には、「普通紙」を選択してください。
- 開封後はなるべく早くご使用ください。

♦ 光沢紙（ビジネスコート紙）

- インクが乾燥するまでの時間は、画像・環境により異なります。耐水性、耐油性が必要な場合には、一昼夜程度乾燥させてご使用ください。
- 気温 25 ℃、湿度 50%RH を超える場所では、正しく用紙が送られない場合がありますので 1 枚ずつ給紙してください。
- 複数枚をセットして正しく用紙が送られない場合は、1 枚ずつ給紙してください。
- プリンターを設置している環境や、印刷している画像によっては、インクが擦れる場合があります。この場合は［印刷品質］グループから［きれい］または［はやい］を選んでください。インクの擦れが改善する場合があります。
- 印刷画像にプリンターのローラー跡が出ることがあります。
- 手差しトレイ（マルチ）から印刷しているときに、印刷画像にローラー跡が出ることがあります。
- 画像によっては、用紙の反りにより印刷面が擦れる場合があります。この場合には、印刷品質を「きれい」にしてご使用ください。
- 片面印刷専用です。両面印刷には対応しておりません。
- 光沢紙（ビジネスコート紙）を使用する場合、購入した用紙に記載されている説明文をお読みの上、ご利用ください。

♦ インクジェット郵便ハガキ

- 印刷する面と向きに注意してセットしてください。トレイ 1 にセットして片面印刷する場合は、印刷する面が下、ハガキの上端（郵便番号欄側）が奥になるようセットします。
- あて名面を印刷する場合は、印刷の品質のため、用紙種類を「郵便ハガキ」にしてご使用ください。
- 両面に印刷する場合は、あて名面から印刷することをおすすめします。通信面から印刷する場合は、インクを十分な時間（重ねずに広げた場合、30 分以上）乾燥させてから、あて名面を印刷してください。
- ハガキを自動両面で印刷する場合は、あて名面から印刷をしてください。また、自動両面印刷の場合は、ハガキの上端（郵便番号欄側）が手前になるようにセットする必要がありますので、ご注意ください。
- 印刷する面と向きに注意してセットしてください。印刷する面が下、ハガキの上端（郵便番号欄側）が奥になるようセットします。
- あて名面から印刷することをおすすめします。通信面から印刷する場合は、インクを十分な時間（重ねずに広げた場合、30 分以上）乾燥させてから、あて名面を印刷してください。

♦ 郵便ハガキ

- 印刷する面と向きに注意してセットしてください。トレイ 1 にセットして片面印刷する場合は、印刷する面が下、ハガキの上端（郵便番号欄側）が奥になるようセットします。
- 両面に印刷する場合は、あて名面から印刷することをおすすめします。通信面から印刷する場合は、インクを十分な時間（重ねずに広げた場合、15 分以上）乾燥させてから、あて名面を印刷してください。
- 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。

♦ 封筒

- トレイ 1 に一度にセットできる封筒の枚数は、最大 30 枚です（洋形封筒は 20 枚）。
- 封筒はできるだけ平たくなるように押しつぶしてください。
- 印刷するときは封筒・標準切替レバーを側（奥側）にしてください。

♦ 厚紙

- 厚紙は、135 kg 紙（157 g/m^2）を超える用紙です。
- 手差しトレイ（マルチ）には 220 kg 紙（255 g/m^2）までセットできます。
- 手差しトレイ（マルチ）にセットするときは、印刷面を上向きにして 1 枚ずつセットしてください。

補足

- 用紙の厚さによっては、印刷面がこすれることがあります。この場合には封筒・標準切替レバーを側（奥側）にしてお試しください。それでも直らない場合は、P.245 「印刷結果がおかしい」を参照してください。

使用できない用紙

プリンターで使用できない用紙を確認してください。

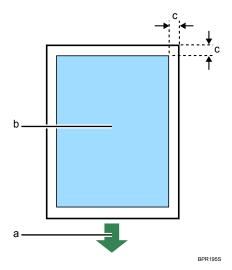
以下のような用紙は使用しないでください。

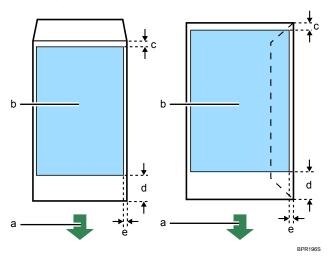
- しわ、折れ、破れがある用紙
- 端部が波打っている用紙
- カールしている用紙
- 湿気を吸っている用紙
- 乾燥して静電気が発生している用紙
- 一度印刷した用紙（裏紙など）
- 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
- 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
- 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- ミシン目などの加工がされている用紙
- 糊がはみ出したり、台紙が見えるラベル紙
- ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
- 色の濃い部分がある用紙
- 長方形、正方形ではない用紙
- 絵入りはがきなど裏映り防止用の粉のついているはがき
- インクジェット写真用年賀はがき

補足

- プリンターに適切な用紙でも、保管状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。

印刷範囲

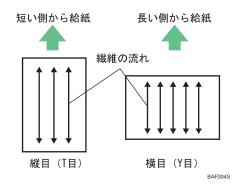
印刷可能範囲を説明します。

a. 排紙方向
b. 印刷可能範囲
c. 3 mm

封筒に印刷する場合の印刷範囲は以下のとおりです。

a. 排紙方向
b. 印刷可能範囲
c. 8 mm
d. 38 mm
e. 3 mm

用紙をセットする

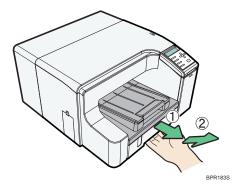
給紙トレイに印刷する用紙をセットします。
通常は用紙をトレイ 1 にセットして印刷します。

補足

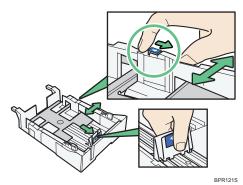
- 縦目（T 目）、横目（Y 目）のある用紙（商品名や規格に T 目、Y 目などが含まれているもの）をセットするときは、T 目用紙の場合は用紙の短い側から、Y 目用紙の場合は用紙の長い側から給紙されるようにセットしてください。

トレイ 1 にセットする

トレイ 1 に用紙をセットします。
ここでは A4 サイズの用紙をセットしています。

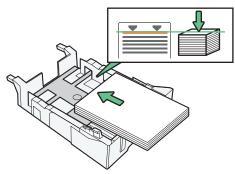
1 トレイ 1 の取っ手をつかんで引き出し（①)、少し持ち上げてから本体から取り外します（②)。

BPR183S

本体から取り外したトレイ 1 を落とさないようにご注意ください。

2 右の用紙ガイドのレバーをつまんで用紙のサイズに合わせてスライドさせ、手前の用紙ガイドをつまんで広げておきます。

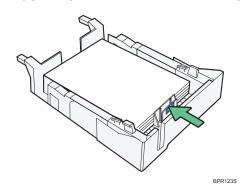
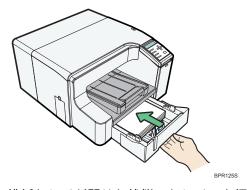
BPR121S

3 印刷する面を下にして、上限表示を超えないように用紙をセットします。

BPR122S

2

4 手前の用紙ガイドをつまんで、用紙の長さに合わせてスライドさせます。

BPR123S

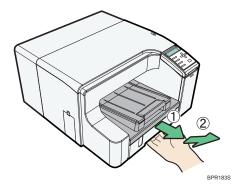
5 トレイ 1 を突き当たるまで静かに押し込みます。

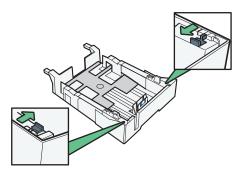
BPR125S

排紙トレイが閉じた状態でトレイ 1 を押し込んでください。

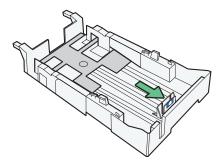
A4 より大きいサイズの用紙をセットする（トレイ 1）

A4 より大きいサイズの用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。
ここでは Legal サイズの用紙をセットしています。

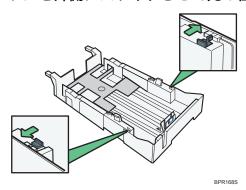
1 **トレイ 1 の取っ手をつかんで引き出し（①）、少し持ち上げてから本体から取り外します（②）。**

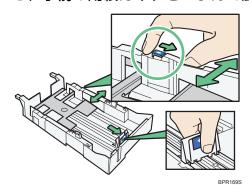
BPR183S

本体から取り外したトレイ 1 を落とさないようにご注意ください。

2 **延長トレイの左右 2 カ所のツメを内側にスライドさせます。**

BPR166S

3 **延長トレイを引き出します。**

BPR167S

4 ツメを外側にスライドさせて元の位置に戻します。

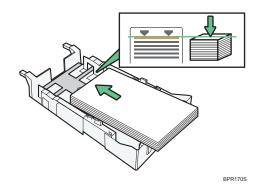
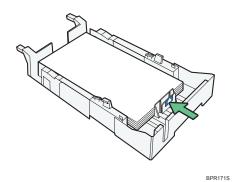
BPR168S

5 右の用紙ガイドのレバーをつまんで用紙のサイズに合わせてスライドさせ、手前の用紙ガイドをつまんで広げておきます。

BPR169S

A4 サイズまでの用紙をセットするときは、延長トレイを標準の長さに戻してください。延長トレイを延ばしたままでセットしないでください。

6 印刷する面を下にして、上限表示を超えないように用紙をセットします。

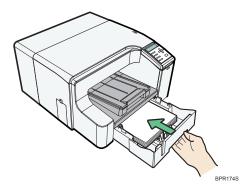
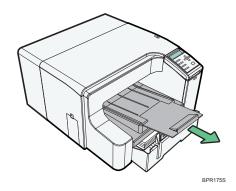
BPR170S

7 手前の用紙ガイドをつまんで、用紙の長さに合わせてスライドさせます。

BPR171S

8 トレイ 1 を突き当たるまで静かに押し込みます。

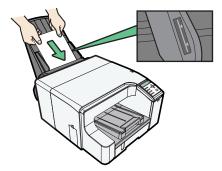
BPR174S

9 延長排紙受けを延ばします。

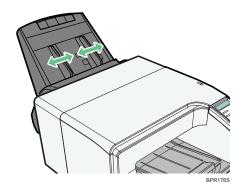
BPR175S

手差しトレイ（マルチ）（オプション）にセットする

手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットします。
ここでは A4 サイズの用紙をセットしています。

1 延長部を最大に引き出します。

2 印刷する面を上にして、上限表示を超えないように手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットします。

BPR126S

A6▯サイズなどの幅のせまい用紙をセットする場合は、あらかじめサイドフェンスを用紙サイズに合わせてください。

BPR176S

補足

・延長トレイは、用紙サイズに合わせて伸ばしてください。
・サイドフェンスは用紙サイズに合わせてください。

本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）

給紙トレイにセットする用紙のサイズや種類の設定など、用紙設定メニューで設定できる項目の説明です。
初めて用紙をセットするとき、セットした用紙サイズや種類を変更するときは、本体操作部から用紙設定メニューの項目を設定する必要があります。

♦ トレイ用紙サイズ（トレイ ヨウシサイズ）
給紙トレイにセットする用紙サイズを設定します。トレイと用紙サイズを指定します。

♦ 用紙種類（ヨウシ シュルイ）
セットする用紙の種類を設定します。トレイと用紙の種類を指定します。

♦ 自動トレイ選択（ジドウ トレイセンタク）
自動トレイ選択は印刷用紙サイズと用紙種類に応じたトレイが自動的に選択されます。トレイを指定します。

補足

- 自動トレイ選択機能は、マルチ手差しフィーダー（オプション）を装着しているときに設定できます。
- 自動トレイ選択機能は、あらかじめ「トレイヨウシサイズ」で設定された各トレイの用紙サイズの情報を元に、トレイが自動的に選択されます。
- A6　サイズの用紙に、インクを大量に消費するデータを印刷する場合は、印刷後用紙がカールしてしまうことがあります。この場合にはレベルカラーで印刷することをおすすめします。レベルカラー印刷については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

参照

- 設定できる用紙種類については、P.65 「使用できる用紙の種類」を参照してください。
- 設定できる用紙サイズについては、P.66 「セットできる用紙サイズと枚数」を参照してください。

用紙設定メニューの設定を変更する

ここでは、用紙サイズの変更方法を説明します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヨウシセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

＜メニュー＞ 　ヨウシセッテイ

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「トレイヨウシサイズ」を表示させ、［OK］キーを押します。

＜ヨウシセッテイ＞ 1．トレイ　ヨウシサイズ

4 ［▲］または［▼］キーを押して、設定するトレイを表示させ、［OK］キーを押します。

＜トレイ　ヨウシサイズ＞ 1．トレイ1

5 ［▲］または［▼］キーを押して、給紙する用紙サイズを表示させ、［OK］キーを押します。

＜トレイ1＞ ＊A4タテ

設定が確定し、用紙設定メニューに戻ります。

6 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

3. プリンター画面と設定・印刷方法

プリンタードライバー画面と設定方法について説明しています。

2 種類の操作画面

プリンタードライバーの設定画面は「機能別ウィンドウ」と「ワンクリック設定」の 2 つの表示タイプがあります。本書では「機能別ウィンドウ」の画面例を使用しています。

・ワンクリック設定
　あまり印刷条件を変えず、いつも決まった印刷のしかたをする方に向いているウィンドウタイプです。
　ワンクリック設定の表示はオプションの装着状態によって変化することがあります。

・機能別ウィンドウ
　印刷のたびに設定を変更することが多く、さまざまな印刷をする方に向いているウィンドウタイプです。

初回インストール時に設定されている機能別ウィンドウをワンクリック設定に切り替えるには、以下の手順にしたがってください。

1 ［初期設定］タブをクリックします。

2 ［ウィンドウタイプの切り替え］グループから［ワンクリック設定］をクリックします。

3 ［OK］をクリックします。

参照

- ワンクリック設定について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

［プリンタと FAX］ウィンドウから表示する（プロパティ）

［プリンタと FAX］ウィンドウからプリンタードライバーのプロパティを開きます。
OS の設定によっては、操作方法が異なる場合があります。

1 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選びます。

2 本機のアイコンを選び、［ファイル］メニューから［プロパティ］を選びます。

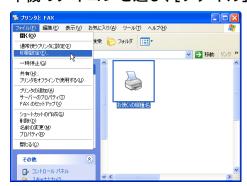
プリンタードライバーのプロパティが開きます。

[プリンタと FAX] ウィンドウから表示する（印刷設定）

[プリンタと FAX] ウィンドウからプリンタードライバーの印刷設定を開きます。

OS の設定によっては、操作方法が異なる場合があります。

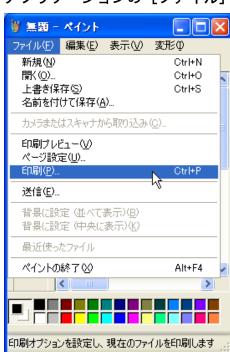
1 [スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選びます。

2 本機のアイコンを選び、[ファイル] メニューから [印刷設定] を選びます。

プリンタードライバーの印刷設定が開きます。

3

アプリケーションから表示する

アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開くと、初期値として設定された内容が表示されます。ここから必要な設定だけを変更して印刷します。
ここで変更した設定は、このアプリケーションだけで有効な設定です。他のアプリケーションから印刷する場合、ここでの設定は反映されません。
アプリケーションによっては、プリンタードライバーの設定内容を自動的に変更するものがあります。
ここでは例として、Windows 標準のペイントで説明しています。
プリンタードライバーの設定画面を開く方法は、アプリケーションによって異なります。多くのアプリケーションでは［ファイル］メニューの［印刷］や［ページ設定］から［プロパティ］（Windows XP/Vista、Windows Server 2003/2008 の場合は［詳細設定］）を選んで開きます。詳しくはアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

1 アプリケーションの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。

2 ［プリンタの選択］ボックスから本機を選び、［詳細設定］をクリックします。

プリンタードライバーの印刷設定が表示されます。

3

オプション構成タブの設定をする

プリンターとパソコンが双方向通信していないときは、本機に取り付けたオプション、セットした用紙のサイズと種類をプリンタードライバーに登録する必要があります。

双方向通信が働く条件

双方向通信が働く条件についての説明です。
双方向通信が働いていると、本機にセットされている用紙サイズなどの情報が自動的にパソコンに伝わります。またパソコン側からもプリンターの状態を確認することができます。
RPCS ラスタープリンタードライバーを使用し、双方向通信が働いている場合、［オプション構成］タブの項目はプリンターの情報が自動で設定されるため、半輝度表示になります。
双方向通信を利用するためには、以下の条件を満たしている必要があります。

♦ 本機とパソコンを直接 USB ケーブルで接続している場合
- パソコンが双方向通信に対応している。
- プリンターのプロパティで双方向通信が可能な設定になっている。

♦ ネットワークで接続している場合
- プリンターのプロパティで双方向通信が可能な設定になっている。

双方向通信が働かないとき

プリンターとパソコンが双方向通信していないときに、プリンターに装着したオプション、セットした用紙のサイズと種類をプリンタードライバーに登録する方法の説明です。

■Windows 2000/Vista、Windows Server 2008 の場合

1. ［スタート］から［プリンタ］ウィンドウを表示します。
2. 追加したプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの（Windows Vista の場合、プリンターのアイコンを右クリックして）［プロパティ］をクリックします。
   インストール後最初にプリンターのプロパティを表示する場合、または装着しているオプションを設定していない場合に、オプション設定を促す画面が表示されます。
3. ［OK］をクリックします。
4. ［オプション構成］タブをクリックします。
5. ［オプション選択］ボックスで、取り付けたオプションにチェックを付けます。
6. ［サイズ］と［用紙種類］を正しく設定します。
7. ［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

■Windows XP、Windows Server 2003 の場合

1 [スタート] から [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。

2 追加したプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

インストール後最初にプリンターのプロパティを表示する場合、または装着しているオプションを設定していない場合に、オプション設定を促す画面が表示されます。

3 [OK] をクリックします。

4 [オプション構成] タブをクリックします。

5 [オプション選択] ボックスで、取り付けたオプションにチェックを付けます。

6 [サイズ] と [用紙種類] を正しく設定します。

7 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

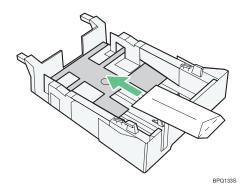
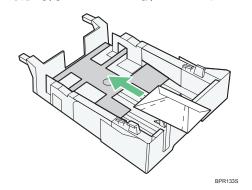
補足

- [プリンタ] または [プリンタと FAX] フォルダでプリンタープロパティを変更するには、「プリンタの管理」のアクセス許可が必要です。Administrators または Power Users グループのメンバーとしてログオンしてください。
- プリントサーバーにてネットワーク環境でプリンターの共有を行う場合、クライアント PC からの双方向通信は働きません。
- すでに使用中のプリンターにオプションを追加装着した場合は、再度 [オプション構成] タブの設定を行ってください。

印刷する

用紙を給紙トレイにセットして印刷します。

重要

- 手差しトレイはオプションで、給紙量は 100 枚です。
- 用紙がカールしていると紙づまりの原因になります。カールを 2 mm 以内に直してから用紙をセットしてください。
- 給紙トレイに用紙をセットするときは、印刷する面を下にします。
- 手差しトレイ（オプション）に用紙をセットするときは、印刷する面を上にします。
- 両面印刷の場合、文字以外のデータは全体的に濃度を下げて印刷します。
- 黒地に白抜き文字を印字すると、インクがにじんで白抜き文字がつぶれることがあります。この場合は印刷品質グループで［はやい］または［高速］を選択してください。
- ハガキに印刷する場合
  - ハガキの両面に印刷する場合は、あて名面からの印刷をおすすめします。
  - 往復ハガキに印刷する場合は、ハガキの上端（郵便番号欄側）を左にしてセットします。
  - アプリケーションがハガキ自動両面印刷機能に対応している場合、プリンタードライバーの両面印刷機能を使って、ハガキの両面（あて名と通信面）に一度に印刷することもできます。この場合は、必ずあて名面から印刷を開始してください。
  - 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。
  - アプリケーションによって、ハガキのセット方法が異なる場合があります。
  - インクジェット光沢ハガキは使用できません。
- 封筒に印刷する場合
  - 封筒に印刷する場合は、封筒が平らになるように封筒の端を一枚ずつ、ペンなどでしっかりつぶしてからセットしてください。
  - 封筒・標準切替レバーを側（奥側）にします。
  - 長形封筒はフラップ（折り返し部分）を折り曲げずに、イラストのようにフラップを手前にしてセットしてください。

・洋形封筒はフラップを折りたたみ、イラストのようにセットしてください。

1 給紙トレイに印刷したい用紙をセットします。

印刷する用紙の種類によってセット方法は異なります。

2 プリンタードライバーの印刷設定を開きます。

3 ［基本］タブをクリックします。

4 ［用紙種類］のドロップダウンメニューから、用紙の種類を選びます。

［用紙種類］選択後、必要に応じてドライバー画面のイラストにしたがい、封筒・標準切替レバーを側（奥側）にします。
［ハイグレード普通紙］を選択すると自動で片面印刷になります。両面印刷をする場合には、［普通紙］を選択してください。
郵便ハガキまたはインクジェット郵便ハガキのあて名面に印刷するときは［用紙種類］ボックスのドロップダウンメニューから「郵便ハガキ」を選び、［印刷品質］グループから［きれい］または［はやい］を選んでください。
インクジェット郵便ハガキの通信面に印刷するときは［用紙種類］ボックスのドロップダウンメニューから「インクジェット郵便ハガキ」を選んでください。
郵便ハガキの通信面を先に印刷した場合は、時間をかけて十分乾燥させてから、あて名面を印刷してください。

5 必要に応じて、その他の印刷条件を指定します。

6 ［OK］をクリックします。

選択した［用紙種類］によっては確認画面が表示されますので、メッセージを確認し［OK］をクリックします。

補足

・セットできる用紙サイズと枚数、および用紙種類は給紙トレイによって異なります。
・ドライバーの［用紙種類］で［光沢紙］を選択した場合、1 枚ごとに排紙トレイから取り除いてください。
・封筒は最大で 30 枚セットできます。（洋形封筒は 20 枚）。

参照

・P.85 「2 種類の操作画面」
・用紙の取り扱いについては、P.68 「用紙に関する注意」を参照してください。
・印刷可能範囲については、P.75 「印刷範囲」を参照してください。
・プリンタードライバーの印刷設定の開き方については、P.87 「[プリンタと FAX] ウィンドウから表示する（印刷設定）」を参照してください。
・セットできる用紙サイズと枚数については、P.66 「セットできる用紙サイズと枚数」を参照してください。

3

不正コピー抑止印刷

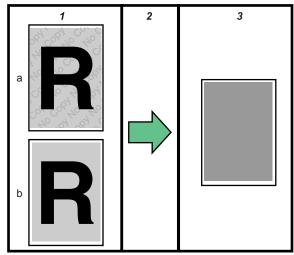
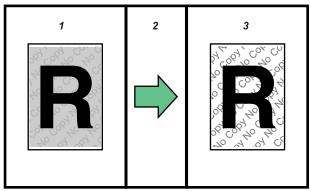
本機では、不正コピー抑止用の地紋と文字列を埋め込んで印刷することができます。専用紙は必要ありません。地紋と文字列を埋め込んで出力した印刷用紙を複写機／複合機でコピーすると、設定した文字列が浮き上がったり、全体がグレー地で印刷され、紙文書の情報漏洩を抑止するセキュリティー対策になります。不正コピー抑止印刷は、「不正コピーガード」と「マスクパターン」により構成されています。

重要

・不正コピー抑止印刷は、必ずしも情報漏洩を防止するものではありません。

プリンタードライバーの設定画面の[基本]タブで[不正コピー抑止]にチェックを付けます。

♦「不正コピーガード」を設定した文書を印刷すると

本機でできるのは、手順 1 の文書の印刷のみです。

1) 不正コピーガードを設定した文書を印刷すると、不正コピーガード用の地紋および不正コピー抑止文字列が表示されます。
   a: 文字列入り不正コピーガード文書
   b: 不正コピーガード文書
2) 不正コピーガードモジュールが搭載された複写機／複合機を使って、コピーを行います。
3) 原稿全体がグレー地で印刷されます。

♦「マスクパターン」を設定した文書を印刷すると

1) マスクパターンを設定した文書を印刷すると、設定した不正コピー抑止地紋および不正コピー抑止文字列が表示されます。
2) 複写機／複合機を使って、コピーを行います。
3) 不正コピー抑止文字列が浮き上がります。

補足

- 不正コピー抑止印刷を設定した文書を印刷するときは、[印刷品質] グループで [きれい] に設定してください。
- [高速] を選択した場合、[不正コピー抑止] は解除されます。
- [レベルカラー] を選択した場合、[不正コピー抑止] は解除されます。
- [誤差拡散を使用する] をチェックして、[ページ全体] を選択した場合、[不正コピー抑止] は解除されます。

おことわり

1) 当社は、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が、常時有効に機能することを保証するものではありません。使用する用紙ならびにコピー機の機種および設定条件等によっては、不正コピー抑止地紋による不正コピー抑止効果および不正コピーガード機能が有効に機能しない場合もあります。この点をご理解の上、ご使用ください。
2) 不正コピー抑止地紋および不正コピーガード機能を使用または使用できなかったことにより生じた損害については、当社は一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。

補足

- 不正コピーガード機能について詳しくは、ドライバーのヘルプを参照してください。

3

印刷前にプレビュー画面を表示させる

印刷を行う前にプレビュー画面を表示させ、内容を確認できます。

重要

- ［印刷プレビュー画面を表示］を使うには、お使いのパソコンに Ridoc IO Navi 7.0 以上か、Ridoc Desk 2000 ver 4.1.0.0 以上、または Ridoc Desk Navigator がインストールされている必要があります。
- チェックを付けると、印刷実行時にプレビュー画面が開きます。
- ［印刷方法］で「通常印刷」が選択されているときのみ、チェックを付けることができます。

3

プリンタードライバーの設定画面の［基本］タブで［印刷プレビュー画面を表示］にチェックを付けます。

英語版 Windows 環境で使用する

プリントサーバーとクライアントの OS の言語が異なる場合でも、Windows の Point & Print 機能を利用して言語を自動で判別し、その言語でプリンタードライバーの印刷設定を表示することができます。

対応言語は日本語、英語です。

本機を多言語環境の OS で使用される場合は、使用する言語によって印刷設定の言語を変更することができます。

言語を変更する場合は、プリンタードライバーの設定画面の［初期設定］タブで［環境設定］を選択し、設定してください。

印刷を中止する

プリンターまたはパソコンのどちらからでも印刷を中止できます。印刷中のデータと、プリンターに送られていないデータでは印刷を中止する方法が違いますので、状態を確認してから中止してください。

♦ 中止したいデータが印刷中のとき

ステータスモニターまたはプリンターの［ジョブリセット］キーで中止します。

♦ 中止したいデータがまだ印刷されていないとき

パソコンのタスクバーから中止します。

3

ステータスモニターから中止する

印刷中のデータを削除します。

1 **データが印刷中で、ステータスモニターが開いていることを確認します。**

2 **［印刷中止］をクリックします。**

印刷が中止されるまで、多少時間がかかります。

参照

・ステータスモニターについては、P.101「ステータスモニターを使う」を参照してください。

[ジョブリセット] キーで中止する

印刷中のデータを削除します。

1 **データが印刷中であることを確認します。**

印刷中のデータだけでなく、その他の印刷データも削除されます。

データの受信中、プリンターのデータインランプが点滅しているときに [ジョブリセット] キーを押すと、受信中のデータも削除できます。

2 **プリンターの [ジョブリセット] キーを押します。**

3 **確認のメッセージが表示されるので、[OK] キーを押します。**

印刷が中止されるまで、多少時間がかかります。

タスクバーから中止する

プリンターに送られる前の、印刷待ちのデータを削除します。

1 **タスクバーのプリンターアイコンをダブルクリックします。**

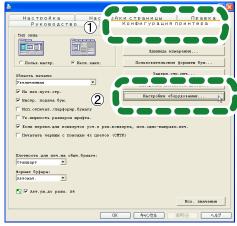
2 **中止したいデータを選び、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選びます。**

プリンタードライバーの表示言語を設定する

プリンタードライバーに表示される言語を設定します。

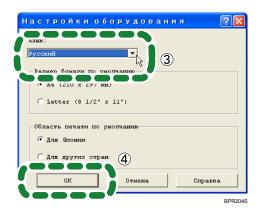
1. プリンタードライバーの印刷設定を開きます。
2. ［初期設定］タブをクリックします。
3. ［環境設定］をクリックします。
4. ［言語］のドロップダウンメニューから言語を選択します。
5. ［OK］をクリックします。
6. ［初期設定］タブの画面で、［OK］をクリックします。

他の言語が表示されて元の言語に戻せない場合は、次の手順で設定し直してください。
ここでは、ロシア語を例に説明します。

1. プリンタードライバーの印刷設定を開きます。
2. ［初期設定］タブをクリックし（①）、［環境設定］をクリックします（②）。

3 次の表から、元に戻したい言語を確認します。

ドロップダウンメニューは、以下の順番で表示されます。

1. 日本語
2. 英語
3. ドイツ語
4. フランス語
5. イタリア語
6. スペイン語
7. オランダ語
8. スウェーデン語
9. デンマーク語
10. ノルウェー語
11. ポルトガル語
12. ロシア語
13. フィンランド語
14. チェコ語
15. ハンガリー語
16. ポーランド語

4 ［言語］のドロップダウンメニューから元に戻したい言語を選択し（③）、［OK］をクリックします（④）。

5 ［初期設定］タブの画面で、［OK］をクリックします。

参照

- プリンタードライバーの印刷設定の開き方については、P.87「［プリンタと FAX］ウィンドウから表示する（印刷設定）」を参照してください。

4. 機器の状態を確認する

プリンターの設定一覧や状態などの情報を取得できます。

ステータスモニターを使う

ステータスモニターで、印刷進行状況や、エラー表示、インク残量などの確認ができます。

参照

- P.202 「インク交換時期の表示」
- P.258 「ステータスモニターのエラー表示」
- P.97 「ステータスモニターから中止する」

4

ステータスモニターで状態表示の設定をする

ステータスモニターで状態表示の設定を行います。

1 プリンタードライバーの設定画面を開きます。

2 [メンテナンス] タブをクリックします。

3 [ステータスモニターの設定] をクリックします。

4 [ステータスモニター起動/表示]グループにあるドロップダウンメニューから起動方法を選択します。

5 [OK] を押します。

6 [OK] を押します。

Ridoc IO Navi を使用する

Ridoc IO Navi は、Peer-to-Peer プリント機能や機器監視機能などの機能を備えたソフトウェアです。本機をご使用になるすべての方がインストールされることをおすすめします。

- 対象 OS：Windows 2000 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows 2000 に同梱の TCP/IP プロトコル
- 対象 OS：Windows Server 2003 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows Server 2003 に同梱の TCP/IP プロトコル
- 対象 OS：Windows XP 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows XP に同梱の TCP/IP プロトコル
- 対象 OS：Windows Vista 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows Vista に同梱の TCP/IP プロトコル
- 対象 OS：Windows Server 2008 日本語版
  プロトコルスタック：
  Windows Server 2008 に同梱の TCP/IP プロトコル

♦ どんなことができるのか？

Ridoc IO Navi では以下の操作ができます。

- Peer-to-Peer プリント機能
  - プリントサーバーがなくても、直接本機に印刷できます。
  - 本機が印刷中だったり、エラーが発生して印刷できないとき、代わりのプリンターに印刷できます（代行印刷）。
  - 複数部数の印刷を複数のプリンターに割り振って印刷できます（並行印刷）。
  - 並行印刷 / 代行印刷に指定するプリンターをあらかじめグループ登録できます。
- 印刷データを転送中または印刷中に本機にエラーが発生した場合、エラーメッセージを通知させることができます。
- 機器監視機能
  - 印刷中、用紙切れなど機器の情報をパソコン上で確認できます。
  - 複数台の機器を使い分けているときは、それらを同時に監視できます。
  - 機器のネットワークに関する設定や、装備に関する詳しい情報を確認できます。
- 印刷が完了したときに、結果を通知することができます。
- 自分のジョブを 100 件まで一覧で表示することができます。

補足

- 機器監視機能では、一部対応していないステータスがあります。

Ridoc IO Navi 経由で印刷通知をする

Ridoc IO Navi の印刷通知機能を設定する方法の説明です。
ネットワークプリンターを Ridoc IO Navi 経由で接続している場合、印刷通知設定をすることができ、印刷結果をクライアントに通知することができます。

重要

- ［プリンタ］フォルダでプリンタープロパティを変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

参照

- P.38 「プリンターを共有する」

プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーの設定をします。

重要

- プリントサーバーの設定を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

1 タスクバーの［スタート］ボタンから、［すべてのプログラム］-［RICOH Ridoc Desk Navigator］-［Ridoc IO Navi］の順にポイントして、［プリントサーバー設定］をクリックします。

プリントサーバー設定ダイアログが表示されます。

2 「クライアントに印刷通知をする」をチェックして、［OK］をクリックします。

プリントサーバーの設定によって、ダイアログが表示されます。記載内容を確認して［OK］をクリックします。
［キャンセル］をクリックすると、処理を中断します。

3 各クライアントへの設定についてダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

これでプリントサーバーの設定は終了です。各クライアントで、印刷通知の設定が必要です。

補足

- 印刷中のジョブはスプーラー時停止後に最初から再印刷されます。
- 拡張機能を使用していない場合、自動的に拡張機能を有効に設定します。

クライアントの設定をする

クライアントの設定をします

1 タスクバーの［スタート］ボタンから、［すべてのプログラム］-［RICOH Ridoc Desk Navigator］-［Ridoc IO Navi］の順にポイントして、［拡張機能設定］をクリックします。

拡張機能設定ダイアログが表示されます。

2 「拡張機能を使用する」にチェックを付けます。

3 「印刷通知」の「プリントサーバーを利用する場合に通知します。」にチェックを付けます。

4 ［OK］をクリックします。

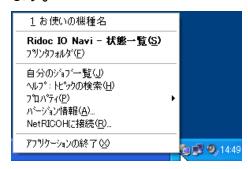
拡張機能設定ダイアログが閉じます。これでクライアントの設定は終了です。

機器の監視を設定する

Ridoc IO Navi を使って機器の状態を確認できます。
Ridoc IO Navi を使用して機器の状態を表示させるには、あらかじめ状態を表示させたい機器を監視するように設定しておく必要があります。

1 Ridoc IO Navi を起動します。

タスクバーの右端に Ridoc IO Navi アイコンが表示されます。

2 Ridoc IO Navi アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、表示されたポップアップメニューに目的の機器が設定されているかどうかを確認します。

3 目的の機器が設定されていない場合は、ポップアップメニューの［プロパティ］をポイントして、［機器監視設定］をクリックします。

［Ridoc IO Navi-設定］ダイアログが表示されます。

4 監視する機器をクリックして反転表示させ、[設定] の [監視対象にする] にチェックを付けます。

[タスクバーアイコンに表示する] にチェックを付けると、タスクトレイの Ridoc IO Navi アイコンに機器の状態がアイコンで表示されるようになります。

5 [OK] をクリックします。

ダイアログが閉じ、設定した機器が監視の対象に含まれます。

補足

- 状態表示アイコンについて詳しくは、Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。

参照

- DHCP 環境で本機をご使用の場合、P.293 「DHCP を使用する」を参照してください。

4

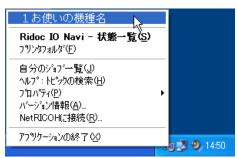
機器の状態を表示する

機器の状態を表示します。

1 Ridoc IO Navi を起動します。

2 Ridoc IO Navi アイコンをマウスの右ボタンでクリックします。

タスクトレイの Ridoc IO Navi アイコンに機器の状態が表示されます。

3 より詳しい状態を知りたい場合は、Ridoc IO Navi アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、状態を知りたい機器をクリックします。

4 ［プリンタ］をクリックします。

機器の状態が、ダイアログに表示されます。

補足

- ダイアログの各項目について詳しくは、Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。
- 状態アイコンについて詳しくは、Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。

4

Web ブラウザーを使用する

Web ブラウザーを使って、本機の状態を確認したり、本機のネットワークに関する設定を変更することができます。
GX e2600 では、プリンターをネットワーク接続することができないため、本機能はありません。

♦ どんなことができるのか？

Web ブラウザーは、離れた場所にある機器の状態確認や設定変更を、ネットワークを介したパソコンの Web ブラウザー上からできる機能です。
Web ブラウザーでは以下の操作ができます。

- 機器の状態／設定の確認
- 本機の各種設定
- メール通知機能の設定
- ネットワークプロトコルに関する設定

♦ 本機の環境設定

この機能は TCP/IP プロトコルを使って動作します。Web ブラウザーを使用する場合は、本機で TCP/IP プロトコルの設定を行ってください。TCP/IP の設定が正しく行われると、この機能は自動的に有効になります。

♦ 推奨ブラウザー

- Windows 環境：
  Internet Explorer 6.0 以降
  Firefox 2.0 以降
- MacOS 環境：
  Safari 2.0 以降
  Firefox 2.0 以降

補足

- 使用するブラウザーのバージョンが推奨ブラウザーより低い場合や、使用するブラウザーの設定で「JavaScript」、「Cookie の使用許可」が有効になっていない場合、およびお使いのセキュリティ環境によっては、表示や操作に不具合が生じる場合があります。
- 推奨ブラウザー以外を使用している場合は、表示や操作に不具合が生じることがあります。
- プロキシサーバーをご使用の場合、本機との接続にプロキシサーバーを経由しない設定にしてください。詳しくはネットワーク管理者の方に確認してください。
- ブラウザーの［戻る］で前のページに戻れないことがあります。そのときはブラウザーの［更新］または［再読み込み］をクリックしてください。
- トップページを除き、Web　ブラウザーで取得できる情報は、自動的に更新されません。情報を更新する場合は、Web ブラウザーの［更新]、[再読み込み]、または Web ブラウザーのワークエリアに表示された［最新の情報に更新］をクリックしてください。

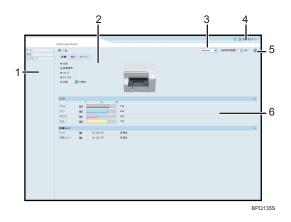
トップページを表示する

Web ブラウザーの表示とメニュー構成の説明です。

1 **Web ブラウザーを起動します。**

2 **Web ブラウザーのアドレスバーに「http://（本機のアドレス）/」と入力し、本機にアクセスします。**

DNS サーバーを使用し、本機のホスト名が設定されている場合、ホスト名を入力することができます。

Web ブラウザーは、フレーム機能によって次のエリアに分割表示されます。

1 メニューエリア

メニュー項目を確認できます。

2 タブエリア

状態や構成を確認できます。

3 言語選択メニュー

言語を選択します。

英語 OS を使用して画面に文字化けが発生した場合は、言語選択メニューで「English」を選択してください。

4 ヘッダーエリア

プリンターのファームウェアのバージョンを確認できます。また、管理者としてログインできます。

5 ヘルプ

各画面のヘルプを確認できます。

6 ワークエリア

メニューエリアで選択された項目の内容を表示します。

ワークエリア内の情報は自動的に更新されません。情報を更新したい場合は、同エリア右上の［設定更新］をクリックしてください。なお、Web ブラウザー画面全体を更新したい場合は、ブラウザーの［更新］をクリックしてください。

メニュー構成

Web ブラウザーのメニュー説明です。

1 ホーム

［状態］タブ、［構成］タブ、［カウンター］タブが表示され、ワークエリアに各タブの詳細情報が表示されます。

2 設定

プリンターの各種設定ができます。

設定にはアクセス権が必要です。

3 メンテナンス

プリンターのメンテナンスを行います。

機器の状態を確認する

機器の状態を確認します。

1 Web ブラウザーを起動します。

2 アドレスに「http://（本機のアドレス）/」と入力します。

Web ブラウザーのトップページが表示されます。

3 ［ホーム］のタブエリアから［状態］か［構成］か［カウンター］をクリックします。

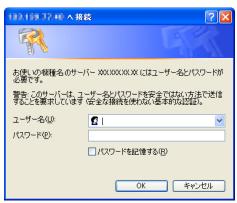
機器の設定を変更する

機器の設定を変更します。

1 **Web ブラウザーを起動します。**

2 **アドレスに「http://（本機のアドレス）/」と入力します。**

3 **［管理者ログイン］をクリックします。**

ユーザー名とパスワードを入力するダイアログが表示されます。

4 **ユーザー名とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。**

ユーザー名は「admin」と入力し、パスワードは空欄のままにします。
パスワード「」（空欄）は工場出荷時の設定です。
パスワードは変更してください。

5 **メニューエリアから［設定］をクリックします。**

6 **各種設定を行います。**

7 **［OK］をクリックします。**

設定が送信されます。

プリンターの状態をメールで通知する

プリンターに用紙切れや紙づまりなどのアラートが発生したときに、メール通知機能を使用してプリンターの状態を通知できます。
プリンターの状態を通知するメールは、あらかじめ設定した送信先メールアドレスに送信されます。

重要

- メールソフトによっては、メールを受信したときに、フィッシングの警告が出る可能性があります。回避方法については、メールソフトのヘルプを参照の上、送信者を警告対象外に設定してください。

アラートを通知するタイミングや状態なども設定することができます。
アラートは以下の通りです。

- プリンターエラー
- インクなし
- インク残りわずか
- 廃インクボックス交換
- 廃インクボックスもうすぐ交換
- 用紙なし
- 用紙づまり
- 用紙サイズエラー
- 用紙種類エラー
- 用紙サイズ・用紙種類エラー
- カバーオープン
- セット不良
- 使用温度範囲外

♦ メール通知の設定の流れ

プリンターを設定する ▼ ネットワークボードを設定する（Web ブラウザーを使う）

ネットワークボードを設定するには Web ブラウザーを使います。

参照

- プリンターの設定方法については、P.194「本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー）」を参照してください。
- ネットワークボードの設定方法については、P.112「機器の設定を変更する」を参照してください。

4

メールの設定項目

［メール］はメール送信のための基本設定や認証の設定を行います。

♦ SMTP サーバー設定

SMTP や SMTP サーバー名、SMTP ポート番号を設定します。管理者メールアドレスはメッセージ本文に記載されます。機器のメールアドレスが From のアドレスになります。

項目名	設定値	初期値
SMTP	有効 無効	無効
SMTP サーバー名	127 文字以下の文字列	なし
SMTP ポート番号	1-65535	25
機器のメールアドレス	127 文字以下の文字列	なし
管理者メールアドレス	127 文字以下の文字列	なし
メール本文	255 文字以下の文字列（日本語可）	なし

♦ SMTP 認証設定

SMTP 認証を設定することで、接続先のメールサーバーが SMTP 認証によるメール送信制限をしていても、メールを送信できます。

SMTP 認証を使用することで、認証が必要な SMTP サーバーへログインできます。認証方式については CRAM-MD5、PLAIN、LOGIN に対応しています。

［SMTP 認証暗号化］の［自動］は CRAM-MD5、LOGIN、PLAIN の順でログインを試みます。［する］は CRAM-MD5 のみでログインを試みます。［しない］は LOGIN、PLAIN の順でログインを試みます。

項目名	設定値	初期値
SMTP AUTH	有効 無効	無効
SMTP 認証名	191 文字以下の文字列	なし
SMTP 認証パスワード	63 文字以下の文字列	なし（パスワードなし）
SMTP 認証暗号化	自動 する しない	自動

♦ POP before SMTP 設定

POP before SMTP を設定することで、接続先のメールサーバーが POP before SMTP によるメール送信制限をしていても、メールを送信できます。
POP before SMTP を使用することで、POP before SMTP 対応の SMTP サーバーへログインできます。
POP before SMTP、POP サーバー名、POP ポート番号、POP ユーザ名、POP パスワードを設定します。
［POP 暗号化］の［自動］は APOP ログイン、平文によるログインの順でログインを試みます。［する］は APOP ログインのみでログインを試みます。［しない］は平文によるログインのみでログインを試みます。
POP 認証後待機時間（ミリ秒）は、POP サーバーへログインした後に SMTP サーバーへのログインまでの待機時間を設定できます。

項目名	設定値	初期値
POP before SMTP	有効 無効	無効
POP サーバー名	127 文字以下の文字列	なし
POP ポート番号	1-65535	110
POP ユーザー名	127 文字以下の文字列	なし
POP パスワード	63 文字以下の文字列	なし（パスワードなし）
POP 認証暗号化	自動 する しない	自動
POP 認証後待機時間	0-10000（ミリ秒）	300

4

自動メール通知：エラー通知グループ 1-3 の設定項目

♦ 通知先グループ

項目名	設定値	初期値
グループ名	19 文字以下の文字列（日本語可）	なし
メールの言語	English Japanese French German Italian Spanish Dutch Swedish Norwegian Danish Portuguese Finnish Polish Czech Hungarian Russian	Japanese
件名	31 文字以下の文字列（日本語可）	なし
本文	255 文字以下の文字列（日本語可）	なし

♦ 通知先（通知先 1-5）

項目名	設定値	初期値
名称	19 文字以下の文字列（日本語可）	なし
メールアドレス	127 文字以下の文字列	なし

♦ エラー通知

アラートに関する各種設定項目です。

項目名	設定値	初期値
プリンターエラー	ON OFF	OFF
インクなし	ON OFF	OFF
インク残りわずか	ON OFF	OFF
廃インクボックス交換	ON OFF	OFF
廃インクボックスもうすぐ交換	ON OFF	OFF
用紙なし	ON OFF	OFF
用紙づまり	ON OFF	OFF
用紙サイズエラー	ON OFF	OFF
用紙種類エラー	ON OFF	OFF
用紙サイズ・用紙種類エラー	ON OFF	OFF
カバーオープン	ON OFF	OFF
セット不良	ON OFF	OFF
使用温度範囲外	ON OFF	OFF

自動メール通知：カウンター通知グループの設定項目

♦ 通知先グループ

項目名	設定値	初期値
メールの言語	English Japanese French German Italian Spanish Dutch Swedish Norwegian Danish Portuguese Finnish Polish Czech Hungarian Russian	Japanese
件名	31 文字以下の文字列（日本語可）	なし

♦ 通知先（通知先 1-5）

項目名	設定値	初期値
名称	19 文字以下の文字列（日本語可）	なし
メールアドレス	127 文字以下の文字列	なし

♦ カウンター通知

項目名	設定値	初期値
機器トータル	ON OFF	OFF

自動メール通知：エラー通知の設定項目

♦ プリンターエラー

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ インクなし

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ インク残りわずか

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
残量レベル	10% 20% 30%	10%

♦ 廃インクボックス交換

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 廃インクボックスもうすぐ交換

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 用紙なし

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 用紙づまり

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 用紙サイズエラー

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 用紙種類エラー

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 用紙サイズ・用紙種類エラー

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ カバーオープン

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ セット不良

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生 発生・解除	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

♦ 使用温度範囲外

項目名	設定値	初期値
通知する時	発生	発生
通知までの時間	0 5 10 15 20 25 30 （分）	5

自動メール通知：カウンター通知の設定項目

♦ 機器トータル

項目名	設定値	初期値
通知方法	ページ数 ページ数 / 月ごと	ページ数
通知間隔	100 200 300 400 500 1000 2000（ページごと）	100（ページごと）
通知する日	1〜28（日）	1（日）

Web ブラウザーのヘルプについて

ヘルプを見ることができます。

1 Web ブラウザーを起動します。

2 アドレスに「http://（本機のアドレス）/」と入力します。

3 ？をクリックします。

ヘルプが表示されます。

4

SNMP

イーサネットインターフェースは UDP 上で動作する SNMP（Simple Network Management Protocol）エージェントが組み込まれています。SNMP マネージャを使って本機の情報を取得することができます。
工場出荷時のコミュニティ名には「public」が設定されています。このコミュニティ名で MIB 情報を取得することができます。
GX e2600 では、プリンターをネットワーク接続することができないため、本機能はありません。

♦ サポートしている MIB（SNMPv1/v2c）

- MIB-II
- PrinterMIB
- HostResourceMIB
- RicohPrivateMIB（リコーオリジナル）
- PrinterPortMonitorMIB

5. 本機を Macintosh で使う

本機を Macintosh で使用する方法について説明しています。

動作環境（Mac）

OS（Mac）

・日本語版 Mac OS X 10.3 以降

補足

・各アプリケーションのドライバー動作環境に準じます。
・OS X Server は、OS X Server のプリントサービスの内容も含めて、保証外となっております。
・USB 2.0 での印刷は Mac OS X 10.3.3 以降で可能です。

ハードウェア（Mac）

♦ PowerPC G3 以降を搭載した Macintosh

・メモリー：128MB 以上
・HDD：50MB 以上
・その他：USB ポートもしくはネットワークポートを搭載した Macintosh

♦ Intel Core Duo 以降を搭載した Macintosh

・メモリ：256MB 以上
・HDD：50MB 以上
・その他：USB ポートもしくはネットワークポートを搭載した Macintosh

補足

・ネットワークで使用する場合は、TCP/IP 接続のみとなります。AppleTalk は使用できませんのでご注意ください。
・Bonjour、Rendezvous 接続には対応していません。

印刷の準備（Mac）

Macintosh で印刷するための準備については、以下を参照してください。

♦ **本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする**
P.29「本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする（テスト印刷メニュー）」

♦ **本体操作部から接続や通信に関する設定をする**
P.44「本体操作部から接続や通信に関する設定をする（インターフェース設定メニュー）」

♦ **使用できる用紙の種類や用紙のセット方法について**
P.65 「用紙について」

♦ **給紙トレイに印刷する用紙をセットする方法について**
P.76 「用紙をセットする」

♦ **本体操作部から用紙の設定をする**
P.83 「本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）」

Mac OS X へのプリンタードライバーのインストール

Mac OS X へプリンタードライバーをインストールします。インストール後に、プリンターを使用するための設定をします。
ここでは、Mac OS X 10.5.1 を例に説明します。OS のバージョンによっては、操作手順が異なる場合があります。
プリンタードライバーは、GX e3300 では同梱された CD-ROM から、GX e2600 では Web からダウンロードします。

プリンタードライバーのインストール（Mac）

プリンタードライバーをインストールします。

★重要

- 他のアプリケーションが実行されていると、インストールは行えません。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをおすすめします。
- インストール終了後、コンピューターを再起動する必要があります。インストールの前に作業中のデータを保存しておくことをおすすめします。
- プリンタードライバーをインストールするときは、管理者としてログインすることが必要です。詳細はお使いの Macintosh の管理者に確認してください。

1 Macintoshを起動して、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

GX e2600 用のプリンタードライバーは付属の CD-ROM に収録されていません。GX e2600 の場合は、リコーの Web サイトからドライバーをダウンロードし、アクセスしやすいフォルダに格納して、圧縮ファイルを解凍してください。

2 ［Mac OS X 10.5 or later］フォルダの［RPCS_R］フォルダにある［お使いの機種名］アイコンをダブルクリックします。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［Mac OS X 10.3 or later］フォルダの［RPCS_R］フォルダにある［お使いの機種名］アイコンをダブルクリックします。

お使いの機種名.pkg

GX e2600 の場合は、プリンタードライバーを格納したフォルダを開いて［お使いの機種名］アイコンをダブルクリックしてください。

3 警告画面が表示されるので、［続ける］をクリックします。

4 ［ようこそ お使いの機種名インストーラへ］画面が表示されるので、［続ける］をクリックします。

5 「ソフトウェア使用許諾契約」が表示されるので、内容をよく読み、［続ける］をクリックします。

6 確認画面が表示されるので、［同意する］をクリックします。

［同意しない］を選択すると、前の画面に戻ります。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［同意します］をクリックします。

7 [インストール] をクリックします。

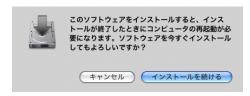
インストール先を選択するには、[インストール先を変更 ...] をクリックします。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、「インストール先の選択」画面でインストール先を選択し、[続ける] をクリックします。

8 「認証」画面が表示されるので、管理者の名前とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。

9 確認画面が表示されるので、内容をよく読み、[インストールを続ける] をクリックします。

インストールが開始されます。

5

10 ［再起動］をクリックします。

プリンタードライバーのインストールが終了し、コンピューターが再起動します。

参照

- GX e2600 用のプリンタードライバーをリコーの Web サイトからダウンロードする方法については、P.163 「インターネットから最新のバージョンをダウンロードする（Mac）」を参照してください。

プリンターの設定をする（Mac）

使用するプリンターを［プリンタリスト］に追加します。追加することで、印刷時にプリンターを選択できるようになります。

USB に接続してプリンターを使用する（Mac）

重要

- プリンターは、あらかじめ USB ポートに接続されている必要があります。プリンターの電源はオンにしてください。
- USB 2.0 での印刷は Mac OS X 10.3.3 以降で可能です。

1 ［アップル］メニューの［システム環境設定］をクリックし、［システム環境設定］画面で［プリントとファクス］をクリックします。

［プリントとファクス］が表示されます。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［アプリケーション］フォルダの［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックして起動します。
［プリンタリスト］が表示されます。

2 プリンターの一覧から、プラグアンドプレイで自動認識されたプリンターを選択し、いったん削除します。［-］（削除）をクリックします。

3 削除確認のメッセージが表示されるので、［OK］をクリックします。

4 ［+］をクリックします。

プリンターの追加画面が表示されます。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［プリンタ］メニューの［プリンタを追加 ...］またはツールバーにある［追加］をクリックします。
［プリンタブラウザ］が表示されます。

5 プリンターの追加画面で［デフォルト］をクリックし、［種類］が［USB］になっていることを確認します。

USB ポートに接続されているプリンターの名称が表示されます。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［接続］が［USB］になっていることを確認します。

6 使用するプリンターの名称を選択します。

7 ［名前 :］が［お使いの機種名］になっていることを確認し、［追加］をクリックします。

8 手差しトレイ（マルチ）を使用する場合は、［インストール可能なオプション］の［手差しトレイユニット］にチェックを付け、［続ける］をクリックします。

9 ［プリントとファクス］に追加したプリンターの名称が表示されます。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［プリンタリスト］に追加したプリンターの名称が表示されます。

10 ［システム環境設定］メニューの［システム環境設定を終了］をクリックします。

［システム環境設定］が終了します。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］メニューの［プリンタ設定ユーティリティを終了］をクリックします。

［プリンタ設定ユーティリティ］が終了します。

補足

- プラグアンドプレイで認識されたプリンターを一覧からいったん削除せずに使用した場合、Mac OS X の仕様によりドライバーの一部の画面が英語表示されます。
- 印刷品質を詳細に設定する場合は、プリンターを使用する前に［濃度微調整 ...］の設定を行ってください。

参照

- ［濃度微調整 ...］の設定については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

ネットワークに接続してプリンターを使用する（Mac）

GX e2600 では、プリンターをネットワーク接続することはできません。

重要

- プリンターは、あらかじめネットワークに接続されている必要があります。プリンターの電源はオンにしてください。
- 本体でプリンターの IP アドレスを設定しておく必要があります。IP アドレスの設定方法は、本体に付属の『かんたんセットアップ』を参照してください。

1 ［アップル］メニューの［システム環境設定］をクリックし、［システム環境設定］画面で［プリントとファクス］をクリックします。

［プリントとファクス］が表示されます。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［アプリケーション］フォルダの［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックして起動します。

［プリンタリスト］が表示されます。

2 [+] をクリックします。

プリンターの追加画面が表示されます。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、[プリンタ] メニューの [プリンタを追加 ...] またはツールバーにある [追加] をクリックします。
[プリンタブラウザ] が表示されます。

3 プリンターの追加画面で [IP] をクリックします。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、[プリンタブラウザ] 画面で [IP プリンタ] をクリックします。

4 [プロトコル :]のポップアップメニューから[LPD(Line Printer Daemon)]を選びます。

[HP Jetdirect - Socket] を選ぶこともできます。

5 [アドレス :]の入力欄に使用するプリンターの IP アドレスを入力します。

6 [ドライバ :] のポップアップメニューから [使用するドライバを選択 ...] を選び、[お使いの機種名] を選びます。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、[使用するドライバ :] のポップアップメニューから [Ricoh] を選び、[機種] のリストから [お使いの機種名] を選びます。

7 [追加] をクリックします。

8 手差しトレイ（マルチ）を使用する場合は、[インストール可能なオプション] の [手差しトレイユニット] にチェックを付け、[続ける] をクリックします。

9 [プリントとファクス]に追加したプリンターの IP アドレスが表示されます。

Mac OS X 10.3.x 〜 10.4.x をお使いの場合は、[プリンタリスト]に追加したプリンターの IP アドレスが表示されます。

10 [システム環境設定]メニューの[システム環境設定を終了]をクリックします。

[システム環境設定]が終了します。
Mac OS X 10.3.x 〜 10.4.x をお使いの場合は、[プリンタ設定ユーティリティ]メニューの[プリンタ設定ユーティリティを終了]をクリックします。
[プリンタ設定ユーティリティ]が終了します。

補足

- 印刷品質を詳細に設定する場合は、プリンターを使用する前に[濃度微調整 ...]の設定を行ってください。
- [LPD(Line Printer Daemon)]のプロトコルでプリンターの速度が遅い場合は、プロトコルに[HP Jetdirect - Socket]を選択してください。

参照

- [濃度微調整 ...]の設定については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

設定画面について（Mac）

プリンタードライバーの設定画面の構成と開き方を説明します。

設定画面の構成（Mac）

プリンタードライバーの設定画面はページ設定画面と印刷設定画面から構成されます。また、プリンターの調整は［メンテナンスユーティリティー］画面から行います。

ページ設定画面

用紙の設定は、ページ設定画面から行います。

印刷設定画面

印刷設定画面は［給紙］、［プリンタの機能］などの各設定画面から構成されます。印刷設定画面を開くと、［印刷部数と印刷ページ］設定画面が表示されます。画面右側中央の［お使いのアプリケーション名］と表示されているポップアップメニューから、［給紙］、［プリンタの機能］などの設定画面に切り替えることができます。

メンテナンスユーティリティー画面

プリンターの調整は［メンテナンスユーティリティー］画面で行います。［メンテナンスユーティリティー］画面は Mac OS X のアプリケーション「プリントとファクス」から表示します。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［メンテナンスユーティリティー］画面は Mac OS X のアプリケーション「プリンタ設定ユーティリティ」から表示します。

補足

- プリンタードライバーの設定画面を開く方法は、アプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、アプリケーション名の設定画面の代わりに［印刷部数と印刷ページ］設定画面が表示されます。

参照

- ［メンテナンスユーティリティー］画面を開く方法については、P.142 「［メンテナンスユーティリティー］画面を表示する（Mac）」を参照してください。

5

設定画面を表示する（Mac）

ここでは例として、Mac OS X 標準のテキストエディットで説明します。

重要

- 設定画面を表示するには、「プリンタ設定ユーティリティ」でご使用になるプリンターが登録されている必要があります。登録後に、アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開きます。

参照

- プリンタードライバーの設定方法は P.133 「プリンターの設定をする（Mac）」を参照してください。

ページ設定画面を表示する（Mac）

1 アプリケーションの[ファイル]メニューから[ページ設定...]を選びます。

ページ設定画面が表示されます。

2 [対象プリンタ：] のポップアップメニューから、ご使用になるプリンターを選びます。

ネットワークに接続してプリンターを使用している場合は、使用するプリンターの IP アドレスが表示されているものを選択してください。

印刷設定画面を表示する（Mac）

1 **アプリケーションの［ファイル］メニューから［プリント ...］を選びます。**

［印刷部数と印刷ページ］設定画面が表示されます。

2 **［プリンタ］のポップアップメニューから、ご使用になるプリンターを選びます。**

ネットワークに接続してプリンターを使用している場合は、使用するプリンターのIP アドレスが表示されているものを選択してください。

［基本］設定画面を開くときは、画面右側中央の［お使いのアプリケーション名］と表示されているポップアップメニューから［プリンタの機能］を選び、［機能セット：］のポップアップメニューから［基本］を選びます。

［給紙］設定画面を開くときは、画面右側中央の［お使いのアプリケーション名］と表示されているポップアップメニューから、［給紙］を選びます。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x では、アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開くと、前回使用した設定が表示されます。ここから必要な設定だけを変更して印刷します。

補足

- アプリケーションによっては、プリンタードライバーの設定内容を自動的に変更するものがあります。
- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、アプリケーション名の設定画面の代わりに［印刷部数と印刷ページ］設定画面が表示されます。

［メンテナンスユーティリティー］画面を表示する（Mac）

1 **［アップル］メニューの［システム環境設定］をクリックし、［システム環境設定］画面で［プリントとファクス］をクリックします。**

［プリントとファクス］が表示されます。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［アプリケーション］フォルダの［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックして起動します。

［プリンタリスト］画面が表示されます。

2 **ご使用になるプリンターの機種を選び、［プリントキューを開く ...］をクリックします。**

ネットワークに接続してプリンターを使用している場合は、使用するプリンターの名前が表示されているものを選択してください。

3 **ツールバーにある［ユーティリティ］をクリックします。**

［メンテナンスユーティリティー］画面が表示されます。

印刷方法（Mac）

印刷の方法と、印刷を中止する方法について説明しています。

基本的な印刷の手順（Mac）

アプリケーションソフトからデータを印刷する際の基本的な手順を説明します。

印刷する（Mac）

重要

- 印刷を始める前に、あらかじめプリンタードライバーをインストールし、プリンターの設定をしておく必要があります。

1. アプリケーションソフトで、印刷するデータを開きます。
2. ページ設定画面を開き［対象プリンタ］のポップアップメニューでご使用になるプリンターを選んでから、必要に応じて用紙の設定を行います。

3. 印刷設定画面を開き、［プリンタ］のポップアップメニューでご使用になるプリンターを選んでから、必要に応じて印刷条件を指定します。

4. ［プリント］をクリックします。

印刷が開始されます。

補足

- USBおよびネットワーク接続されたプリンターを、同じネットワークに接続されたMacintoshと共有して使用することができます。共有プリンタの詳しい設定方法についてはMacヘルプを参照してください。

参照

- プリンタードライバーの各設定画面を開く方法については、P.138「設定画面について(Mac)」を参照してください。
- プリンタードライバーの設定方法はP.133「プリンターの設定をする(Mac)」を参照してください。
- Macヘルプを開く方法については、P.156「Macヘルプを表示する」を参照してください。

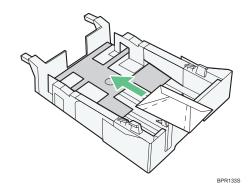
用紙の種類に応じた印刷方法（Mac）

印刷する用紙によって印刷方法が異なります。用紙の種類に応じた方法で印刷してください。

給紙トレイから印刷する（Mac）

用紙を給紙トレイにセットして印刷します。

重要

- 用紙がカールしていると紙づまりの原因になります。カールを 2 mm 以内に直してから用紙をセットしてください。
- 給紙トレイに用紙をセットするときは、印刷する面を下にします。
- ハガキに印刷する場合
  - ハガキの両面に印刷する場合は、あて名面からの印刷をおすすめします。
  - 往復ハガキに印刷する場合は、ハガキの上端（郵便番号欄側）を左にしてセットします。
  - アプリケーションがハガキ自動両面印刷機能に対応している場合、プリンタードライバーの両面印刷機能を使って、ハガキの両面（あて名と通信面）に一度に印刷することもできます。この場合は、必ずあて名面から印刷を開始してください。
  - アプリケーションによって、ハガキのセット方法が異なる場合があります。
  - インクジェット光沢ハガキは使用できません。
- 封筒に印刷する場合
  - 封筒に印刷する場合は、封筒が平らになるように封筒の端を一枚ずつ、ペンなどでしっかりつぶしてからセットしてください。
  - 封筒・標準切替レバーを側（奥側）にします。
  - 長形封筒はフラップ（折り返し部分）を折り曲げずに、フラップを手前にしてセットしてください。
  - 洋形封筒はフラップを折りたたみ、イラストのようにセットしてください。

1 **給紙トレイに印刷したい用紙をセットします。**

印刷する用紙の種類によってセット方法は異なります。

2 **印刷設定画面を開きます。**

3 ［給紙］設定画面からトレイを選びます。

［給紙］設定画面を開くときは、画面右側中央の［お使いのアプリケーション名］と表示されているポップアップメニューから、［給紙］を選びます。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［印刷部数と印刷ページ］と表示されているポップアップメニューから、［給紙］を選びます。

4 ［基本］設定画面から、カラーモード、用紙種類、印刷品質を選びます。

- ［カラー／白黒選択：］のポップアップメニューからカラーモードを選び、［用紙種類：］のポップアップメニューから用紙種類を選び、［解像度：］のポップアップメニューから印刷品質を選んでください。
  Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［カラーモード］のポップアップメニューからカラーモードを選び、［印刷モード：］のポップアップメニューから用紙種類と印刷品質を選んでください。
- ［基本］設定画面を開くときは、画面右側中央の［お使いのアプリケーション名］と表示されているポップアップメニューから［プリンタの機能］を選び、［機能セット：］のポップアップメニューから［基本］を選びます。
- 封筒に印刷する場合は、［用紙種類］選択後、封筒・標準切替レバーを▱▱側（奥側）にします。
- ［ハイグレード普通紙］を選択すると片面印刷になります。両面印刷をする場合には、［普通紙］を選択してください。
- 郵便ハガキまたはインクジェット郵便ハガキを片面ずつ印刷する場合、あて名面に印刷するときは「郵便ハガキ」を［用紙種類］ボックスのドロップダウンメニューから選んでください。
- インクジェット郵便ハガキの通信面に印刷するときは「インクジェット郵便ハガキ」を［用紙種類］ボックスのドロップダウンメニューから選んでください。
- 郵便ハガキの通信面を先に印刷した場合は、時間をかけて十分乾燥させてから、あて名面を印刷してください。

5 必要に応じて、その他の印刷条件を指定します。

6 ［プリント］をクリックします。

選択した［用紙種類］によっては確認画面が表示されるので、メッセージを確認し［OK］をクリックします。

補足

- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、アプリケーション名の設定画面の代わりに［印刷部数と印刷ページ］設定画面が表示されます。
- 縦と横方向の解像度は同じに設定されます。

5

参照

- ［基本］設定画面、［給紙］設定画面を開く方法については、P.141「印刷設定画面を表示する（Mac）」を参照してください。
- 給紙トレイにセットできる用紙の枚数、排紙できる枚数については、P.76 「用紙をセットする」を参照してください。
- 用紙の取り扱い方法、両面印刷、オプションについては、P.76 「用紙をセットする」を参照してください。
- ［ハーフトーン設定］については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- ［両面印刷乾燥待ち時間の設定］については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 封筒の印刷可能範囲については、P.76 「用紙をセットする」を参照してください。

手差しトレイから印刷する（Mac）

用紙を手差しトレイにセットして印刷します。
ここでは厚紙を手差しトレイから印刷する方法について説明します。

5

重要

- 135kg（157g/m^2）以下の用紙はトレイ 1 にもセットできます。ドライバーの用紙種類で［普通紙］を選択してください。

1 **［基本］設定画面を開きます。**

2 **［基本］設定画面から、用紙種類を選びます。**

［用紙種類：］のポップアップメニューから［厚紙］を選んでください。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［印刷モード：］のポップアップメニューから［厚紙−高速］または［厚紙−標準］または［厚紙−高画質］を選んでください。

3 **［給紙］設定画面で、［手差しトレイ］が選択されていることを確認します。**

4 **用紙に合わせて手差し部の手差しガイドをスライドさせます。**

5 **印刷する面を上にして手差しトレイに用紙をセットします。**

手差しトレイに対して用紙をまっすぐにセットしてください。

6 **印刷の指示をします。**

補足

- 手差しトレイ（オプション）を使用するには、［プリンタ情報］画面の［ドライバ］タブをクリックし、［手差しトレイユニット］にチェックを付けます。［プリンタ情報］画面を表示するには、［プリントとファクス］画面のプリンターリストからお使いのプリンターをダブルクリックし、ツールバーの［情報］をクリックします。
- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、手差しトレイ（オプション）を使用するには、［プリンタ情報］画面の［インストール可能なオプション］の［手差しトレイユニット］にチェックを付けます。［プリンタ情報］画面を表示するには、［プリンタリスト］画面のツールバーにある［情報を見る］をクリックします。

参照

- ［基本］設定画面、［給紙］設定画面を開く方法については、P.141 「印刷設定画面を表示する（Mac）」を参照してください。
- 手差しトレイにセットできる用紙の枚数、排紙できる枚数については、P.76「用紙をセットする」を参照してください。
- 用紙の取り扱いについては、P.76 「用紙をセットする」を参照してください。

印刷を中止する（Mac）

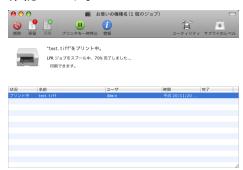
プリンター本体またはパソコンから印刷を中止できます。印刷中のデータと、プリンターに送られていないデータでは印刷を中止する方法が異なりますので、状態を確認してから中止してください。

♦ **中止したいデータが印刷中または送受信中のとき**
プリンターアプリケーションまたはプリンター本体の［ジョブリセット］キーで中止します。

♦ **中止したいデータがまだ印刷されていないとき**
印刷の指示を出すと、プリンターアプリケーションが起動し、印刷するデータがジョブとして登録されます。プリンターアプリケーションから印刷待ちのジョブを削除し、中止します。

プリンターアプリケーションから中止する（Mac）

印刷中または送信中のデータを削除します。また、プリンターに送られる前の、印刷待ちのデータも削除できます。

1 **データが印刷前で、プリンターアプリケーションが起動していることを確認します。**

2 **プリンターアプリケーションで中止するデータを選びます。**

3 **［ジョブ］メニューの［ジョブを削除］またはツールバーにある［削除］をクリックします。**

参照

・プリンターアプリケーションについては、P.154 「プリンターの状態を表示する（Mac）」を参照してください。

［ジョブリセット］キーで中止する（Mac）

印刷中または、送受信中のデータを削除します。

1 **データが印刷中であることを確認します。**

印刷中のデータだけでなく、その他の印刷データも削除されます。

データの受信中、プリンターの［電源］キーが点滅しているときに［ジョブリセット］キーを押すと、受信中のデータも削除できます。

2 **プリンターの［ジョブリセット］キーを押します。**

3 **確認のメッセージが表示されるので、［OK］キーを押します。**

印刷が中止されます。

印刷に関する制限／注意事項（Mac）

- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合で給紙トレイを設定する場合、[給紙] 設定画面で [全体]、[先頭ページのみ]、[残りのページ] のすべてのポップアップメニューでトレイを設定してください。設定しなかった場合、給紙したいトレイと異なるトレイから印刷されることがあります。
- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合で [印刷モード]、[カラーモード]、[ハーフトーン設定]、[カラーマッチング] の設定を変更した場合、[プリンタの機能] と表示されているポップアップメニューで、一度 [プリンタの機能] 以外の項目を選択してください。選択しない場合、[プリンタ機能] 設定画面の各選択肢の表示が正常に切り替わりません。
- カスタムサイズで両面印刷する場合、[手差しトレイ] 以外を給紙トレイに設定してください。[手差しトレイ] に設定すると片面印刷になります。
- Mac OS X 10.5 以降をお使いの場合で以下の用紙種類を選択すると、両面印刷できません。片面印刷になります。
  厚紙
  封筒
  光沢紙
  ハイグレード普通紙
- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合で以下の印刷モードの組み合わせを選択すると、両面印刷できません。片面印刷になります。
  厚紙−高画質
  厚紙−標準
  厚紙−高速
  封筒−高画質
  封筒−標準
  封筒−高速
  光沢紙−超高画質
  光沢紙−高画質
  光沢紙−標準
  ハイグレード普通紙−高画質
  ハイグレード普通紙−標準
- 以下の用紙サイズを選択した場合、両面印刷できません。片面印刷になります。
  リーガル
  F/GL
  Foolscap
  Folio
  長形3号封筒
  長形4号封筒
  洋形4号封筒
  Com10 Env.
  Monarch Env.
  C5封筒
  C6封筒
  DL封筒

- カスタムサイズで印刷する場合、サイズの設定値が各トレイの設定可能範囲を超えると、給紙トレイは［自動トレイ選択］に設定されます。また、手差しトレイ（マルチ）の設定可能範囲を超えると、OS 標準のサイズで印刷されます。以下に各トレイの設定可能範囲を示します。
  - トレイ 1
    縦139.7から356.0 mm（5.50から14.01 inch）、横88.0から216.0 mm（3.47から8.50 inch）
  - 手差しトレイ（マルチ）
    縦127.0から1295.4 mm（5.00から51.00 inch）、横55.0から216.0 mm（2.17から8.50 inch）
- Mac OS X 10.5 以降をお使いの場合で各トレイに以下の用紙種類を選択すると、給紙トレイは［自動トレイ選択］に設定されます。
  - トレイ 1
    厚紙
- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合で各トレイに以下の印刷モードの組み合わせを選択すると、給紙トレイは［自動トレイ選択］に設定されます。
  - トレイ 1
    厚紙−高画質
    厚紙−標準
    厚紙−高速
- Mac OS X 10.5 以降をお使いの場合で［カラー / 白黒選択］に［白黒］を選択すると、［カラーインクセーブ］で印刷できません。カラーインクセーブされずに印刷されます。
- Mac OS X 10.5 以降をお使いの場合で以下の用紙種類を選択すると、［カラーインクセーブ］で印刷できません。カラーインクセーブされずに印刷されます。
  ハイグレード普通紙
  インクジェット郵便ハガキ
  光沢紙
- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合で以下の印刷モードの組み合わせを選択すると、［カラーインクセーブ］の［カラーモード］で印刷できません。［カラーインクセーブ］に設定すると、［カラーモード］は［カラー］として印刷されます。
  インクジェット郵便ハガキ−高画質
  インクジェット郵便ハガキ−標準
  ハイグレード普通紙−高画質
  ハイグレード普通紙−標準
  光沢紙−超高画質
  光沢紙−高画質
  光沢紙−標準
- Mac OS X 10.5 以降をお使いの場合で［解像度］を［300 dpi］に設定すると、［誤差拡散］の［ハーフトーン設定］で印刷できません。［誤差拡散］に設定すると、［ハーフトーン設定］は［写真優先］として印刷されます。
- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合で以下の印刷モードの組み合わせを選択すると、［誤差拡散］の［ハーフトーン設定］で印刷できません。［誤差拡散］に設定すると、［ハーフトーン設定］は［写真優先］として印刷されます。
  普通紙−高速
  郵便ハガキ−高速
  封筒−高速
  厚紙−高速

- Mac　OS　X　10.5 以降をお使いの場合で［カラーインクセーブ］のチェックボックスをチェックすると、［カラーマッチング］は［あざやかさ優先] として印刷されます。
- Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合で［カラーモード］を［カラーインクセーブ］に設定すると、［カラーマッチング］は［あざやかさ優先］として印刷されます。
- Mac OS X 10.5 以降をお使いの場合は、以下の［用紙種類］、［解像度］、［パス数］、［印刷方向］以外の組み合わせでは印刷できません。

解像度	用紙種類	プリントヘッドパス数	双方向／片方向印刷
300 dpi	普通紙	1	双方向
300 dpi	郵便ハガキ	1	片方向
300 dpi	封筒	1	片方向
300 dpi	厚紙	1	片方向
600 dpi	普通紙	1	双方向
600 dpi	普通紙	1	片方向
600 dpi	郵便ハガキ	1	片方向
600 dpi	郵便ハガキ	2	片方向
600 dpi	封筒	1	片方向
600 dpi	封筒	2	片方向
600 dpi	厚紙	1	片方向
600 dpi	厚紙	2	片方向
600 dpi	インクジェット郵便ハガキ	1	片方向
600 dpi	インクジェット郵便ハガキ	2	片方向
600 dpi	ハイグレード普通紙	1	片方向
600 dpi	ハイグレード普通紙	2	片方向
600 dpi	光沢紙	2	片方向
1200 dpi	光沢紙	2	片方向
1200 dpi	光沢紙	4	片方向

上記以外の組み合わせを設定すると、以下の優先度で設定値を補正した上で印刷されます。

(1) 解像度（優先度高）
(2) 用紙種類
(3) プリントヘッドパス数
(4) 双方向／片方向印刷（優先度低）

機器の状態を確認する（Mac）

Macintosh でプリンターの設定一覧や状態などの情報を取得する方法については、以下を参照してください。

♦ Web ブラウザーを使って、本機の状態を確認したり、本機のネットワークに関する設定を変更する

P.108 「Web ブラウザーを使用する」

プリンターの状態を表示する（Mac）

パソコンからインクの残量や印刷状態を確認できます。また、エラー発生時にはエラーの内容を確認できます。インク交換の目安はステータスモニターから、エラーの内容はプリンターアプリケーションから確認できます。
印刷を開始すると、プリンターアプリケーションが自動的に起動します。また、印刷を開始しなくてもステータスモニターを起動できます。
プリンターの状態を確認するには、双方向通信が働いている必要があります。

双方向通信が働いているかを確認する（Mac）

双方向通信が働いているかを確認する方法について説明します。
コンピューターとプリンターとの間で双方向通信が働いていると、パソコン側からプリンターの状態を確認できます。

5

1 ［メンテナンスユーティリティー］画面を開きます。

2 ［メンテナンスユーティリティー］画面が表示されることを確認します。

［メンテナンスユーティリティー］画面が表示される場合は、双方向通信が働いています。
双方向通信が働いていると、パソコン側からプリンターの状態を確認できます。

参照

・［プリントとファクス］画面を開く方法については、P.141 「印刷設定画面を表示する（Mac）」を参照してください。
・［メンテナンスユーティリティー］画面を表示する方法については、P.142 「［メンテナンスユーティリティー］画面を表示する（Mac）」を参照してください。

ステータスモニターを表示する（Mac）

ここでは印刷をしていないときに、ステータスモニターを開く方法を説明します。

1 **［プリントとファクス］画面を開きます。**

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［プリンタリスト］画面を開きます。

2 **［プリントとファクス］画面から、ご使用になるプリンターの機種を選びます。**

ネットワークに接続してプリンターを使用している場合は、使用するプリンターの IP アドレスが表示されているものを選択してください。

3 **［プリントとファクス］画面のツールバーにある［ユーティリティ］をクリックします。**

［メンテナンスユーティリティー］画面が表示されます。

4 **［ステータスモニター］をクリックします。**

ステータスモニターが起動します。

参照

- ［プリントとファクス］画面を開く方法については、P.141「印刷設定画面を表示する（Mac）」を参照してください。

ヘルプの表示方法（Mac）

項目の説明や設定方法などがわからない場合は、ヘルプを使うと便利です。ここでは、プリンタードライバーのヘルプの開き方と、Mac OS の Mac ヘルプの開き方を説明します。

プリンタードライバーのヘルプを表示する（Mac）

印刷設定画面からヘルプ画面を表示できます。

1 Dock にある「Finder」アイコンをクリックします。

2 Mac ヘルプからヘルプビューアを起動し、[ホーム] ボタンをクリックして、[RICOH RPCS ラスターのヘルプ] を選択します。

[ヘルプ] 画面が表示されます。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、Mac ヘルプからヘルプビューアを起動し、[ライブラリ] メニューから [RICOH RPCS ラスターのヘルプ] を選択します。

5

参照

- [基本] 設定画面または [給紙] 設定画面を開く方法については、P.141 「印刷設定画面を表示する（Mac）」を参照してください。

Mac ヘルプを表示する

1 Dock にある「Finder」アイコンをクリックします。

2 [ヘルプ] メニューから [Mac ヘルプ] を選びます。

ヘルプビューアが起動し、Mac ヘルプが表示されます。

保守・運用について（Mac）

Macintosh でプリンターの保守・運用を行う方法については、以下を参照してください。

♦ 本体操作部から出力枚数を確認する
P.167 「本体操作部から出力枚数を確認する（カウンターメニュー）」

♦ 本体操作部からメンテナンスを行う
P.169 「本体操作部からメンテナンスを行う（メンテナンスメニュー）」

♦ 本体操作部から基本動作の設定を行う
P.194 「本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー）」

♦ 本体操作部の表示言語を設定する
P.198 「本体操作部の表示言語を設定する」

♦ 操作を制限する
P.200 「操作を制限する（パネルロック）」

♦ GX カートリッジを交換する
P.202 「GX カートリッジを交換する」

♦ 廃インクボックスを交換する
P.209 「廃インクボックスを交換する」

♦ 清掃する
P.212 「清掃するときは」

♦ 移動する
P.213 「移動するときは」

♦ 廃棄・回収について
P.215 「廃棄・回収」

♦ 使用済み製品の回収とリサイクルについて
P.216 「使用済み製品の回収とリサイクルについて」

♦ 長期間使用しないときは
P.217 「長期間使用しないときは」

トラブル解決（Mac）

Macintosh で印刷トラブルが発生したときの対処方法については、以下を参照してください。

◆ 印刷がはじまらない

P.219 「印刷がはじまらない」

◆ 給紙・排紙が正常に行われない

P.221 「給紙・排紙が正常に行われない」

◆ 用紙がつまったとき

P.223 「用紙がつまったとき」

◆ 印刷結果がおかしい

P.245 「印刷結果がおかしい」

◆ 操作部にメッセージが表示されたとき

P.252 「操作部にメッセージが表示されたとき」

補足

- 不定形サイズで印刷する場合、設定値が設定可能な範囲を超えていると、OS で設定されているデフォルトサイズで印刷されます。不定形サイズの設定値を確認してください。

プリンタードライバーの更新（Mac）

最新のプリンタードライバーがインターネット上で配布されている場合、ダウンロードしてプリンタードライバーを更新します。

プリンタードライバーのバージョンを確認する（Mac）

現在使用しているプリンタードライバーのバージョンを確認します。

1 ［プリントとファクス］画面を開きます。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［プリンタリスト］画面を開きます。

2 ［プリントとファクス］画面のプリンターリストからお使いのプリンターをダブルクリックし、ツールバーの［情報］をクリックします。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［プリンタ］メニューの［情報を見る］またはツールバーにある［情報を見る］をクリックします。
［プリンタ情報］画面が開きます。

3 ［ドライバのバージョン：］に表示されている数字を確認します。

この数字がプリンタードライバーのバージョン番号です。

参照

- ［プリントとファクス］画面を開く方法については、P.141「印刷設定画面を表示する（Mac）」を参照してください。

5

プリンタードライバーの削除（Mac）

プリンタードライバーを更新する場合は、古いプリンタードライバーを削除してから、インストールします。
ここではプリンタードライバーの削除方法を説明します。

重要

- 他のアプリケーションが実行されていると、アンインストールは行えません。アンインストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをおすすめします。
- プリンタードライバーを削除するときは、管理者としてログインすることが必要です。詳細はお使いの Macintosh の管理者に確認してください。
- プリンタードライバーを削除すると、プリンタードライバーと同時にインストールされたステータスモニターも同時に削除されます。

1 ［アップル］メニューの［システム環境設定］をクリックし、［システム環境設定］画面で［プリントとファクス］をクリックします。

［プリントとファクス］が表示されます。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、［アプリケーション］フォルダの［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックして起動します。
［プリンタリスト］が表示されます。

2 [プリントとファクス] から削除するプリンターを選択し、[-] をクリックします。

Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、[プリンタリスト] から削除するプリンターを選択し、[プリンタ] メニューの [選択したプリンタを削除 ...] またはツールバーにある [削除] をクリックします。
[プリンタリスト] から、プリンターが削除されます。

3 削除確認のメッセージが表示されるので、[OK] をクリックします。
[プリントとファクス] から、プリンターが削除されます。

4 [システム環境設定] メニューの [システム環境設定を終了] をクリックします。
[システム環境設定] が終了します。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、[プリンタ設定ユーティリティ] メニューの [プリンタ設定ユーティリティを終了] をクリックします。
[プリンタ設定ユーティリティ] が終了します。

5 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
GX e2600 用のプリンタードライバーは付属の CD-ROM に収録されていません。GX e2600 の場合は、リコーの Web サイトからドライバーをダウンロードし、アクセスしやすいフォルダに格納して、圧縮ファイルを解凍してください。

6 [Mac OS X 10.5 or later] フォルダの [RPCS_R] フォルダにある [Uninstall_ お使いの機種名] をダブルクリックします。
Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、[Mac OS X 10.3 or later] フォルダの [RPCS_R] フォルダにある [お使いの機種名] アイコンをダブルクリックします。

Uninstall_お使いの機種名

GX e2600 の場合は、プリンタードライバーを格納したフォルダを開いて [お使いの機種名] アイコンをダブルクリックしてください。

5

7 確認画面が表示されるので、[OK] をクリックします。

[キャンセル] をクリックするとアンインストールせずに終了します。

8 「認証」画面が表示されるので、管理者の名前とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。

“Uninstall_お使いの機種名”を操作するには、パスワードを入力してください。

名前：

パスワード：

詳細な情報

キャンセル　OK

アンインストールが開始されます。

9 アンインストール完了のメッセージが表示されるので [OK] をクリックします。

アンインストールが完了しました。

OK

アンインストールが終了します。

参照

- GX e2600 用のプリンタードライバーをリコーの Web サイトからダウンロードする方法については、P.163「インターネットから最新のバージョンをダウンロードする（Mac）」を参照してください。
- プリンタードライバーのバージョンを確認する方法については、P.159「プリンタードライバーのバージョンを確認する（Mac）」を参照してください。
- プリンタードライバーを更新する方法については、P.163 「インターネットから最新のバージョンをダウンロードする（Mac）」を参照してください。

インターネットから最新のバージョンをダウンロードする（Mac）

最新のプリンタードライバーをダウンロードし、インストールします。

補足

- 古いバージョンのプリンタードライバーがインストールされている場合は、削除してから最新のプリンタードライバーをインストールしてください。

1 「最新プリンタードライバーのダウンロードページ」（http://www.ricoh.co.jp/download/）を開き、お使いの機種とOSに合ったプリンタードライバーのインストーラーをダウンロードします。

2 プリンタードライバーをインストールします。

参照

- プリンタードライバーの削除については、P.160「プリンタードライバーの削除（Mac）」を参照してください。
- プリンタードライバーの設定方法はP.133「プリンターの設定をする（Mac）」を参照してください。

CD-ROM収録ソフトウェアについて（Mac）

ここでは、本機に同梱されているCD-ROMについて説明しています。

ファイル一覧（Mac）

CD-ROMに入っているファイルの一覧です。

ファイル名
お使いの機種名_Mac_OS_X*
プリンタードライバー * ・Mac OS X 10.3以降用プリンタードライバー ・Mac OS X 10.5以降用プリンタードライバー
各種使用説明書（HTMLファイル、PDFファイル）
各種HTMLファイル ・使用説明書を見る ・お客様登録の受付 ・サポート情報ページへ

* GX e2600には、ありません。

RPCSラスタープリンタードライバー（Mac）

RPCSラスタープリンタードライバーのファイル格納場所と動作環境についての説明です。

♦ **ファイル格納場所（GX e3300のみ）**

同梱のCD-ROM内の次のフォルダに格納されています。

- Mac OS X 10.3以降用RPCSラスタープリンタードライバー
  `Mac OS X 10.3 or later\RPCS_R`
- Mac OS X 10.5以降用RPCSラスタープリンタードライバー
  `Mac OS X 10.5 or later\RPCS_R`

♦ **プリンタードライバーの動作環境**

- パソコン
  PowerPC G3以降を搭載したMacintosh
  Intel Core Duo以降を搭載したMacintosh
- 対象OS
  日本語版Mac OS X 10.3以降
- ディスプレイ解像度
  SVGA 800×600ドット以上

補足

- 詳しい使い方については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

各種使用説明書（Mac）

各種使用説明書のファイル格納場所についての説明です。

♦ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

- HTML 使用説明書
  MANUAL_HTML
- PDF 使用説明書
  MANUAL_PDF

6. 保守・運用について

プリンターの保守・運用方法について説明しています。

本体操作部から出力枚数を確認する（カウンターメニュー）

本機が出力したカウンター枚数を確認、印刷できます。
カウンター枚数とは、本機で印刷した枚数です。システム設定リストに表示されるトータルカウンターとは異なり、「メンテナンス」で印刷したテストパターン、「テスト印刷」で印刷したシステム設定リスト、「カウンター」で印刷したカウンター印刷などはカウンター枚数の対象に含まれません。

♦ 表示（ヒョウジ）

- フルカラー：
  カラーの原稿を印刷したカウンター枚数の合計です。
- ブラック：
  白黒の原稿を印刷したカウンター枚数の合計です。
- レベルカラー：
  カラーの原稿をプリンタードライバーの［レベルカラー］で印刷したカウンター枚数です。

♦ 印刷（インサツ）

- 「ヒョウジ」で表示される内容と両面印刷の枚数を印刷します。
  「ブラック+レベルカラーカウント」は、「ブラックカウント」と「レベルカラーカウント」の合計です。

補足

- 白黒の原稿を印刷した場合は、印刷カラーの設定に関係なくブラックとしてカウントされます。

カウンターを表示する

本機の画面からカウンターを確認します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BYH127S

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「カウンター」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー> カウンター

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヒョウジ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<カウンター> 1．ヒョウジ

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「フルカラー」、「ブラック」、「レベルカラー」のカウンター枚数を確認します。

フルカラー：12345678 ブラック：12345678

レベルカラー：12345678

5 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

本体操作部からメンテナンスを行う（メンテナンスメニュー）

メンテナンスメニューでは、印刷条件の調整などプリンターの管理についての設定ができます。

♦ ノズルチェック（ノズルチェック）
テストパターンを印刷して、ノズル抜けが発生していないか確認します。

♦ ヘッドクリーニング（ヘッドクリーニング）
プリントヘッドをクリーニングします。特定の色が印刷されなかったり、かすれて印刷される場合に行ってください。クリーニングを行うとインクを消耗します。

♦ ヘッドリフレッシング（ヘッドリフレッシング）
より強力にヘッドクリーニングします。ヘッドクリーニングよりもインクを消耗しますので、ヘッドクリーニングを数回繰り返しても効果が得られなかった場合に行ってください。

♦ ヘッド位置調整（ヘッドイチチョウセイ）
双方向印刷（往復両方で印刷）で縦方向の線がずれて印刷されたり、色がぼやけて印刷される場合に、テストパターンを印刷して調整します。

♦ 用紙送り量調整（ヨウシオクリリョウチョウセイ）
横方向の線がずれて印刷されたり、イメージにムラが発生する場合に、テストパターンを印刷して用紙の送り量を調整します。

♦ 印刷位置調整（インサツイチチョウセイ）
テストパターンを印刷して、用紙の印刷開始位置を給紙トレイごとに調整します。

♦ 日付 / 時刻設定（ヒヅケ / ジコク セッテイ）
プリンター本体の日付、時刻、およびタイムゾーンを設定します。

♦ キーリピート設定（キーリピートセッテイ）
操作部のキーを長押ししたときに、表示を早くスクロールさせたり、設定値を 10 単位で増減させることができます。
- **する（工場出荷時の設定）**
- しない

♦ 用紙排紙後乾燥待ち時間設定（カンソウマチ：ハイシ）
印刷した紙が乾くように乾燥待ち時間を設定します。印刷した紙が乾燥するのに十分な時間を設定する必要があります。
- **しない（工場出荷時の設定）**
- 1 秒
- 2 秒
- 5 秒
- 10 秒
- 15 秒
- 20 秒

6

♦ 両面印刷乾燥待ち時間設定（カンソウマチ：リョウメン）

両面印刷した紙が乾くように乾燥待ち時間を設定します。両面印刷した紙が乾燥するのに十分な時間を設定する必要があります。

GX e2600 では、プリンターをネットワーク接続することができないため、本機能はありません。

- **しない（工場出荷時の設定）**
- 1 秒
- 2 秒
- 5 秒
- 10 秒
- 15 秒
- 20 秒

♦ 通紙テスト（ツウシ テスト）

用紙を印刷せずに 1 枚排紙します。

♦ 結露除去（ケツロ ジョキョ）

用紙を印刷せずに 3 枚排紙し、プリンター内部の湿気を取り除きます。

♦ プリントヘッド移動（プリントヘッドイドウ）

用紙がつまった場合に、プリントヘッドを移動させて右端につまった紙片をとりやすくします。作業終了後、電源を再投入し、「ノズルチェック」テストパターンを印刷します。

ノズルチェック

テストパターンを印刷して、ノズル抜けが発生していないか確認します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 メンテナンス
```

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「ノズルチェック」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メンテナンス>
1. ノズルチェック
```

4 ［OK］キーを押します。

```
パターンヲ　インサツシマス
ＯＫキーヲ　オシテクダサイ
```

テストパターンが印刷されます。

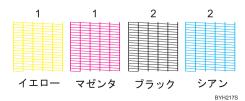
5 ［オンライン］キーを押します。

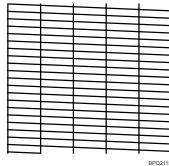
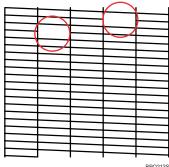
通常の画面が表示されます。

6

6 テストパターンの印刷結果を確認します。

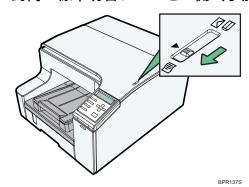
ノズル抜けが発生している場合は「ヘッドクリーニング」、「ヘッドリフレッシング」を参照し、ノズル抜けを改善してください。

テストパターンの印刷結果

1. ヘッド 1（イエロー／マゼンタ）
2. ヘッド 2（ブラック／シアン）

正常な印刷結果

プリントヘッドにてノズル抜けが発生している場合

ヘッドクリーニング

プリントヘッドをクリーニングします。特定の色が印刷されない、もしくはかすれて印刷される場合に行ってください。
クリーニングを行うとインクを消耗します。
GX カートリッジが空の場合、ヘッドクリーニングを実行する前に GX カートリッジを交換してください。GX カートリッジを交換した後、自動的にヘッドクリーニングが実行されます。

1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

BPR137S

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

BYH127S

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
　メンテナンス

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヘッドクリーニング」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メンテナンス>
2．ヘッドクリーニング

5 [▲] または [▼] キーを押して、ヘッドクリーニングしたいヘッドを選択し、[OK] キーを押します。

```
<ヘッドクリーニング>
1. オールヘッド
```

1. オールヘッド（全色）
2. ヘッド 1（イエロー／マゼンタ）
3. ヘッド 2（ブラック／シアン）

6 [OK] キーを押します。

```
クリーニング　ジッコウシマス
OKキーヲ　オシテクダサイ
```

ヘッドクリーニングが実行されます。

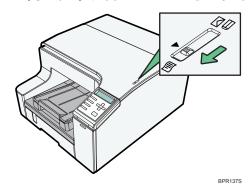
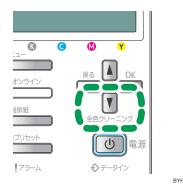
```
メンテナンスチュウ
```

7 [オンライン] キーを押します。

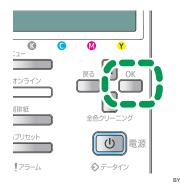
通常の画面が表示されます。

ワンタッチクリーニング

オンライン中にワンタッチでオールヘッド（全色）のヘッドクリーニングを行います。

1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

2 操作部の［▼］キーを押します。

以下のメッセージが表示されます。

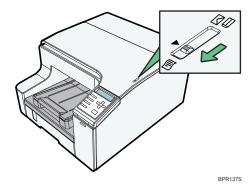
クリーニング　ジッコウシマス OKキーヲ　オシテクダサイ

3 ［OK］キーを押します。

ヘッドクリーニングが実行されます。

ヘッドリフレッシング

より強力にヘッドクリーニングします。
ヘッドクリーニングよりもインクを消耗しますので、ヘッドクリーニングを数回繰り返しても効果が得られなかった場合に行ってください。
GX カートリッジが空の場合、ヘッドクリーニングを実行する前に GX カートリッジを交換してください。GX カートリッジを交換した後、自動的にヘッドクリーニングが実行されます。

1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

BPR137S

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

BYH127S

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 メンテナンス
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヘッドリフレッシング」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メンテナンス>
3. ヘッドリフレッシング
```

5 **［▲］または［▼］キーを押して、ヘッドリフレッシングしたいヘッドを選択し、［OK］キーを押します。**

<ヘッドリフレッシング>
1．オールヘッド

1. オールヘッド（全色）
2. ヘッド 1（イエロー／マゼンタ）
3. ヘッド 2（ブラック／シアン）

6 **［OK］キーを押します。**

リフレッシング　ジッコウ
ＯＫキーヲ　オシテクダサイ

ヘッドリフレッシングが実行されます。

メンテナンスチュウ

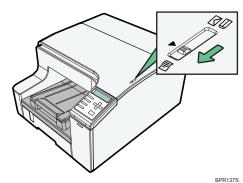
7 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

ヘッド位置調整

双方向印刷（往復両方で印刷）で縦方向の線がずれて印刷されたり、色がぼやけて印刷される場合に、テストパターンを印刷して調整します。

1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

BPR137S

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

BYH127S

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 メンテナンス
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヘッドイチチョウセイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メンテナンス>
4. ヘッドイチチョウセイ
```

6

5 **［▲］または［▼］キーを押して、「チョウセイパターンインサツ」を表示させ、［OK］キーを押します。**

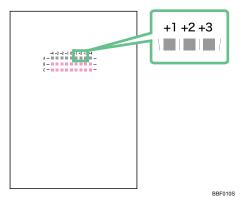
<ヘッドイチチョウセイ>
1. チョウセイパターンインサツ

6 **［▲］または［▼］キーを押して、テストパターンを選択し、［OK］キーを押します。**

<チョウセイパターンインサツ>
1. コウソク

すべての解像度での印刷を正しく補正するためには､「コウソク」､「ハヤイ , キレイ」､「コウガシツ」のすべての調整を行います。
「ヘッド位置調整」テストパターンが印刷されます。

7 **テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。**

四角の左右にある縦線にずれがなく、四角の色がもっとも薄くグレーに近いパターンの上側の数値が最適な調整値です。「A」の列で四角の左右にある縦線がもっとも直線に近く、四角の色がもっとも薄いパターンの上側の数値が「+2」の場合、[A] の調整値は [+2] になります。

使用しているイラストはサンプルです。

8 **［▲］または［▼］キーを押して､「チョウセイジッコウ」を表示させ､［OK］キーを押します。**

<ヘッドイチチョウセイ>
2. チョウセイ　ジッコウ

9 **［▲］または［▼］キーを押して、手順 *6* で選択した解像度を選択し、［OK］キーを押します。**

<チョウセイ　ジッコウ>
1. コウソク

10 調整したい項目を選択し、[OK] キーを押します。

```
<チョウセイ　ジッコウ>
1．A
```

11 手順 **7** で確認した調整値を入力し、[OK] キーを押します。

```
<A>
(−4，　+4)　　　　　　0
```

12 [オンライン] キーを押します。

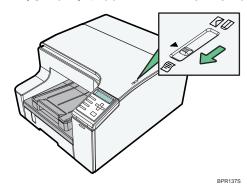
通常の画面が表示されます。

6

用紙送り量調整

横方向の線がずれて印刷されたり、イメージにムラが発生したり、一定間隔で白いすじや黒いすじが発生する場合に、テストパターンを印刷して用紙の送り量を調整します。

1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

BPR137S

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

BYH127S

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
　メンテナンス

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヨウシオクリリョウチョウセイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

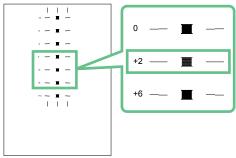
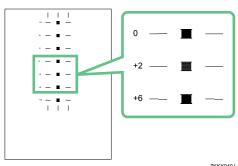
<メンテナンス>
5．ヨウシオクリリョウチョウセイ

5 [▲] または [▼] キーを押して、「チョウセイパターンインサツ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<ヨウシオクリチョウセイ>
1．チョウセイパターンインサツ

テストパターンが印刷されます。

6 テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。

四角の色がもっとも薄く、左右にある横線にずれがないパターンの左側の数値が最適な調整値です。四角の色がもっとも薄く、左右にある横線にずれがないパターンの左側の数値が「+2」の場合、調整値は [+2] になります。

もっとも色の薄い四角であっても左右にある横線がずれている場合は、その上または下のパターンで横線が逆方向にずれているものを参考にして、調整値を決めてください。たとえば、「+2」の四角の色がもっとも薄く、「+6」の左右にある横線が「+2」とは逆方向にずれている場合、調整値はずれの程度に応じて [+3]～[+5] になります。調整の終了後、もう一度用紙送り量調整を行い、最適な調整値に設定されているか確認してください。

7 [▲] または [▼] キーを押して、「チョウセイジッコウ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<ヨウシオクリチョウセイ>
2．チョウセイ　ジッコウ

8 [▲] または [▼] キーを押して、手順 **6** で確認した調整値（−14～+14）を選択し、[OK] キーを押します。

```
<チョウセイ　ジッコウ>
(−14,　+14)　　　　0
```

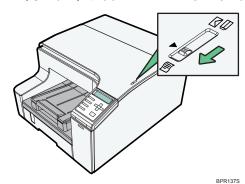
9 [オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

印刷位置調整

テストパターンを印刷して、用紙の印刷開始位置を給紙トレイごとに調整します。

1 封筒・標準切替レバーを側（手前側）にします。

BPR137S

2 操作部の [メニュー] キーを押します。

BYH127S

3 [▲] または [▼] キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
　メンテナンス
```

4 [▲] または [▼] キーを押して、「インサツイチチョウセイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<メンテナンス> 6. インサツイチチョウセイ

5 [▲] または [▼] キーを押して、「チョウセイパターンインサツ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<インサツイチ　チョウセイ> 1. チョウセイパターンインサツ

6 [▲] または [▼] キーを押して、印刷位置を調整する給紙トレイを選択し、[OK] キーを押します。

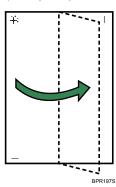
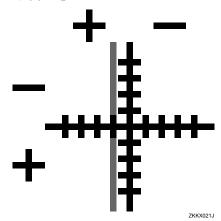
<チョウセイパターンインサツ> 1. トレイ1

7 [▲] または [▼] キーを押して、給紙トレイにセットされている用紙を選択し、[OK] キーを押します。

<チョウセイパターンインサツ> フツウシ

テストパターンが印刷されます。

8 テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。

9 テストパターンを印刷した用紙の角を合わせ、縦に二つ折りにします。

10 **二つ折りにした用紙を透かしてみて、印刷された十字と縦線のずれが調整値になります。縦線が十字の中心から+方向に目盛り 1 つ分ずれていた場合、［ガゾウカキコミホウコウ］の調整値は［+1.0］になります。**

11 **同様にテストパターンを印刷した用紙を横に二つ折りにして、「ヨウシオクリホウコウ」の調整値を確認してください。**

「ガゾウカキコミホウコウ」と「ヨウシオクリホウコウ」の調整値は［0.1］刻みです。

12 **［▲］または［▼］キーを押して、「チョウセイジッコウ」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<インサツイチ　チョウセイ> 2．チョウセイ　ジッコウ

テストパターンが印刷されます。

13 **［▲］または［▼］キーを押して、印刷位置を調整する給紙トレイを選択し、［OK］キーを押します。**

<チョウセイ　ジッコウ> トレイ1

14 **［▲］または［▼］キーを押して、給紙トレイにセットされている用紙を選択し、［OK］キーを押します。**

<チョウセイ　ジッコウ> フツウシ

15 **［▲］または［▼］キーを押して、「ガゾウカキコミホウコウ」に、手順 *8* で確認した調整値（−4.0〜+4.0）を入力し、［OK］キーを押します。**

<ガゾウカキコミホウコウ> (−4,　+4)　　　　　0．0

16 [▲] または [▼] キーを押して、「ヨウシオクリホウコウ」に、手順 *8* で確認した調整値（−4.0～+4.0）を入力し、[OK] キーを押します。

```
<ヨウシオクリホウコウ>
(−4, +4)          0. 0
```

17 [オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

補足

- 「テサシ」の調整項目は、画像書き込み方向のみになります。
- 「トレイ 1」で「コウタクシ」を選択した場合の調整項目は、用紙送り方向のみになります。

日付・時刻を設定する

日付を設定する

1 操作部の [メニュー] キーを押します。

BYH127S

2 [▲] または [▼] キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<メニュー>
 メンテナンス
```

3 [▲] または [▼] キーを押して、「ヒヅケ／ジコクセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<メンテナンス>
7. ヒヅケ／ジコク セッテイ
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヒヅケセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<ヒヅケ/ジコク　セッテイ>
1. ヒヅケ　セッテイ
```

5 ［▲］または［▼］キーを押して、日付を設定し、［OK］キーを押します。

```
<ヒヅケ　セッテイ>
　2008/　8/30
```

6 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

時刻を設定する

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BYH127S

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
　メンテナンス
```

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「ヒヅケ／ジコクセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<メンテナンス>
7. ヒヅケ/ジコク　セッテイ
```

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「ジコクセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<ヒヅケ/ジコク　セッテイ>
2. ジコク　セッテイ
```

5 [▲] または [▼] キーを押して、時刻を設定し、[OK] キーを押します。

```
&lt;ジコク セッテイ&gt;
 10:31:25
```

6 [オンライン] キーを押します。

通常の画面が表示されます。

タイムゾーンを設定する

1 操作部の [メニュー] キーを押します。

2 [▲] または [▼] キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
&lt;メニュー&gt;
 メンテナンス
```

3 [▲] または [▼] キーを押して、「ヒヅケ/ジコクセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
&lt;メンテナンス&gt;
7.ヒヅケ/ジコク セッテイ
```

4 [▲] または [▼] キーを押して、「タイムゾーンセッテイ」を表示させ、[OK] キーを押します。

```
&lt;ヒヅケ/ジコク セッテイ&gt;
3.タイムゾーン セッテイ
```

5 [▲] または [▼] キーを押して、タイムゾーンを設定し、[OK] キーを押します。

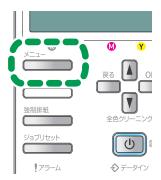
```
&lt;タイムゾーン セッテイ&gt;
 GMT+09:00
```

6 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

結露除去

「ERR（993）デンゲンサイトウニュウ / ナオラナイバアイハレンラクシテクダサイ」というメッセージが表示された場合、プリンター内部に結露が発生している可能性があります。結露除去で、プリンター内部に発生した結露を除去してください。

1 **操作部の［メニュー］キーを押します。**

2 **［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<メニュー> メンテナンス

3 **［▲］または［▼］キーを押して、「ケツロジョキョ」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<メンテナンス> 12. ケツロ　ジョキョ

白紙が 3 枚通紙されます。

4 **電源を入れ直します。**

エラーメッセージが表示されなければ、結露状態が解消されています。

補足

- エラーが解除されない場合は、電源を切った状態でプリンターを 1 時間放置します。その後、電源を入れ直してください。それでも直らない場合は、サービス実施店に連絡してください。
- 通紙された白紙にインクが付着している場合は、サービス実施店に連絡してください。

参照

- P.313 「お問い合わせ先のご案内」
- P.281 「プリンターエラー」

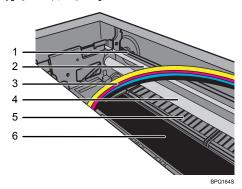
プリントヘッド移動

つまった用紙を取り除いた後、上カバーを開けたプリンター内部の右端に、小さな紙片が残ってしまった場合は、プリントヘッドを移動させて紙片を取り除いてください。作業終了後は、電源を再投入し「ノズルチェック」テストパターンを印刷してノズル抜けが発生していないか確認してください。

⚠注意

・機械の動作中にカバーを開け、機械内部に手や指を入れないでください。手や指をはさまれ、けがの原因になります。

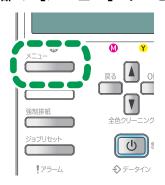
重要

- 操作の途中で電源の再投入が必要になりますが、途中の手順で終了せず、最後の手順まで行ってください。
- 紙片以外のつまった用紙を取り除き、エラーメッセージが消えたことを確認してから本操作を行ってください。
- つまった用紙や紙片を取り除く際に、プリンター内のインクチューブが邪魔になる場合は、インクチューブを左右に寄せてください。インクチューブを上方向に引っ張ると故障の原因となります。
- 黒い透明のシート、黒い紙押さえ板、搬送ベルト、金属シャフト、歯付きゴムベルトには手を触れないでください。また、服の袖などをインクチューブおよびケーブル類にひっかけないようにご注意ください。
- カートリッジエンド時には動作しません。その場合は、GX カートリッジを交換してから行ってください。

1) 歯付きゴムベルト
2) 黒い透明のシート
3) インクチューブ
4) 金属シャフト
5) 黒い紙押さえ板
6) 搬送ベルト

- つまった用紙を取り除く時、先のとがったものは使用しないでください。故障の原因となります。

6

1 上カバーが閉まっていることを確認します。

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー> メンテナンス

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「プリントヘッドイドウ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メンテナンス> 13．プリントヘッドイドウ

5 「デンゲンヲキッテクダサイ」と表示されたら、電源をオフにします。

電源をオフにしないと、数秒後に自動的に電源が切れます。

6 上カバーを開けます。

7 つまった紙片を取り除きます。

破片は破れないように、ゆっくりと取り除いてください。

8 紙片が内部にないことを確認し、上カバーを閉じます。

9 電源をオンにします。

10 操作部の［メニュー］キーを押します。

11 ［▲］または［▼］キーを押して、「メンテナンス」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー> 　メンテナンス

12 ［▲］または［▼］キーを押して、「ノズルチェック」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メンテナンス> 1．ノズルチェック

13 ［OK］キーを押します。

［電源］キーが数分間点滅し、テストパターンが印刷されます。

14 ［オンライン］キーを押します。

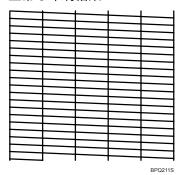
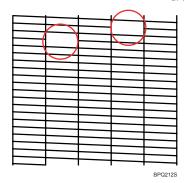
6

15 テストパターンの印刷結果を確認します。

正常な印刷結果

BPQ211S

プリントヘッドにてノズル抜けが発生している場合

BPQ212S

参照

- ノズル抜けが発生している場合には、ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングについては、P.173 「ヘッドクリーニング」を参照してください。
- つまった用紙を取り除く方法については、P.223 「用紙がつまったとき」を参照してください。

本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー）

システム設定メニューでは、プリンターを使用する上で基本的な動作にかかわる設定を行うことができます。通常は工場出荷時の設定のままでご使用になれますが、お客様の環境に合わせて変更できます。変更したシステム設定の内容は電源を切っても保存されます。

♦ エラースキップ

プリンタードライバーから指示された用紙サイズ・用紙種類が一致するトレイがなかった場合のプリンターの動作を設定します。

・しない

プリンタードライバーから指示された用紙サイズ・用紙種類のトレイがセットまたは設定されるまで印刷されません。

・即時（工場出荷時の設定）

用紙サイズ・用紙種類が一致しない場合でもすぐに印刷します。

♦ 補助用紙サイズ（ホジョヨウシサイズ）

トレイにサイズが一致する用紙がセットされていない場合に、A4 であれば Letter、Letter であれば A4 へ、自動的に用紙サイズを切り替えて印刷を行う機能です。

A4 と Letter（$8^1/_2$ × 11）の切り替えをするかしないかを設定します。

・しない（工場出荷時の設定）

・自動

♦ 省エネモード（ショウエネ モード）

省エネモードとは、プリンターの消費電力を節約する機能です。

省エネモードに移行するまでの時間を設定します。ここで設定した時間の間プリンターを使用しないと、省エネモードに切り替わります。省エネモード中はプリンターの起動が数秒程度遅くなります。

・5 分（工場出荷時の設定）

・15 分

・30 分

・45 分

・60 分

♦ メール通知設定（メールツウチ セッテイ）

本機でエラーが発生したときに、エラーの詳細情報を指定したメールアドレスに通知するかどうかを指定します。

設定を変更したときは、いったん電源をオフにし、あらためて電源をオンにしてください。

GX e2600 では、プリンターをネットワーク接続することができないため、本機能はありません。

・する

・しない（工場出荷時の設定）

♦ mm/inch 切り替え（mm/inch キリカエ）

長さの単位を「mm」と「inch」のどちらかに切り換えることができます。

- **mm（工場出荷時の設定）**
- inch

♦ 再生紙モード（サイセイシモード）

再生紙モードで印刷するかしないかを設定します。

高抵抗紙で印刷する場合、電界の影響でノズル抜けなどの不具合が起きる可能性があります。再生紙や乾燥して静電気が発生している用紙を使用する場合は、再生紙モードで印刷することで、ノズル抜けなどの不具合を防止することができます。

- する
- **しない（工場出荷時の設定）**

♦ 封筒メッセージ（フウトウ メッセージ）

封筒レバー位置不正エラーを有効にするかどうかを設定します。

封筒メッセージの表示を有効にするには、プリンタードライバーの印刷設定で［初期設定］タブをクリックし、［レバーが封筒位置のとき片方向印刷に固定する］のチェックを外してください。

- **表示する（工場出荷時の設定）**
  封筒・標準切替レバーが⎅⎅側（奥側）のときに、封筒以外の用紙で印刷すると、封筒レバー位置不正エラーを表示して印刷を中止します。
- 表示せずに印刷
  封筒・標準切替レバーの位置にかかわらず、一時的にエラーを無視して印刷を行います。

♦ ページ抜けメッセージ（ページヌケ メッセージ）

シート抜けエラー発生をチェックするかしないかを設定します。

シート抜けとは、紙づまりなどを解除したあとに印刷を再開したときに、印刷されなかったページがあった状態を指します。

- **表示する（工場出荷時の設定）**
- 表示しない

♦ 廃インクボックス空き容量（ハイインクボックス アキ）

廃インクボックスの空き容量を表示します。新品の状態で 100％です。

参照

- プリンタードライバーの印刷設定の開き方については、P.87 「［プリンタと FAX］ウィンドウから表示する（印刷設定）」を参照してください。

6

システム設定メニューの設定を変更する

システム設定メニューの変更方法を、省エネモードの設定を例にあげて説明します。

1 **操作部の［メニュー］キーを押します。**

2 **［▲］または［▼］キーを押して、「システムセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<メニュー>
　システムセッテイ

3 **［▲］または［▼］キーを押して、「ショウエネモード」を表示させ、［OK］キーを押します。**

<システムセッテイ>
4．ショウエネ　モード

4 **［▲］または［▼］キーを押して変更する設定値を表示させ、［OK］キーを押します。**

設定が確定し、省エネモードメニューに戻ります。

<イコウジカン>
＊5　フン

5 **［オンライン］キーを押します。**

通常の画面が表示されます。

再生紙モード選択の方法

本機は用紙の搬送に静電吸着ベルト技術を用いた GELJET BT システムを使用しており、高抵抗の用紙（再生紙にはその傾向があります）を通紙すると画像濃度のムラやノズル抜けが発生することがあります。この場合には、再生紙モードを ON にしてご使用ください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BYH127S

2 ［▲］または［▼］キーを押して、「システムセッテイ」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
　システムセッテイ

3 ［▲］または［▼］キーを押して、「サイセイシモード」を表示させ、［OK］キーを押します。

<システムセッテイ>
18.　サイセイシモード

4 ［▲］または［▼］キーを押して、「スル」を表示させ［OK］キーを押します。

<サイセイシモード>
スル

5 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

補足

- 上質紙の中には、再生紙と同様に高抵抗のものがあります。そのような用紙をご使用の場合も、再生紙モードを ON にしてください。

本体操作部の表示言語を設定する

本体操作部に表示される言語を設定します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BYH127S

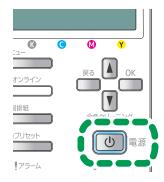
2 ［▲］または［▼］キーを押して、「Language」を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
Language

3 ［▲］または［▼］キーを押して、言語を選択し、［OK］キーを押します。

<Language>
*English

「ヘンコウスルニハ デンゲンヲ サイトウニュウ シテクダサイ」のメッセージが表示されます。

4 電源を入れ直します。

BYH118S

◆ 他の言語が表示されて元の言語に戻せない場合は、次の手順で設定し直してください。

1 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面が表示されます。

2 操作部の［メニュー］キーを押します。

3 ［▲］キーを一回だけ押して、［OK］キーを押します。

言語の選択画面が表示されます。

4 次の対応表から、元に戻したい言語を確認します。

言語選択の画面は英語で表示されます。

操作部の表示	言語
Japanese	日本語
English	英語
German	ドイツ語
French	フランス語
Italian	イタリア語
Dutch	オランダ語
Danish	デンマーク語
Swedish	スウェーデン語
Norwegian	ノルウェー語
Spanish	スペイン語
Finnish	フィンランド語
Portuguese	ポルトガル語

5 元に戻したい言語を選択して、［OK］キーを押します。

6 ［オンライン］キーを押します。

7 電源を入れ直します。

補足

・元の言語に戻らない場合は、手順 1 からやり直してください。

6

操作を制限する（パネルロック）

管理者以外のユーザーがプリンターの設定を変更できないように操作部のキーをロックします。

プリンターをロックすると、以下の操作ができなくなります。

- ［メニュー］キーでのメニュー画面操作
- ［強制排紙］キー長押しでのヘッドクリーニング
- ［ジョブリセット］キーでの印刷ジョブのキャンセル
- ［電源］キーでの電源オフ
- ［オンライン］キーでのオンライン / オフラインの切り替え

キーをロックする

操作部のキーをロックします。

1 ［戻る］キー、［OK］キー、［▼］キーを同時に 3 秒間長押しして、［OK］キーを押します。

以下のメッセージが表示されます。

```
ＯＫキーデ　パネルロックヲ
セッテイシマス
```

2 ［OK］キーを押します。

以下のメッセージが表示されます。

```
パネルロックヲ　セッテイ
シマシタ
```

通常の画面が表示されます。

補足

- ロック中にエラーが発生した場合に限り、エラーを解除するために、一部キーが解除され操作できます。

6

ロックを解除する

操作部のロックを解除します。

1 **パネルロック中に、ロック対象キーを押します。**

以下のメッセージが表示されます。

```
パネルロックチュウデス
コノキーハ　ソウサデキマセン
```

2 **［戻る］キー、［OK］キー、［▼］キーを同時に 3 秒間長押しして、［OK］キーを押します。**

以下のメッセージが表示されます。

```
ＯＫキーデ　パネルロックヲ
カイジョシマス
```

3 **［OK］キーを押します。**

以下のメッセージが表示されます。

```
パネルロックヲ　カイジョ
シマシタ
```

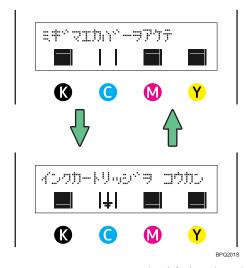
通常の画面が表示されます。

GX カートリッジを交換する

GX カートリッジを交換します。

インク交換時期の表示

GX カートリッジの交換時期はステータスモニターやカートリッジ交換表示で確認できます。

プリンターのディスプレイで確認する

ここではシアンのインクが完全になくなっています。
カートリッジ交換表示は、左からそれぞれブラック（K)、シアン（C)、マゼンタ（M)、イエロー（Y）の GX カートリッジの状態を表示します。

ステータスモニターで確認する

1 プリンタードライバーの設定画面を開きます。

2 ［メンテナンス］タブをクリックします。

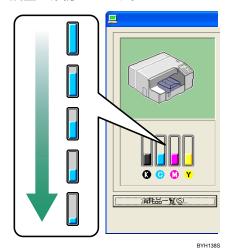
3 ［ステータスモニターの表示］をクリックします。

ステータスモニターが表示されます。

4 インク交換時期の目安を確認します。

ここではシアンのインクが完全になくなっています。
画面左上の背景色が赤色の場合は、インクがなくなっています。カートリッジを交換してください。

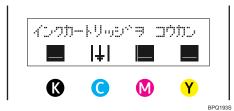
補足

- ステータスモニターのカートリッジ交換表示は、グラフィックの変化によってインクの残量を確認できます。

- GX カートリッジの交換メッセージは操作部のディスプレイでも確認できます。

6

補足

- インクの残量表示は、インク交換時期の目安です。

参照

- GX カートリッジは正しくご利用ください。誤った取り扱いをすると、GX カートリッジ内のデータが正しく読めず、ステータスモニターのインク残量の表示が不明になるときがあります。GX カートリッジの取り扱いについては、P.207 「交換時の注意事項」を参照してください。

GX カートリッジの交換

インクがなくなった GX カートリッジを交換します。
用紙がつまっているときや、用紙なし／セット不良のエラーが発生しているときは、エラーを解除してから GX カートリッジを交換してください。

⚠注意

- インクが眼に入った場合、速やかに流水で洗い、異常のあるときは医師にご相談ください。
- インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付いた場合は、すぐに水または石鹸水で洗い流してください。

⚠注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

重要

- セットするインク色を間違えないようにご注意ください。

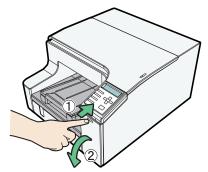
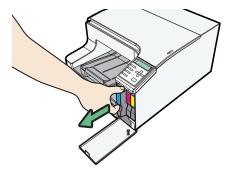
1 **新しい GX カートリッジを用意します。**

複数の GX カートリッジのインクがなくなった場合は、インクがなくなったカートリッジをすべて交換してください。1 つずつ交換するより、交換処理の時間が短縮できます。

2 **右前カバーのくぼんでいる箇所を押して（①）開けます（②）。**

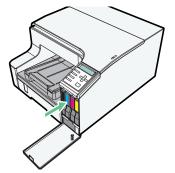
BPR113S

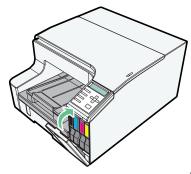
3 インクがなくなった GX カートリッジを手前に引いて取り出します。

プリンター本体がずれないように、しっかりと固定してください。

BPR140S

4 GX カートリッジの向きを確認し、軽く差し込みます。

左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローをセットします。

5 GX カートリッジを奥まで確実に差し込みます。

BPR141S

6 右前カバーのくぼんでいる箇所を押して閉じます。

BPR115S

右前カバーが閉じていることを確認してください。

参照

・交換する GX カートリッジの商品名については、P.315「消耗品一覧」を参照してください。

交換時の注意事項

GX カートリッジを取り扱うときの注意事項を説明します。

⚠注意

- インクが眼に入った場合、速やかに流水で洗い、異常のあるときは医師にご相談ください。
- インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付いた場合は、すぐに水または石鹸水で洗い流してください。

⚠注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。

♦ GX カートリッジについて

- GX カートリッジは、リコー指定の製品により、安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定の GX カートリッジをご使用ください。
- プリンターを初めて使用するときは、付属の GX カートリッジをセットしてください。
- 付属の GX カートリッジの使い回しはしないでください。

♦ 使用上の注意事項

- GX カートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は 6ヶ月以内に使用されることをおすすめします。
- 交換するまでは、GX カートリッジの袋を開封しないでください。
- GX カートリッジのインクの供給部分、チップ部分には触れないでください。
- GX カートリッジを強く振らないでください。中のインクが漏れ出す可能性があります。
- GX カートリッジは分解しないでください。
- 右前カバーは、GX カートリッジを交換するとき以外は開けないでください。交換中は電源をオフにしたり、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- GX カートリッジをセットする前に、必ず色を確認してください。
- 一度セットした GX カートリッジは、むやみに取り外さないでください。
- 印刷中は、GX カートリッジを抜き差ししないでください。印刷が停止します。
- GX カートリッジを交換した後は、必ず右前カバーを閉じてください。
- 1 色でも GX カートリッジのインクがなくなると、プリンターの動作が停止します。たとえば、シアン、イエロー、マゼンタなどカラーの GX カートリッジのインクがなくなった場合でも、白黒印刷することはできません。交換時期のメッセシージが表示されたら、早めに交換してください。

♦ 保管上の注意事項

- GX カートリッジは、−30 ℃から 43 ℃の温度で保管してください。

6

♦ インクの消費について

- プリントヘッドの保護および印刷品質を保つため、電源投入時ならびに印刷時、定期的メンテナンス動作をして各色インクを消費し、ヘッドクリーニングする場合がありますので、印刷しなくともインクを消費します。
- インクの減る割合はカートリッジのサイズによって異なります。

♦ GX カートリッジの回収

- 弊社では、環境保全を経営の優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的に行なっております。
- 本 GX カートリッジは、弊社の使用済みカートリッジ回収の仕組みに基づく回収を行なっておりますので、回収にご協力ください。

廃インクボックスを交換する

⚠警告

- 本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠注意

- 子供の手の届かない所に保管してください。
- インクが衣服や周囲のものに付着すると落ちにくい場合があります。廃インクボックスを交換するときは、インクで衣服や周囲のものを汚さないようにご注意ください。
- インクが眼に入った場合、速やかに流水で洗い、異常のあるときは医師にご相談ください。
- インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
- インクが皮膚についた場合は、すぐに水または石鹸水で洗い流してください。

★重要

- 長期間使用していない廃インクボックスは使用しないでください。
- 廃インクボックスのチップ部分には触れないでください。
- お使いの機種によっては、イラストが異なる場合があります。
- 廃インクボックスを落とさないようにしてください。
- 同梱されているビニール袋に入れる際と入れた後は、廃インクボックスを落とさないようにしてください。ビニール袋が破れ、インク漏れの原因となります。
- 廃インクボックスはしっかりと奥まで押し込んでセットしてください。プリンター内部に液体が漏れる原因になります。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、廃インクボックスを交換してください。

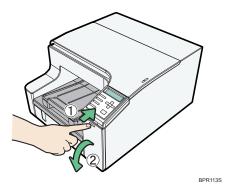
次のメッセージは、廃インクボックスが満杯の時に表示されます。

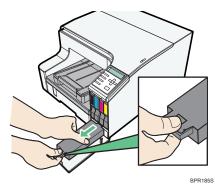
```
ハイインクボックスガ
マンパイニ　ナリマシタ
```

```
ハイインクボックスヲ
コウカン　シテクダサイ
```

1 箱の中に入っている新しい廃インクボックスを取り出します。

2 右前カバーのくぼんでいる箇所を押して（①）開けます（②）。

BPR113S

3 5 秒以上待ってから、プリンター本体内部から、満杯になった廃インクボックスを取り出します。

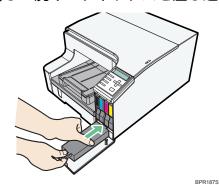
BPR185S

補足

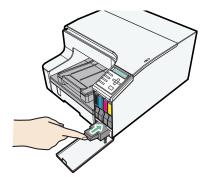
- 「PUSH」部分を押しながら、水平にして手前に引き出してください。

4 使用済みの廃インクボックスを、同梱されているビニール袋に入れます。

BPR186S

5 新しい廃インクボックスを差し込みます。

BPR187S

6 廃インクボックスを本体内部にカチッと音がして止まるところまでゆっくりと差し込みます。

BPR194S

7 右前カバーのくぼんでいる箇所を押して閉じます。

右前カバーが閉じていることを確認してください。

補足

- 弊社では、環境保全を経営の優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的に行なっております。
- 本廃インクボックスは、弊社の使用済み廃インクボックス回収の仕組みに基づく回収を行なっておりますので、回収にご協力ください。
- ご使用後は、配送担当者、ご購入先または保守担当者に連絡の上、使用済み廃インクボックスをお渡しください。

清掃するときは

プリンターの状態を保ち末永くお使いいただくために、定期的にプリンターの外装を清掃してください。

⚠警告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。

プリンターの外装を清掃する際には、柔らかい布で乾拭きするか、水で濡らしてから固く絞った柔らかい布で拭いてください。汚れが落ちない場合は、中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きをしてから、乾拭きをして水気を十分に取ってください。

重要

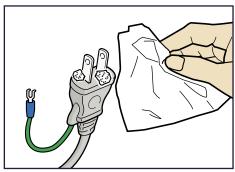
- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、または殺虫剤を本機にかけないでください。変形や変色、ひび割れの原因になります。
- 中性洗剤を含ませた布で拭き取る場合は、外装以外は拭かないでください。

6

電源プラグの清掃

電源プラグを清掃するときの注意事項を説明します。

⚠注意

- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

BPQ206S

移動するときは

プリンターを近くへ移動する場合や、長距離を移動させるときの注意事項について説明します。

近くへ移動する

同じ部屋の中での移動など、プリンターを近くへ移動するときの注意事項を説明します。

⚠注意

- 機械の重さは、GX e3300 は約 14.0 kg（フルオプションでは約 16.5 kg）あります。GX e2600 は約 13.6 kg（フルオプションでは約 16.1 kg）あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。
- 無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

⚠注意

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

重要

- プリンターを傾けないでください。プリンター内部の廃インクボックスからインクがあふれる可能性があります。

1 プリンターの電源をオフにしてUSBケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外し、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 プリンターを持ち上げ、設置する場所に移動します。

プリンターは、図のように両側面の中央下部に手をかけ、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。

補足

- 電源プラグはプリンター側からも抜いて、移動させてください。
- プリンターの下に電源コードをはさまないようにご注意ください。

長距離を移動する

引っ越しなどで、プリンターを長距離移動させる場合は、梱包して輸送します。GXカートリッジは取り外さないでください。用紙は抜いてください。プリンターを購入したときの箱に入れて傾けないように輸送してください。
詳しくは、販売店またはサービス実施店にお問い合わせください。

重要

- 安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国で異なります。これらの規制に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

補足

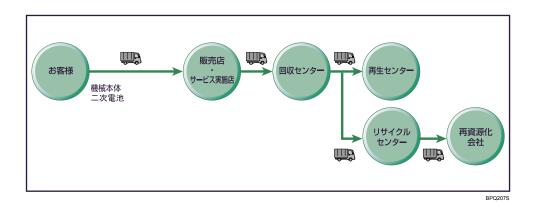
- 輸送中に傾けるとプリンター内部を汚す可能性があります。
- 本プリンターは日本国内に向けて製造されています。電源仕様が異なる諸外国では使用できません。
- 電源プラグはプリンター側からも抜いて、移動させてください。

廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店にご相談ください。相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。
個人のお客様がご自身で廃棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

使用済み製品の回収とリサイクルについて

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しております。
本製品のご使用後の廃棄などのお取り扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。(回収費は有償となります。)
リコーの環境保全活動にご協力くださいますようお願いいたします。

♦ 使用済み製品の回収の流れ

♦ 電池について

本機は電池を使用しています。電池は機械本体と一緒に回収しています。

♦ GELJET 用インクカートリッジ回収の流れ

GELJET 用インクカートリッジの回収については、弊社ホームページ (http://www.ricoh.co.jp/) の「使用済み GELJET カートリッジ回収」のページをご覧ください。
回収方法がご不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。

♦ 廃インクボックス回収の流れ

ご使用後は、配送担当者、ご購入先または保守担当者に連絡の上、使用済み廃インクボックスをお渡しください。
回収方法がご不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。

長期間使用しないときは

プリンターを長期間使用されない場合には、電源をオフにして USB ケーブルを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてください。なお、長期間使用されていないプリンターをご使用になる場合、定期メンテナンス動作が長くかかる場合があり、通常より多くのインクを消費しますので、約 1ヶ月に 1 回は印刷されることをおすすめします。
次のことにご注意ください。

- ごみ、ほこり、紙粉などがプリントヘッドに付着し、ノズル抜けが発生する場合があります。ノズル抜けを防ぐために、定期的に印刷してください。印刷しない場合でも、月に 1 回は電源をオンにして、数分間放置してください。
- 長期間使用していなかったプリンターを使う場合は、必ず「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、ノズル抜けが発生していないか確認してください。必要に応じてヘッドクリーニングを行ってから印刷を始めてください。
- 長期間プリンターを使用していない場合、ヘッドクリーニングを数回繰り返しても、正常に印刷されないことがあります。その場合はヘッドリフレッシングを行ってください。それでもノズル抜けが解消されない場合は、10 分程度放置した後ノズルチェックを実行してください。それでも印刷結果が正常でない場合は、本機の電源をオフにして 8 時間以上放置してください。時間をおくことでノズル抜けが解消する場合があります。

補足

- ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことでノズル内部に発生した可能性のある微小な気泡がインク中に溶け、印刷が正常にできるようになることがあります。
- 上記の手順でも改善されない場合は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。

参照

- 「ノズルチェック」、「ヘッドクリーニング」、「ヘッドリフレッシング」については、P.171「ノズルチェック」、P.173 「ヘッドクリーニング」、P.176 「ヘッドリフレッシング」を参照してください。

6

7. トラブル解決

印刷が始まらないときや思いどおりに印刷されないときの解決方法、紙づまりの対処方法、困ったときの対処方法について説明しています。

印刷がはじまらない

印刷をしようとしてもプリンターが動かない場合は、プリンターの電源が入っているか、または入るかどうかを確認してください。
印刷しようとするとエラーが発生する場合は、パソコンの設定やプリンタードライバーの設定を変更することで、エラーを回避できる場合があります。

電源が入らない

［電源］キーを押してもランプが点灯または点滅しない場合は、電源コードやコンセントに異常がないか確認します。
以下の項目を確認してください。

・電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれているか確認してください。
・コンセントに異常がないか確認してください。正常に動作することがわかっている他の電気製品をコンセントに接続して確認できます。

上記にて解決しない場合は、プリンターをご使用にならず電源コードを抜いて、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。

参照

・P.313 「お問い合わせ先のご案内」

7

電源は入るのに給紙しない

電源が入っていても印刷が始まらない場合は、プリンターのディスプレイ、またはステータスモニターでエラーが発生していないか確認してください。

メッセージが表示されている

エラーが発生しています。P.252 「操作部にメッセージが表示されたとき」

ステータスモニターにエラーが表示されている

ステータスモニター上の［操作ガイド］をクリックすると、そのエラーに該当するページが表示され、より詳しく対処方法を確認できます。P.258 「ステータスモニターのエラー表示」

エラーが発生する

印刷しようとするとエラーが発生する場合は、パソコンの設定やプリンタードライバーの設定を変更することで、エラーを回避できる場合があります。
以下の項目を確認してください。

- プリンターアイコン名が全角 16 文字、半角で 32 文字以内か確認してください。
  プリンターアイコン名が全角 16 文字、半角で 32 文字以上の場合は、超えないように設定してください。
- アプリケーションソフトが起動していないか確認してください。
  アプリケーションソフトをすべて終了してください。アプリケーションソフトを開いていると、インストールの動作が妨げられることがあります。また常駐しているアプリケーションソフトも終了させてください。
- プリンタードライバーの設定を確認してください。
  [印刷品質 − ユーザー設定] タブにある [その他] タブの [特定アプリケーションのイメージデータ処理を変更する] にチェックを付けてください。
- 最新のプリンタードライバーを使用しているか確認してください。
  最新のプリンタードライバーを使用していない場合は、プリンタードライバーをバージョンアップしてください。P.287 「プリンタードライバーのバージョンアップ」

7

給紙・排紙が正常に行われない

プリンターが動いているのに用紙が給紙されない場合、用紙が何度もつまる場合は、プリンターや用紙の状態を確認します。

用紙がうまく給紙されない

用紙ガイドが合っていない

・給紙トレイの用紙ガイドが用紙に合っていません。用紙をセットし直してください。P.76 「用紙をセットする」

用紙が正しくセットされていない

・用紙が正しくセットされていません。始めから用紙をセットし直してください。P.76 「用紙をセットする」

用紙がカールしている

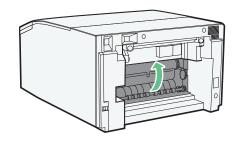
・セットしている用紙を取り出し、カールしていないか確認してください。カールしていた場合は、カールを 2 mm 以内に直してください。

使用できない用紙をセットしている

・セットしている用紙を取り出し、使用できる用紙か確認してください。P.74「使用できない用紙」

用紙が何度もつまる

ガイド板が閉まっていない

・ガイド板がしっかりと閉まっているか確認してください。両面ユニット、または背面カバーを取り外し、ガイド板の左右両端をカチッと音がするまで押さえてください。

BPR142S

ガイド板左右の「PUSH」を押して、確実に閉じます。

色の濃いデータを両面印刷している

・全画面をベタに塗りつぶしたような、インクを大量に消費するデータを印刷する場合は、片面印刷することをおすすめします。

残紙がある

・給紙トレイを引き出し、排紙トレイを上げて残紙がないか確認してください。

用紙が一度に何枚も給紙される

用紙をセットし直します。用紙を給紙トレイから取り出し、よくさばいてから机の上などの平らな面で用紙の端を整えてください。もう一度給紙トレイの用紙ガイドの位置を確認し、用紙をセットし直してください。P.68 「用紙に関する注意」、P.76 「用紙をセットする」

紙づまりを解除したあとに印刷が再開されない

つまった用紙を取り除いたあとに、[強制排紙] キーを押してください。P.223「[強制排紙] キーでつまった用紙を取り除く」

また、給紙トレイを引き出し、排紙トレイを上げて残紙がないか確認してください。

手差しトレイが選択できない

プリンタードライバー上で手差しトレイが認識されてない

- 手差しトレイが認識されていない場合は、プリンターのプロパティを開いてください。設定ができたかの確認はプロパティの [オプション構成] タブで [手差しトレイユニット] が装着されている状態になっているか確認してください。

両面ユニットで用紙がつまる

両面ユニット脱着レバーが外れた状態でセットされている

- 両面ユニットを正しくセットしてください。P.274「セット不良（両面ユニット）」

補足

- ステータスモニターにエラーが表示された場合は、対処方法にしたがってエラーを解除してください。P.258「ステータスモニターのエラー表示」

用紙がつまったとき

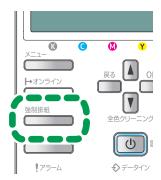
用紙がつまった場合につまった用紙を取り除く方法について説明します。
ステータスモニターに用紙づまりが表示された場合は、そこで示された部位名称にしたがって用紙を取り除いてください。
用紙が見当たらない、また取り除きにくい場合は、上カバーから用紙の状況を確認できます。

参照

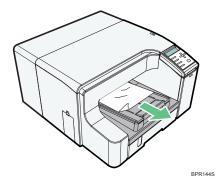
- マルチ手差しフィーダー(オプション)の取り付け/取り外し方法については、P.27「マルチ手差しフィーダーの脱着」を参照してください。

[強制排紙]キーでつまった用紙を取り除く

[強制排紙]キーを押して、つまった用紙を取り除きます。

1 [強制排紙]キーを押します。

BYH143S

2 用紙を取り除きます。

BPR144S

印刷が始まります。

補足

- 用紙が排紙されない場合は、トレイ 1 を取り出して、用紙を取り除いてください。
- ［ジョブリセット］キーでもつまった用紙を取り除くことができます。その場合、取り除いた後、印刷は再開されず、印刷中のジョブはキャンセルされます。

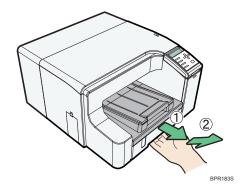
参照

- トレイ 1 でつまった用紙の除去方法については、P.224 「トレイ 1 で用紙がつまったとき」を参照してください。

トレイ 1 で用紙がつまったとき

トレイ 1 でつまった用紙を取り除きます。
左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回して、つまった用紙を取り除いてください。

用紙送りダイヤルを回しても用紙が取り除けない場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 トレイ 1 の取っ手をつかんで引き出し (①)、少し持ち上げて本体から取り出します (②)。

取り出したトレイ 1 を落とさないようにご注意ください。

2 排紙トレイを上げます。

BPR184S

3 つまった用紙を取り除きます。

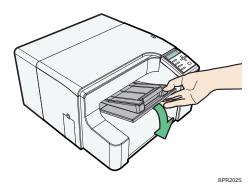
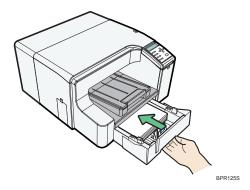
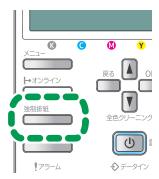
BPR146S

つまった用紙が取り除けない、取り除きにくい場合は、奥でつまっていることがあるので、のぞき込んで取り除いてください。

4 排紙トレイを下げます。

BPR202S

5 トレイ 1 を突き当たるまで静かに押し込みます。

BPR125S

6 ［強制排紙］キーを押します。

BYH143S

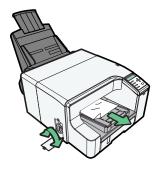
排紙トレイが閉じた状態でトレイ 1 を押し込んでください。
印刷が始まります。
印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

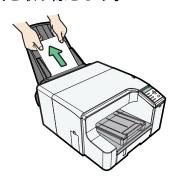
参照

- トレイ 1 でつまった用紙が見当らない場合は、P.234 「ガイド板で用紙がつまったとき」を参照してください。
- 繰り返し用紙がつまってしまう場合は、P.221 「給紙・排紙が正常に行われない」を参照してください。

7

マルチ手差しフィーダー（オプション）で用紙がつまったとき

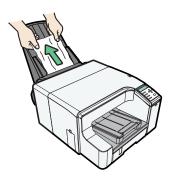
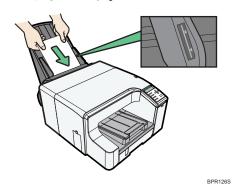
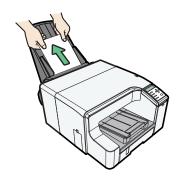
マルチ手差しフィーダー内でつまった用紙を取り除きます。
左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回して、つまった用紙を取り除いてください。

BPR147S

用紙送りダイヤルを回しても用紙が取り除けない場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 用紙を取り除きます。

BPR148S

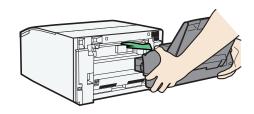
2 手差しトレイからつまった用紙を取り除きます。

BPR149S

3 印刷する面を上にして、上限表示を超えないように手差しトレイに用紙をセットします。

BPR126S

♦ つまった用紙を手差しトレイから取り除きにくい場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 用紙を取り除きます。

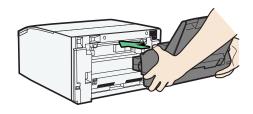
BPR148S

2 延長部をしまいます。

3 マルチ手差しフィーダーを取り外します。

BPR108S

4 背面からつまった用紙を取り除きます。

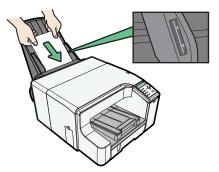
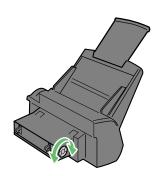
BPR188S

5 マルチ手差しフィーダーを取り付けます。

BPR109S

6 延長部を引き出します。

7 印刷する面を上にして、上限表示を超えないように手差しトレイに用紙をセットします。

BPR126S

補足

- 上記の手順でも用紙を取り除きにくい場合は、マルチ手差しフィーダー側を確認してください。

BPR163S

- ダイヤルを時計回りに用紙が排紙されるまで回転させます。
- それでも用紙が排紙されない場合は、反時計方向に 1 回転させてから、再び時計回りに回転させて排紙させます。

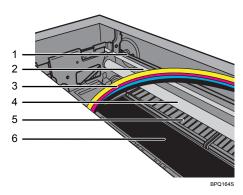
参照

- 繰り返し用紙がつまってしまう場合は、P.221「給紙・排紙が正常に行われない」を参照してください。

上カバーで用紙がつまったとき

上カバーでつまった用紙を取り除きます。

重要

- つまった用紙や紙片を取り除く際に、プリンター内のインクチューブが邪魔になる場合は、インクチューブを左右に寄せてください。インクチューブを上方向に引っ張ると故障の原因となります。
- 黒い透明のシート、黒い紙押さえ板、搬送ベルト、金属シャフト、歯付きゴムベルトには手を触れないでください。また、服の袖などをインクチューブおよびケーブル類にひっかけないようにご注意ください。

1. **歯付きゴムベルト**
2. **黒い透明のシート**
3. **インクチューブ**
4. **金属シャフト**
5. **黒い紙押さえ板**
6. **搬送ベルト**

左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回し、つまった用紙を取り除いてください。

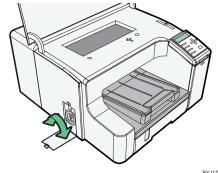
7

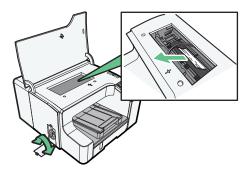
用紙送りダイヤルを回しても用紙が取り除けない場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 上カバーを開けます。

BPR178S

2 左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回します。

上カバー開口部から、つまった用紙の状態を確認しながら回してください。

BYJ179S

3 上カバー開口部から、つまった用紙を取り除きます。

BPR180S

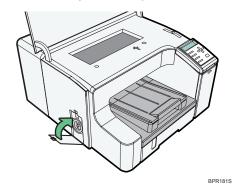
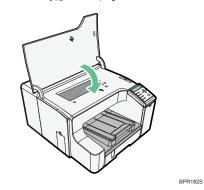
プリントヘッド（キャリッジ）が途中で止まっている場合は、よせやすい方の端まで動かしてください。

7

4 左カバーを閉じます。

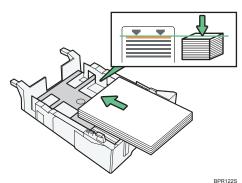
BPR181S

5 上カバーを閉じます。

BPR182S

印刷が始まります。
作業終了後は、「ノズルチェック」テストパターンを印刷してノズル抜けが発生していないか確認してください。

補足

- 紙片がうまく取り除けない場合は、プリントヘッド移動を行って、つまった用紙を取り除いてください。
- 給紙トレイ内の用紙をそろえてセットし直してください。また、トレイ内の上限表示を超える枚数の用紙をセットすると紙づまりの原因となります。

BPR122S

参照

- 用紙のセット方法については、P.76 「用紙をセットする」を参照してください。
- プリントヘッドの移動方法は、P.190 「プリントヘッド移動」を参照してください。
- 「ノズルチェック」テストパターンの印刷方法については、P.171 「ノズルチェック」を参照してください。

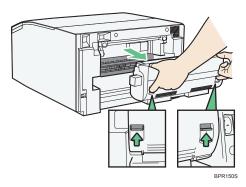
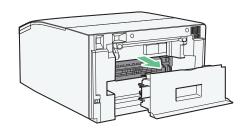
ガイド板で用紙がつまったとき

ガイド板でつまった用紙を取り除きます。
GX e2600 には両面ユニットはなく、代わりに背面カバーが付いています。

重要

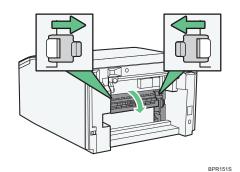
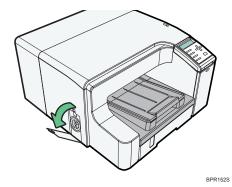
- オプションのマルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、プリンターの電源を切り、取り外してから作業を始めてください。

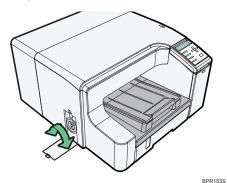
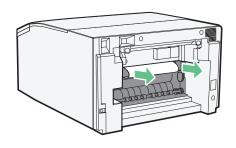
1 両面ユニットの左右にある両面ユニット脱着レバーを押し上げて、両面ユニットを手前に引き出して外します。

両面ユニット奥のガイド板が見えるようにしてください。

GX e2600 の場合は、背面カバーを取り外してください。

2 ガイド板の左右のツメを内側にスライドさせて、ガイド板を開けます。

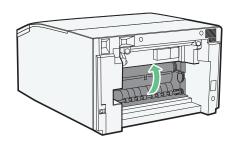
BPR151S

3 左カバーを開けます。

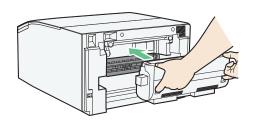
BPR152S

4 用紙送りダイヤルを回して用紙を搬送ベルトから浮かせ、取りやすくします。

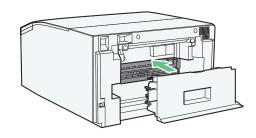
BPR153S

5 用紙と搬送ベルトの間に指を入れ、ゆっくりとつまった用紙を取り除きます。

BPR154S

搬送ベルトには手を触れないでください。

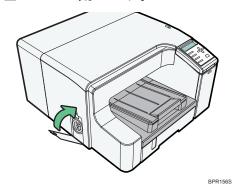
6 ガイド板を閉じます。

BPR142S

ガイド板左右の「PUSH」を押して、確実に閉じます。

7 両面ユニットの左右にある両面ユニット脱着レバーを押さずに、両面ユニットをカチッと音がするまで奥に押し込んでセットしてください。

BYJ155S

左右の両面ユニット脱着レバーが確実にセットされていることを確認してください。
マルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、電源が切れている状態でプリンター本体に取り付けます。
GX e2600 の場合は、背面カバーを取り付けてください。

BYJ262S

8 左カバーを閉じます。

BPR156S

印刷が始まります。

補足

- 用紙のつまりかたによっては、つまったページからではなく、その次のページから印刷を再開することがあります。

参照

- 繰り返し用紙がつまってしまう場合は、P.221 「給紙・排紙が正常に行われない」を参照してください。
- マルチ手差しフィーダー (オプション) の取り付け / 取り外し方法については、P.27 「マルチ手差しフィーダーの脱着」を参照してください。

両面ユニットで用紙がつまったとき

両面ユニットでつまった用紙を取り除きます。
両面ユニットは、GX e2600 にはありません。

重要

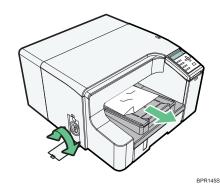
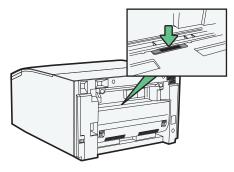
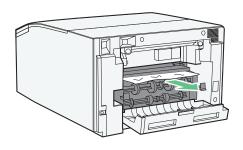
- オプションのマルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、プリンターの電源を切り、取り外してから作業を始めてください。

左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回して、つまった用紙を取り除いてください。

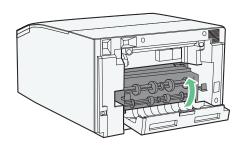
BPR145S

用紙送りダイヤルを回しても用紙が取り除けない場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 両面ユニットカバーの中央にある両面ユニットカバー開閉ボタンを押し、両面ユニットカバーを開けます。

BPR157S

2 つまった用紙を取り除きます。

BPR158S

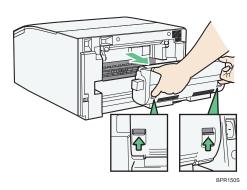
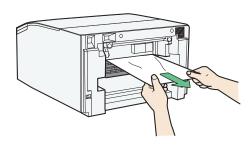
3 両面ユニットカバーを閉じます。

BPR159S

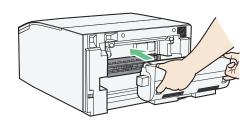
マルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、電源が切れている状態でプリンター本体にマルチ手差しフィーダーを取り付けます。
印刷が始まります。

♦ 両面ユニットにつまった用紙が見当らない、取り除きにくい場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 両面ユニットの左右にある両面ユニット脱着レバーを押し上げて、両面ユニットを手前に引き出して外します。

BPR150S

2 背面からつまった用紙を取り除きます。

BYJ264S

3 両面ユニットの左右にある両面ユニット脱着レバーを押さずに、両面ユニットをカチッと音がするまで奥に押し込んでセットしてください。

BYJ155S

左右の両面ユニット脱着レバーが確実にセットされていることを確認してください。

マルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、電源が切れている状態でプリンター本体にマルチ手差しフィーダーを取り付けます。

補足

- 両面ユニットが正しくセットされていないと紙づまりの原因になります。左右の両面ユニット脱着レバーが確実にセットされていることを確認してください。
- 用紙のつまりかたによっては、つまったページからではなく、その次のページから印刷を再開することがあります。

参照

- マルチ手差しフィーダー (オプション) の取り付け / 取り外し方法については、P.27 「マルチ手差しフィーダーの脱着」を参照してください。

7

つまった用紙が取り除けないとき

つまった用紙や紙片が完全に取り除けないときは、次の手順で取り除きます。

重要

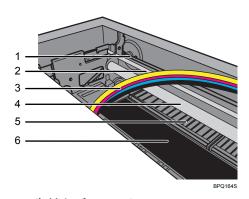
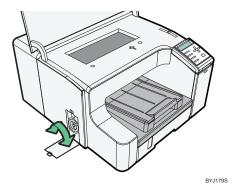
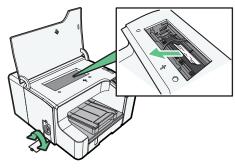
- 両面ユニット、またはオプションのマルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、プリンターの電源を切り、取り外してから作業を始めてください。
- つまった用紙や紙片を取り除く際に、プリンター内のインクチューブが邪魔になる場合は、インクチューブを左右に寄せてください。インクチューブを上方向に引っ張ると故障の原因となります。
- 黒い透明のシート、黒い紙押さえ板、搬送ベルト、金属シャフト、歯付きゴムベルトには手を触れないでください。また、服の袖などをインクチューブおよびケーブル類にひっかけないようにご注意ください。

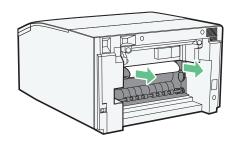
1 歯付きゴムベルト
2 黒い透明のシート
3 インクチューブ
4 金属シャフト
5 黒い紙押さえ板
6 搬送ベルト

1 上カバーを開けます。

2 左カバーを開け、用紙送りダイヤルを回します。

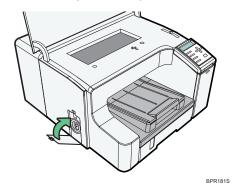
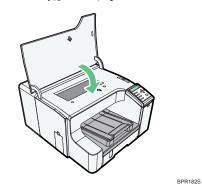
上カバー開口部から、つまった用紙の状態を確認しながら回してください。

BYJ179S

3 上カバー開口部、またはプリンター背面部からつまった用紙を取り除きます。

BPR180S

プリントヘッド（キャリッジ）が途中で止まっている場合は、よせやすい方の端まで動かしてください。

BPR154S

プリンター背面部からつまった用紙を取り除く場合は、両面ユニットを取り外してください。

GX e2600 の場合は、両面ユニットの代わりに背面カバーを取り外してください。

4 左カバーを閉じます。

BPR181S

5 上カバーを閉じます。

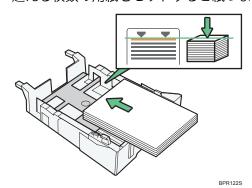
BPR182S

印刷が始まります。

7

補足

- 紙片がうまく取り除けない場合は、プリントヘッド移動を行って、つまった用紙を取り除いてください。
- 給紙トレイ内の用紙をそろえてセットし直してください。また、トレイ内の上限表示を超える枚数の用紙をセットすると紙づまりの原因となります。

BPR122S

参照

- つまった用紙をプリンター背面から取り除く方法については、P.234「ガイド板で用紙がつまったとき」を参照してください。
- 用紙のセット方法については、P.76「用紙をセットする」を参照してください。
- プリントヘッド移動については、P.190「プリントヘッド移動」を参照してください。

印刷結果がおかしい

印刷の品質に問題がある場合は、プリンターの状態やプリンタードライバーの設定の確認をしてください。GX カートリッジや用紙などの消耗品の取り扱いによっては、プリンターやプリンタードライバーの設定が適切な場合でも、正常な印刷結果印が得られないことがあります。

参照

・P.207 「交換時の注意事項」
・P.65 「用紙について」

正常な画像出力ができない

ムラがあるなど、印刷のインク量が適切でない場合や、用紙が汚れたり、印刷結果がにじんだりする場合の確認事項を説明します。

「ノズルチェック」テストパターンは印刷できましたか？

以下の手順で「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、印刷結果によりヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングを行ってください。

1) ノズルチェックテストパターン印刷を実行します。
2) 印刷結果が正常でない場合はヘッドクリーニングを実行後、ノズルチェックテストパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。
3) プリンターを約 5〜10 分間放置後、再度、ノズルチェックテストパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。
4) ヘッドクリーニングを実行後、ノズルチェックテストパターン印刷を実行する手順を 2 回繰り返し、印刷結果を確認します。
5) それでも印刷結果が正常でない場合は、ヘッドリフレッシングを実行後、ノズルチェックテストパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。
6) プリンターを約 5〜10 分間放置後、ノズルチェックテストパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。

これらの手順を行っても解決しない場合はサービス実施店へ連絡してください。

P.171 「ノズルチェック」、P.173 「ヘッドクリーニング」、P.176 「ヘッドリフレッシング」

封筒・標準切替レバーの設定は合っていますか？

用紙の種類によって、封筒・標準切替レバーを設定してください。封筒へ印刷するときは側（奥側）に、それ以外の用紙へ印刷するときは側（手前側）にします。

P.282 「封筒・標準切替レバー位置不正」、P.178 「ヘッド位置調整」

長期間プリンターを使わないでいましたか？

プリントヘッドでノズル抜けが発生することがあります。「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。

P.171 「ノズルチェック」、P.173 「ヘッドクリーニング」

7

封筒・標準切替レバーの位置を変更しましたか？

用紙の厚さによっては、封筒・標準切替レバーを変更すると、画像がぼやけたり、二重線が出る場合があります。側（手前側）にした場合は、ヘッド位置調整を行ってください。側（奥側）にした場合は、プリンタードライバーにて「片方向印刷に固定する」をチェックしてください。(「片方向印刷に固定する」をチェックすると印刷速度が遅くなる場合があります。

ヘッド位置調整を行いましたか？

画像がぼやけたり二重線が出る場合は、封筒・標準切替レバーを側（手前側）にしてヘッド位置調整を行ってください。それでも直らない場合は、「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。

P.178「ヘッド位置調整」、P.171「ノズルチェック」、P.173「ヘッドクリーニング」

プリンターの設置環境に問題はありませんか？

プリンターが水平に置かれているか確認してください。ぐらつきやすかったり、無理な力が加わったりしない場所に設置してください。

用紙種類の設定は合っていますか？

セットした用紙の種類とプリンタードライバーで設定した用紙種類が合っているか確認してください。

用紙の裏表は合っていますか？

専用紙に印刷する場合は印刷面を確認してください。印刷面でない面に印刷した場合は、印刷の品質が低下し、プリンターの内部が汚れる可能性があります。

P.68 「用紙に関する注意」、P.65 「使用できる用紙の種類」

印刷位置調整を行いましたか？

用紙の印刷開始位置がずれる場合は、印刷位置調整を行ってください。

オプションのマルチ手差しフィーダーの取り付け後は、プリンター本体との印刷位置合わせが必要です。

P.183 「印刷位置調整」

用紙送り量調整はしましたか？

横方向の線がずれて印刷されたり、イメージにムラが発生したり、一定間隔で白いすじや黒いすじが発生する場合は、用紙送り量調整をしてください。

P.181 「用紙送り量調整」

厚すぎるまたは薄すぎる用紙を使っていませんか？

使用できる用紙を確認してください。極端に厚い用紙や薄い用紙を使うと、プリントヘッドがこすれたり、用紙のインクがにじんだりします。

P.65 「使用できる用紙の種類」

用紙の印刷面に触れていませんか？

用紙の印刷面には手を触れないようにしてください。特に印刷直後の光沢紙（ビジネスコート紙）はインクが乾燥するまで時間がかかります。印刷面に触れないように排紙トレイから一枚ずつ取り出し、十分乾かしてください。

P.68 「用紙に関する注意」

用紙は正しい向きでセットされていますか？

サイズにより、縦方向にはセットできない用紙があります。用紙のセット方向を確認してください。

P.66 「セットできる用紙サイズと枚数」

色の濃いデータを両面印刷していませんか？

全画面をベタに塗りつぶしたような、インクを大量に消費するデータを印刷する場合は、片面印刷することをおすすめします。

郵便ハガキに印刷していませんか？

郵便ハガキに印刷すると、一定間隔で白いすじが発生することがあります。「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。ノズル抜けが発生していない場合は、用紙送り量調整をしてください。

P.171「ノズルチェック」、P.173「ヘッドクリーニング」、P.181「用紙送り量調整」

色が画面と異なる

印刷された結果と画面の表示で、色に差がある場合の確認事項を説明します。

色合いの差を調整しましたか？

画面と印刷では発色の方法が異なるため、色合いに差が出ます。カラーマッチング機能を使用して、画面の表示と印刷の色合いを近づけてください。

ノズルチェックを行いましたか？

プリントヘッドにてノズル抜けが発生し、インクの量が調節できていない可能性があります。「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。

P.171 「ノズルチェック」、P.173 「ヘッドクリーニング」

白黒で印刷していませんか？

アプリケーションのカラーの設定、プリンタードライバーの印刷カラーの設定を確認してください。

印刷品質の設定を行いましたか？

[印刷品質] グループで [きれい] または [はやい] に設定して印刷してください。

用紙種類の設定は合っていますか？

セットした用紙の種類とプリンタードライバーで設定した用紙種類が合っているか確認してください。

専用紙に印刷してみましたか？

専用紙に印刷してみてください。印刷結果がより鮮明になります。

位置が画面と異なる

印刷された結果と画面の表示で、印刷の位置に差がある場合の確認事項を説明します。

ページレイアウト設定を行いましたか？

アプリケーションでページレイアウト設定をしているか確認してください。

用紙サイズの設定は合っていますか？

セットした用紙のサイズとプリンタードライバーで設定した［印刷用紙サイズ］ボックスの設定が合っているか確認してください。

封筒・標準切替レバーの設定は合っていますか？

用紙の種類によって、封筒・標準切替レバーを設定してください。封筒へ印刷するときは側（奥側）に、それ以外の用紙へ印刷するときは側（手前側）にします。
線や文字がぶれる場合は、封筒・標準切替レバーを側（手前側）にしてヘッド位置調整を行ってください。
P.282 「封筒・標準切替レバー位置不正」、P.178 「ヘッド位置調整」

ヘッド位置調整を行いましたか？

プリントヘッドが双方向印刷（往復両方で印刷）しているときに、線や文字がぶれる場合は、封筒・標準切替レバーを側（手前側）にしてヘッド位置調整を行ってください。それでも直らない場合は、「ノズルチェック」テストパターンを印刷し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。
P.178「ヘッド位置調整」、P.171「ノズルチェック」、P.173「ヘッドクリーニング」

印刷領域の設定を変更してみましたか？

プリンタードライバーの［印刷領域］の設定を変更することで、改善される場合があります。［初期設定］タブにある［印刷領域］を［最大］、または［RPDL互換］に変更してください。

印刷品質の設定を変更してみましたか？

［印刷品質］グループで［片方向印刷に固定する］をオンにしてください。ただし、この設定を行った場合は印刷時間がかかるようになります。

とじしろの設定は合っていますか？

［編集］タブの［ヘッダー・フッター / 印刷位置の調整 / とじしろ］ダイアログにある［印刷位置の調整］を任意の設定に変更してください。

その他の現象

プリンタードライバーの設定を変えることで、トラブルを解決できる場合があります。

特定のデータ、特定のアプリケーションで正常に印刷できない・イメージグラフィックデータが正常に印刷できない

- ［印刷品質］グループで［きれい］に設定して印刷してください。
- ［印刷品質−ユーザー設定］ダイアログにある［画質調整］タブの［ディザリング設定］の［誤差拡散を使用する］をオフにしてください。
- ［初期設定］タブにある［スプール形式 :］を［RAW スプール］、または［EMF スプール］に変更してください。
- ［印刷品質−ユーザー設定］ダイアログにある［画質調整］タブの［イメージ印刷方式］の［写真・イメージ画像を補正する］、［低解像度画像を補正する］をオフにしてください。
- ［印刷品質−ユーザー設定］ダイアログにある［その他］タブの［イメージデータに変換して印刷する］をオンにしてください。
- ［初期設定］タブの［普通紙印刷濃度］を［濃い］、または［淡い］に設定して印刷してください。
- ［印刷品質−ユーザー設定］ダイアログにある［画質調整］タブの［グレー印刷方式］を任意の設定に変更してください。

一部の文字が化けてしまう・一部の文字が抜けてしまう

- ［印刷品質−ユーザー設定］ダイアログにある［その他］タブの［TrueType フォントの展開処理を変更する］をオンにしてください。
- ［初期設定］タブにある［スプール形式 :］を［EMF スプール］に変更してください。
- ［印刷品質−ユーザー設定］ダイアログにある［その他］タブの［イメージデータに変換して印刷する］をオンにしてください。

一部の文字が薄い・一部の文字が印刷されない

- ［印刷品質］グループで［きれい］に設定して印刷してください。
- ［印刷品質−ユーザー設定］ダイアログにある［画質調整］タブの［ディザリング設定］の［誤差拡散を使用する］をオフにしてください。
- ［初期設定］タブにある［スプール形式 :］を［RAW スプール］、または［EMF スプール］に変更してください。
- ［初期設定］タブにある［文字サイズに応じて文字を太くする］をオンにしてください。
- ［印刷品質−ユーザー設定］ダイアログにある［画質調整］タブの［グレー印刷方式］を任意の設定に変更してください。
- 黒の文字を印刷している場合は、［印刷品質−ユーザー設定］ダイアログにある［画質調整］タブの［文字を黒で印刷する］をオンにしてください。

印刷スピードやアプリケーションソフトの開放が遅い

- [印刷品質]グループで[はやい]、または[高速]に設定して印刷してください。
- [初期設定]タブにある[スプール形式:]を[EMFスプール]に変更してください。
- [印刷品質−ユーザー設定]ダイアログにある[画質調整]タブの[イメージ印刷方式]の[写真・イメージ画像を補正する]、[低解像度画像を補正する]をオフにしてください。
- 常駐しているアプリケーションソフトを終了させてください。

印刷が途中で終了してしまう

- エラーが発生していないか、ステータスモニターを確認してください。
- 印刷面に印刷されている用紙や、パンチがされている用紙を印刷する場合は、[初期設定]タブにある[印刷済み紙/パンチ済み紙を使用する]をオンにしてください。

P.258「ステータスモニターのエラー表示」

集約印刷でExcelのシートが分かれて印刷されてしまう

プリンターの[プロパティ]の[応用設定]タブの[アプリケーションが継承する設定の項目を増やす]をオンにしてください。

ハガキソフトで往復ハガキの両面印刷を行うと片面が90度回転して印刷されてしまう

プリンターの[プロパティ]の[応用設定]タブの[往復ハガキ印刷右90度回転]をオンにしてください。

封筒・標準切り替えレバーの状態に応じて印刷モードを自動的に切り替えたい

[初期設定]タブの[レバーが封筒位置のとき片方向印刷に固定する]をオンにすることにより、レバーが封筒位置に設定されている場合は片方向印刷になります。

両面印刷時のインクの汚れを防ぎたい

[初期設定]タブにある[両面乾燥待ち時間設定]ダイアログの乾燥待ち時間を変更してください。

黒地に白抜き文字を印字すると、インクがにじんで白抜き文字がつぶれる

[印刷品質]グループで[はやい]に設定して印刷してください。

消耗品を確認する

プリンター本体やプリンタードライバーに問題がない場合は、消耗品を確認してください。

古くなったGXカートリッジを使っていませんか?

GXカートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は6ヶ月以内に使用されることをおすすめします。

純正のGXカートリッジを使っていますか?

当社純正以外のGXカートリッジを使用したり、カートリッジにインクを補充して使用すると、印刷品質が低下したり、故障の原因になります。リコー指定の純正GXカートリッジをお使いください。

P.315「消耗品一覧」

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたときの操作方法に関する説明です。

- 上記のような（58）のメッセージ、または（34）のメッセージが表示されたときは、オートランプログラムによるインストールはできません。一度プリンタードライバーをアンインストールしてから、インストールし直してください。

参照

- プリンタードライバーのアンインストール方法については、『本機のご利用にあたって』「プリンタードライバーをアンインストールする」を参照してください。

7

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部にメッセージが表示されたときの対処方法に関する説明です。

補足

- システム設定の「エラースキップ」または、「封筒レバー位置チェック(フウトウレバーイチチェック)」の設定によって、表示されないメッセージもあります。

メッセージ一覧

ERR(XXX)デンゲンサイトウニュウ / ナオラナイバアイハレンラク シテクダサイ

エラーが発生しました。
電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
P.313 「お問い合わせ先のご案内」

アタラシイ ハイインクボックスヲ ヨウイシテクダサイ

廃インクボックスがもうすぐ満杯です。
新しい廃インクボックスを準備してください。
廃インクボックスがもうすぐ満杯の状態で、なおかつ GX カートリッジがインク残りわずかの状態になると、アラームランプが点滅し、操作部にはインク残りわずか時のメッセージが優先して表示されます。
P.313 「お問い合わせ先のご案内」

イーサネットボードイジョウ

イーサネットのエラーが発生しました。
接続されているケーブル類をすべてはずし、いったん電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。
P.281 「ネットワークインターフェースエラー」

インクカートリッジヲ コウカン

インクが完全になくなりました。
GX カートリッジを交換してください。
P.202 「GX カートリッジを交換する」

インクカートリッジヲ セット

GX カートリッジがセットされていません。
カートリッジを正しくセットしてください。
P.272 「カバーオープン/セット不良(GX カートリッジ)」

インク ジュウテンチュウ / # フン キカイヲ サワラナイ

初期充填中です。
には所要時間が表示されます。

インク ノコリワズカ

GX カートリッジのインクがもうすぐなくなります。
インクが少なくなった GX カートリッジの色を確認し、新しいカートリッジを準備してください。
P.313 「お問い合わせ先のご案内」

インサツチュウ

印刷実行中です。

インサツ デキナカッタページガ アリマス / コノママ インサツヲ ケイゾクスルニハ キョウセイハイシキー

紙づまりなどを解除したあとに印刷を再開したときに、印刷されなかったページがあります。
[強制排紙] キーを押して用紙を排紙してください。データを取り消すときは、[ジョブリセット] キーを押してください。
P.284 「シート抜けエラー」

インサツ デキマス

印刷可能な状態です。

ウエカバー マタハ リョウメンユニットガ / アイテイマス シメテクダサイ

上カバーが開いています。または、両面ユニットがセットされていません。
カバーを閉め直し、両面ユニットをきちんとセットし直してください。
P.270 「カバーオープン」

ウエカバー マタハ ハイメンカバーガ / アイテイマス シメテクダサイ

上カバー、または背面カバーが開いています。
カバーを閉めてください。
P.270 「カバーオープン」

オフライン

オフライン状態は印刷されません。
印刷を実行するときは、[オンライン] キーを押し、オンライン状態（青色のランプが点灯）にしてください。

オンドイジョウ シバラクオマチクダサイ

起動時の温度が異常です。
「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。

ガイドバンガ アイテイマス / ガイドバンヲ シメテクダサイ

ガイド板があいています。ガイド板を閉めてください。

ジュンビチュウ

ウォームアップ中、またはデータ待ちの状態です。

ショウエネ モード

省エネモード状態です。
そのままご使用になれます。

シヨウオンドハンイガイ コウオン / デンゲンサイトウニュウ

使用温度（高温）の範囲外です。
プリンターの使用環境を確認し、設置し直すか、プリンター本体が室温に充分なじむまでお待ちください。
P.280 「使用可能温度範囲外」

シヨウオンドハンイガイ テイオン / デンゲンサイトウニュウ

使用温度（低温）の範囲外です。
プリンターの使用環境を確認し、設置し直すか、プリンター本体が室温に充分なじむまでお待ちください。
P.280 「使用可能温度範囲外」

シヨウズミインクカートリッジ / インクカートリッジヲ コウカン

使用済み GX カートリッジです。
新しい GX カートリッジに交換してください。
P.202 「GX カートリッジを交換する」

シヨウズミノ ハイインクボックスデス / ハイインクボックスヲ コウカン シテクダサイ

使用済み廃インクボックスです。
新しい廃インクボックスに交換してください。
P.209 「廃インクボックスを交換する」

ジョブリセットチュウ

印刷ジョブをリセット中です。
しばらくお待ちください。

7

セッテイヘンコウチュウ

設定変更中です。しばらくお待ちください。

テサシトレイガ タダシク セットサレテイマセン / テサシトレイヲ セットシナオシテクダサイ

マルチ手差しフィーダーがセットされていません。
マルチ手差しフィーダーをセットし直してください。
P.27 「マルチ手差しフィーダーの脱着」

トレイ 1 ニ ヨウシヲホキュウ マタハ キョウセイインサツ /A4 フツウシ

指定されたトレイ 1 の用紙がなくなりました。
指定されたトレイ 1 に用紙をセットしてください。または、[強制排紙］キーを押し、ほかの用紙がセットされているトレイを指定して印刷してください。データを取り消すときは［ジョブリセット］キーを押してください。
P.260 「用紙なし／セット不良（トレイ 1)」

トレイ♯ノ サイズヲヘンコウ マタハ キョウセイインサツ /A4 フツウシ

選択されたトレイ♯(1、テサシ) の用紙サイズが、指定した用紙サイズと違っています。
選択されたトレイ♯(1、テサシ) に指定したサイズの用紙をセットし、操作部で用紙サイズを変更してください。または、[強制排紙］キーを押し、指定したサイズの用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。データを取り消すときは、[ジョブリセット］キーを押してください。
P.264 「用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 1)」、P.266 「用紙サイズ・用紙種類エラー（マルチ手差しフィーダー（オプション))」

トレイ♯ノ セッテイヲヘンコウ マタハ キョウセイインサツ /A4 フツウシ

選択されたトレイ♯(1、テサシ)の用紙種類が、指定した用紙種類と違っています。選択されたトレイ♯(1、テサシ)に指定した種類の用紙をセットし、操作部で用紙の種類を変更してください。または、[強制排紙]キーを押し、指定した種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。データを取り消すときは、[ジョブリセット]キーを押してください。

P.264「用紙サイズ・用紙種類エラー(トレイ1)」、P.266「用紙サイズ・用紙種類エラー(マルチ手差しフィーダー(オプション))」

ナイブユニット モウスグマンパイ

内部ユニットはサービス交換部品です。
内部ユニットの交換に関しては、サービス実施店にお問い合わせください。

P.313「お問い合わせ先のご案内」

ハイインクボックスガ セット サレテイマセン / ハイインクボックスヲ セット シテクダサイ

廃インクボックスが正しくセットされていません。
廃インクボックスを正しくセットしてください。

P.278「セット不良(廃インクボックス)」

ハイインクボックスガ マンパイニ ナリマシタ / ハイインクボックスヲ コウカン シテクダサイ

廃インクボックスが満杯です。
廃インクボックスを交換してください。

P.209「廃インクボックスを交換する」

パネルロックチュウデス コノキーハ ソウサデキマセン

操作キーに制限がかかっています。
ロックを解除してから操作してください。

P.200「操作を制限する(パネルロック)」

ヒジュンセイ インクデス

純正でないインクがセットされました。
当社純正以外の GX カートリッジを使用したり、カートリッジにインクを補充して使用すると、印刷品質が低下したり、故障の原因になります。
リコー指定の純正 GX カートリッジをお使いください。

P.315「消耗品一覧」

ヒダリカバーガアイテイマス / ヒダリカバーヲ シメテクダサイ

左カバーが開いています。
左カバーを閉めてください。

P.270「カバーオープン」

フウトウレバーイチガ タダシクアリマセン / レバーヲ タダシクセット(マタハ キョウセイハイシキー)

指定された用紙種類と封筒・標準切替レバーの位置が異なります。メンテナンス実行時に封筒・標準切替レバーの位置が▱▱側(奥側)の場合も表示されます。
封筒・標準切替レバーの位置を変更してください。または、[強制排紙]キーを押し、印刷してください。データを取り消すときは、[ジョブリセット]キーを押してください。

P.194「本体操作部から基本動作の設定を行う(システム設定メニュー)」

7

ミギマエカバーガ アイテイマス / ミギマエカバーヲ シメテクダサイ

右前カバーが開いています。
右前カバーを閉めてください。
P.272 「カバーオープン／セット不良（GX カートリッジ）」

ミギマエカバーヲアケテ / インクカートリッジヲ コウカン

操作部に表示されている色の GX カートリッジがなくなりました。
操作部に表示されている色のカートリッジを交換してください。
P.202 「GX カートリッジを交換する」

メンテナンスチュウ

ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングをしています。

メンテナンスニ シッパイシマシタ

ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングなどが失敗しました。
エラーは、以下の条件となった場合に解除されます。
・次のジョブ要求を検知した場合
・[OK] キーを押した場合
P.283 「メンテナンス失敗」

ヨウシ ヅマリ / キョウセイハイシキーヲ オシテクダサイ

指定したトレイで、用紙が給紙されませんでした。
[強制排紙] キーを押して用紙を排紙してください。
P.223 「[強制排紙] キーでつまった用紙を取り除く」

ヨウシ ヅマリ ウエ マタハ ハイメンカバーヲ アケテ / ヒダリカバーヲアケダイヤル ヲマワシテトリノゾイテクダサイ

プリンター内部に紙片が残っているか、紙づまりが解除されていません。
ガイド板内の用紙を取り除いてください。
P.234 「ガイド板で用紙がつまったとき」

ヨウシ ヅマリ トレイ 1 / ヨウシ トリノゾイテクダサイ

トレイ 1 で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。
トレイ 1 の用紙を取り除いてください。
P.224 「トレイ 1 で用紙がつまったとき」

ヨウシ ヅマリ テサシトレイ / ヨウシヲ タダシクセットシ キョウセイハイシキー

マルチ手差しフィーダーで紙づまり、または用紙の不送り、または紙がなくなった場合に表示されます。
マルチ手差しフィーダーの用紙を取り除き、必要に応じて用紙をセットしてください。
P.227 「マルチ手差しフィーダー（オプション）で用紙がつまったとき」

ヨウシ ヅマリ ウエカバー アケテ / ヒダリカバーヲアケダイヤル ヲマワシトリノゾイテクダサイ

上カバー内で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。
上カバー内の用紙を取り除いてください。
P.231 「上カバーで用紙がつまったとき」

ヨウシ ヅマリ リョウメンユニット / ヒダリカバーヲアケダイヤルヲ マワシトリノゾイテクダサイ

両面ユニット内で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。
両面ユニット内の用紙を取り除いてください。
P.238 「両面ユニットで用紙がつまったとき」

リョウメンユニットガタダシク セットサレテイマセン / リョウメンユニットヲ セットシナオシテクダサイ

両面ユニットがセットされていません。
両面ユニットをセットし直してください。

リョウメンユニットカバーヲ シメテクダサイ

両面ユニットのカバーが開いています。
両面ユニットのカバーを閉めてください。
P.274 「セット不良（両面ユニット）」

補足

- それでも印刷が開始されないときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

ステータスモニターのエラー表示

プリンターに問題が起きると、ステータスモニターがエラーメッセージを表示します。また、ステータスモニターから上の［操作ガイド］をクリックすると、そのエラーに該当するページが表示され、より詳しく対処方法を確認できます。
システム設定の「エラースキップ」の設定によっては、エラーを表示せず印刷することができます。

参照

- P.194 「本体操作部から基本動作の設定を行う（システム設定メニュー）」

ステータスモニターが表示されない

プリンターの共有はできているのにステータスモニターが起動しない場合の、確認事項を説明します。

共有の設定は正しいですか？

- プリンターの共有設定を確認してください。一部の OS ではクライアント側にも、プリンタードライバーのインストールが必要です。
P.38 「サーバー側を設定する」、P.40 「クライアント側を設定する」
- Windows ファイアウォール機能搭載 OS で USB ポートで共有設定する場合、ステータスモニターを使用する前に、サーバーコンピューター側で Windows ファイアウォールの追加設定を行ってください。
1. ファイアウォールの［例外］タブをクリックし、［ファイルとプリンタの共有］にチェックを入れます。
2. ［ポートの追加］をクリックし、TCP の［ポート番号］に「55665」を登録します。

7

通信不可

プリンターとパソコンの接続とポート設定を確認してください。

1. プリンターの電源が入っていること、また、オンラインランプが点灯していることを確認します。
2. プリンターとパソコンが USB ケーブルで正しく接続されていることを確認します。
3. ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選びます。
4. 本機のアイコンを選び、［ファイル］メニューから［プロパティ］を選びます。
5. ［ポート］タブをクリックします。
6. ［印刷するポート］で USB が選ばれていることを確認します。

参照

・ネットワーク接続の場合は、ご使用の環境を確認してからポートの設定を変更してください。ポートの設定については、P.49 「Ridoc IO Navi ポートを使う（TCP/IP）」、P.53 「Standard TCP/IP ポートを使う」、P.56 「LPR ポートを使う」を参照してください。

7

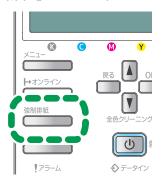
用紙なし／セット不良（トレイ 1）

トレイ 1 の用紙がないか、または正しくセットされていません。次の方法にしたがって解除してください。

- 用紙をセットする
- 強制排紙する（トレイを変更する）
- ジョブリセットする

参照

- 用紙をセットする場合は、P.76 「用紙をセットする」を参照してください。

強制排紙する

［強制排紙］キーを押してトレイを選択し、強制排紙します。

1 ［強制排紙］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して、印刷したいトレイを選択し、［OK］キーを押します。

トレイ1カラ　インサツシマスカ？
A4タテ

トレイ1カラ　インサツシマスカ？
フツウシ

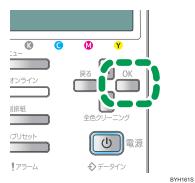
ジョブリセットする

ジョブリセットします。

1 ［ジョブリセット］キーを押します。

BYH134S

2 ［OK］キーを押します。

BYH161S

3 ［OK］キーを押します。

用紙なし／セット不良（マルチ手差しフィーダー（オプション））

マルチ手差しフィーダー（オプション）の用紙がないか、または正しくセットされていません。次の方法にしたがって解除してください。

- 用紙をセットする（[OK] キーを押す）
- ジョブリセットする

参照

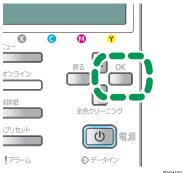
- マルチ手差しフィーダーの取り付け/取り外し方法については、P.27「マルチ手差しフィーダーの脱着」を参照してください。

用紙をセットする

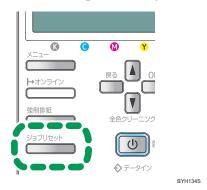
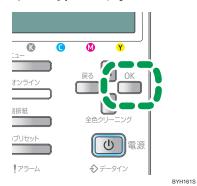
用紙をセットしてから、[OK] キーを押し、印刷します。

1 用紙をセットします。

2 [OK] キーを押します。

参照

- 用紙をセットする場合は、P.76 「用紙をセットする」を参照してください。

ジョブリセットする

ジョブリセットします。

1 ［ジョブリセット］キーを押します。

2 ［OK］キーを押します。

3 ［OK］キーを押します。

用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 1）

正しいサイズの用紙がセットされていないか、正しい種類の用紙がセットされていません。もしくはその両方です。
次の方法にしたがって解除してください。
・トレイの設定を変更する
・強制排紙する（トレイを変更する）
・ジョブリセットする

参照

・トレイの設定を変更する場合は、P.83 「本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）」を参照してください。

強制排紙する

［強制排紙］キーを押してトレイを選択し、強制排紙します。

1 ［強制排紙］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して、印刷したいトレイを選択し、［OK］キーを押します。

トレイ１カラ　インサツシマスカ？ Ａ４タテ

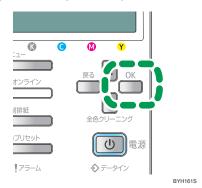
トレイ１カラ　インサツシマスカ？ フツウシ

ジョブリセットする

ジョブリセットします。

1 ［ジョブリセット］キーを押します。

2 [OK] キーを押します。

BYH161S

3 [OK] キーを押します。

用紙サイズ・用紙種類エラー（マルチ手差しフィーダー（オプション））

正しいサイズの用紙がセットされていないか、正しい種類の用紙がセットされていません。もしくはその両方です。

次の方法にしたがって解除してください。

- トレイの設定を変更する
- 強制排紙する（トレイを変更する）
- ジョブリセットする

参照

- トレイの設定を変更する場合は、P.83 「本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）」を参照してください。

強制排紙する

[強制排紙] キーを押してトレイを選択し、強制排紙します。

1 [強制排紙] キーを押します。

BYH143S

2 [▲] または [▼] キーを押して、印刷したいトレイを選択し、[OK] キーを押します。

BYH161S

トレイ1カラ　インサツシマスカ？ A4タテ

トレイ1カラ　インサツシマスカ？ フツウシ

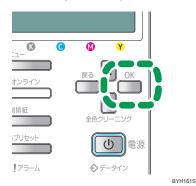
ジョブリセットする

ジョブリセットします。

1 [ジョブリセット] キーを押します。

BYH134S

2 [OK] キーを押します。

BYH161S

3 [OK] キーを押します。

用紙サイズ・用紙種類エラー（自動トレイ選択時）

自動トレイ選択時に正しいサイズの用紙と正しい種類の用紙が一致するトレイがありません。
次の方法にしたがって解除してください。

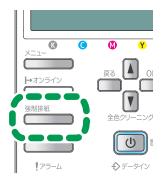
- トレイの設定を変更する
- 強制排紙する（トレイを変更する）
- ジョブリセットする

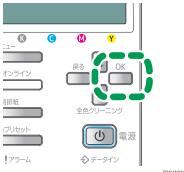
参照

- トレイの設定を変更する場合は、P.83 「本体操作部から用紙の設定をする（用紙設定メニュー）」を参照してください。

強制排紙する

[強制排紙] キーを押してトレイを選択し、強制排紙します。

1 [強制排紙] キーを押します。

BYH143S

2 ［▲］または［▼］キーを押して、印刷したいトレイを選択し、［OK］キーを押します。

BYH161S

トレイ1カラ　インサツシマスカ？ A4タテ

トレイ1カラ　インサツシマスカ？ フツウシ

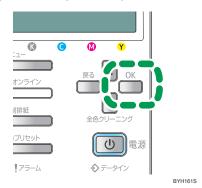
ジョブリセットする

ジョブリセットします。

1 ［ジョブリセット］キーを押します。

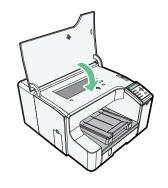
BYH134S

2 [OK] キーを押します。

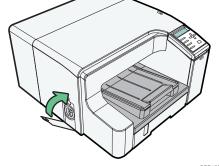
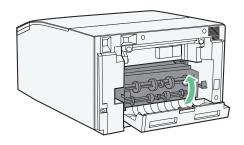
BYH161S

3 [OK] キーを押します。

カバーオープン

上カバー、左カバー、両面ユニットカバーのいずれかが開いています。開いているカバーを閉じてください。
カバーが開いていない場合でも、一度開閉を行ってください。

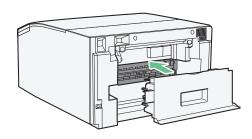
1 カバーを閉じます。

上カバーの場合

BPR182S

左カバーの場合

BPR156S

両面ユニットカバーの場合

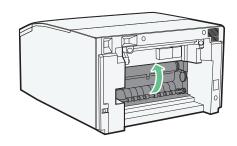
BPR159S

両面ユニットが正しくセットされていることを確認してください。
両面ユニットカバーを開閉するときには、マルチ手差しフィーダーの脱着が必要です。
マルチ手差しフィーダー（オプション）を取り付けているときは、プリンターの電源を切り、マルチ手差しフィーダーを取り外してから作業を始めてください。
両面ユニットは、GX e2600 にはありません。

背面カバーの場合

BYJ262S

背面カバーは、GX e2600 のみにあります。

補足

- ガイド板が開いている場合は、ガイド板を閉じてください。

BPR142S

- ガイド板左右の「PUSH」を押して、確実に閉じます。

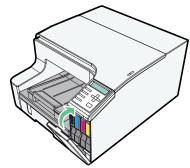
参照

- マルチ手差しフィーダー (オプション) の取り付け / 取り外し方法については、P.27 「マルチ手差しフィーダーの脱着」を参照してください。
- カバーの名称とはたらきについては、P.15「各部の名称とはたらき」を参照してください。

カバーオープン／セット不良（GX カートリッジ）

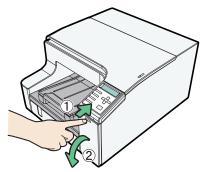
右前カバーが開いています。右前カバーを閉じてください。または、GX カートリッジがないか、正しくセットされていません。GX カートリッジを正しくセットし直してください。

■カバーが開いている場合

1 右前カバーのくぼんでいる箇所を押して閉じます。

BPR115S

右前カバーが閉じていることを確認してください。

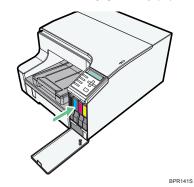
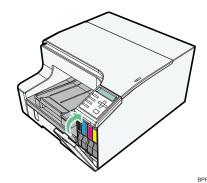
■セット不良の場合（GX カートリッジ）

1 右前カバーのくぼんでいる箇所を押して（①）開けます（②）。

BPR113S

2 GX カートリッジを奥まで確実に差し込みます。

BPR141S

3 右前カバーのくぼんでいる箇所を押して閉じます。

BPR115S

右前カバーが閉じていることを確認してください。

補足

- エラーが解除されない場合は、GX カートリッジを取り出し、差し込み直してください。この手順は、繰り返し行わないでください。
- GX カートリッジに問題が起きている場合は、新品の GX カートリッジに交換することで解消されることがあります。

参照

- GX カートリッジの取り扱いについては、P.207「交換時の注意事項」を参照してください。

セット不良（両面ユニット）

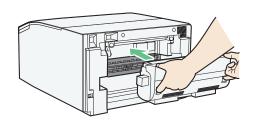
両面ユニットが正しくセットされていません。両面ユニットを正しくセットし直してください。

両面ユニットは、GX e2600 にはありません。

重要

- マルチ手差しフィーダー（オプション）を取り付けているときは、プリンターの電源を切り、マルチ手差しフィーダーを取り外してから作業を始めてください。

1 両面ユニットの左右にある両面ユニット脱着レバーを押さずに、両面ユニットをカチッと音がするまで奥に押し込んでセットしてください。

BYJ155S

左右の両面ユニット脱着レバーが確実にセットされていることを確認してください。

2 マルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、電源が切れている状態でプリンター本体にマルチ手差しフィーダーを取り付けます。

参照

- マルチ手差しフィーダー (オプション) の取り付け / 取り外し方法については、P.27 「マルチ手差しフィーダーの脱着」を参照してください。

インク残りわずか

GX カートリッジのインクがもうすぐなくなります。インクが少なくなった GX カートリッジの色を確認し、新しいカートリッジを準備してください。

♦ インク色の確認方法

- ステータスモニターで確認する

ここではシアンの GX カートリッジのインクが残りわずかになっています。

- プリンターのディスプレイで確認する

ここではシアンの GX カートリッジのインクが残りわずかになっています。

補足

- カートリッジ交換表示は、左からそれぞれブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の GX カートリッジの状態を表示します。
- 光沢紙（ビジネスコート紙）に、全画面をベタに塗りつぶしたような、インクを大量に消費する印刷を行うと、ページの途中で印刷が止まってしまう可能性があります。
- ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングを行わないでください。インクエンドになり印刷ができなくなることがあります。
- 電源を入れ直すと、プリンター内部でインクの調整が行われ、その結果インクエンドになる場合があります。
- インクの残量表示は、インク交換時期の目安です。
- インク残りわずかの状態にならずにインクエンドとなる場合があります。

参照

- ステータスモニターについては、P.101「ステータスモニターを使う」を参照してください。

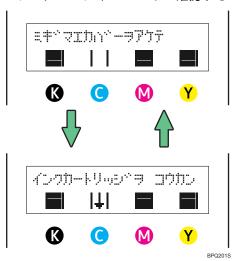
インクエンド

インクが完全になくなりました。すぐに GX カートリッジを交換してください。

♦ インク色の確認方法

・ステータスモニターで確認する

ここではシアンのインクが完全になくなっています。

・プリンターのディスプレイで確認する

ここではシアンのインクが完全になくなっています。

補足

・カートリッジ交換表示は、左からそれぞれブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の GX カートリッジの状態を表示します。
・ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングは行えません。
・印刷中にインクエンドになった場合、印刷途中で用紙が排出されたり、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

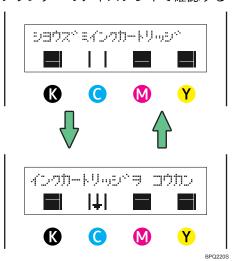
参照

• GX カートリッジの交換方法については、P.205「GX カートリッジの交換」を参照してください。
• ステータスモニターについては P.101「ステータスモニターを使う」を参照してください。

使用済みカートリッジ

使用済みカートリッジがセットされました。印刷できませんので、新しい GX カートリッジに交換してください。

♦ インク色の確認方法

・プリンターのディスプレイで確認する

ここではシアンの使用済みカートリッジがセットされています。

補足

• GX カートリッジは箱に記された期限内に使い切ってください。また、開封後は 6ヶ月以内に使用されることをおすすめします。
• マシンの品質維持のため、使用後の GX カートリッジ内にはインクを残しています。誤って使用済みの GX カートリッジをセットしないようにご注意ください。
• カートリッジ交換表示は、左からそれぞれブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の GX カートリッジの状態を表示します。
• ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングは行えません。
• 本 GX カートリッジは、弊社の使用済みカートリッジ回収の仕組みに基づく回収を行なっておりますので、回収にご協力ください。

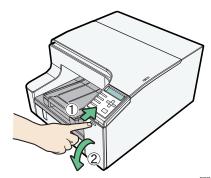
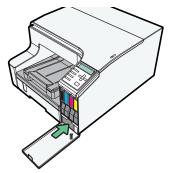
参照

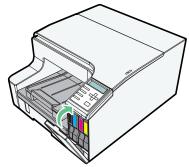
• GX カートリッジの交換方法については、P.205「GX カートリッジの交換」を参照してください。
• ステータスモニターについては P.101「ステータスモニターを使う」を参照してください。

セット不良（廃インクボックス）

廃インクボックスが正しくセットされていません。廃インクボックスを正しくセットしてください。

1 右前カバーのくぼんでいる箇所を押して（①）開けます（②）。

BPR113S

2 インクがあふれないように注意して、廃インクボックスをカチッと音がするまで奥に押し込んでセットしてください。

BPR162S

3 右前カバーのくぼんでいる箇所を押して閉じます。

BPR115S

右前カバーが閉じていることを確認してください。
それでも同じメッセージが表示されるときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

参照

・P.313 「お問い合わせ先のご案内」

廃インクボックスもうすぐ満杯

廃インクボックスがもうすぐ満杯になります。新しい廃インクボックスを準備してください。

♦ 操作部での確認方法

```
アタラシイ　ハイインクボックス
ヲ　ヨウイシテクダサイ
```

補足

・廃インクボックスがもうすぐ満杯の状態で、なおかつ GX カートリッジがインク残りわずかの状態になると、アラームランプが点滅し、操作部にはインク残りわずか時のメッセージが優先して表示されます。

参照

・P.313 「お問い合わせ先のご案内」

廃インクボックス満杯

廃インクボックスが満杯になりました。印刷できませんので、廃インクボックスを交換してください。

♦ 操作部での確認方法

```
ハイインクボックスガ
マンパイニ　ナリマシタ
```

```
ハイインクボックスヲ
コウカン　シテクダサイ
```

参照

・P.209 「廃インクボックスを交換する」

使用済み廃インクボックス

使用済み廃インクボックスがセットされました。印刷できませんので、新しい廃インクボックスに交換してください。

♦ 操作部での確認方法

シヨウズミノ
ハイインクボックスデス

補足

- 本廃インクボックスは、弊社の使用済み廃インクボックス回収の仕組みに基づく回収を行っておりますので、回収にご協力ください。

参照

- P.209 「廃インクボックスを交換する」

使用可能温度範囲外

プリンター内部の温度が高すぎる、または低すぎるため、印刷ができません。

1 **電源をオフにします。**

2 **温度が 10～32 ℃の環境に設置し直します。**

3 **電源をオンにします。**

補足

- 湿度が 54％を超える場合は、使用できる温度の上限が低くなります。
- 電源をオンにした後も、プリンター本体が室温に十分になじむまで印刷待機中になる場合があります。その場合は、［電源］キーが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

参照

- プリンターの使用環境（温度、湿度の使用範囲）については、『かんたんセットアップ』を参照してください。

プリンターエラー

プリンターでエラーが発生しました。電源を一度切ってから入れ直してください。

補足

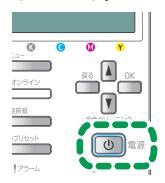
- プリンターを寒い場所から暖かい場所に移動させたり、温度の変化が激しい場所に設置すると、プリンター内部に結露が生じ、プリンターエラーが起こる場合があります。その場合は、結露除去を行ってください。

参照

- 結露の解消方法については、P.189 「結露除去」を参照してください。
- 電源を入れ直したり結露除去をしてもエラーが解除されない場合は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。P.313 「お問い合わせ先のご案内」

ネットワークインターフェースエラー

イーサネットポート上のネットワーク機能にエラーが発生しました。
次の方法にしたがって解除してください。

1 電源をオフにします。

2 電源をオンにします。

それでも同じメッセージが表示されるときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

参照

- P.313 「お問い合わせ先のご案内」

7

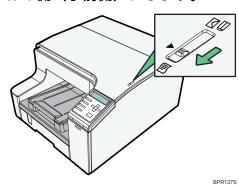
封筒・標準切替レバー位置不正

封筒・標準切替レバーの位置、またはプリンタードライバーの設定が合っていません。封筒・標準切替レバーの位置を正しい位置に変更するか、プリンタードライバーの設定を変更してください。または、[強制排紙] キーを押し、印刷してください。データを取り消すときは、[ジョブリセット] キーを押してください。

封筒・標準切替レバーの位置を確認する

封筒・標準切替レバーの位置を確認します。

1 **封筒に印刷するときは側（奥側）に、それ以外の用紙に印刷するときは側（手前側）にします。**

BPR137S

プリンタードライバーの設定を確認する

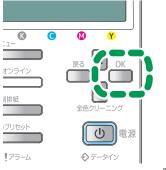
プリンタードライバーの設定を確認します。

1 アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開きます。

2 [基本] タブをクリックします。

3 [用紙種類 :] の設定を確認します。

封筒に印刷する場合は、[用紙種類] ボックスから、[封筒] を選択してください。封筒以外の用紙に印刷する場合は、[用紙種類] ボックスから、印刷したい用紙の種類を選択してください。

4 [OK] キーを押します。

BYH161S

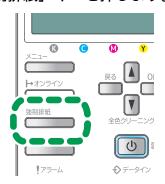
メンテナンス失敗

ヘッドクリーニングやヘッドリフレッシングなどが失敗しました。
エラーは、以下の条件となった場合に解除されます。
・次のジョブ要求を検知した場合
・[OK] キーを押した場合

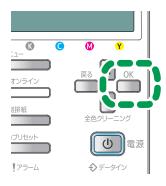
シート抜けエラー

紙づまりなどを解除したあとに印刷を再開したときに、印刷されなかったページがあります。
次の方法にしたがって解除してください。
・強制排紙する（印刷できなかった次のページから印刷する）
・ジョブリセットする

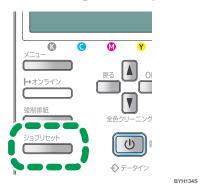
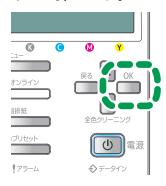
強制排紙する

［強制排紙］キーを押して、強制排紙します。

1 ［強制排紙］キーを押します。

2 ［OK］キーを押します。

7

ジョブリセットする

ジョブリセットします。

1 ［ジョブリセット］キーを押します。

2 ［OK］キーを押します。

8. 付録

ソフトウェアの情報やネットワークに関する情報、本体の仕様などについて説明しています。

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーのバージョンアップ

最新のプリンタードライバーがインターネット上で配信されますので、ダウンロードしてプリンタードライバーをバージョンアップしてください。

現在のプリンタードライバーのバージョンを確認する

現在使用しているプリンタードライバーのバージョンを確認します。

1 プリンタードライバーの設定画面を開きます。

2 ［基本］タブにある［バージョン情報］をクリックします。

［バージョン情報］ダイアログが開きます。

3 Version を確認します。

4 ［OK］をクリックします。

インターネットから最新のバージョンをインストールする

最新のプリンタードライバーをダウンロードし、インストールします。

1 **「最新ドライバインストールページ」を開き、お使いの機種と OS に合ったプリンタードライバーをダウンロードします。**

最新ドライバーインストールページ：http://www.ricoh.co.jp/software/printer/index.html

ダウンロードしたプリンタードライバーの保存先を確認してください。

2 **ダウンロードファイルのアイコンをダブルクリックし、ファイルを解凍してください。**

ファイルの解凍先を確認してください。

3 **ファイルの解凍後、[プリンタードライバーの導入] 画面で [はい] をクリックすると、インストールが開始されます。**

4 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。**

ファイルの解凍先を確認してください。[プリンタードライバーの導入] ダイアログが表示されたら、[次へ] をクリックします。

5 **ご使用のプリンターの接続方法を選択し、[次へ] をクリックします。**

6 **セットアップ方法の選択画面で、[利用中のプリンタードライバーを更新する] にチェックを付けて、[次へ] をクリックします。**

7 **ドライバーを更新するプリンター名が表示されていることを確認し、[次へ] をクリックします。**

8 **インストールのインストールされた内容を確認し、[完了] をクリックします。**

補足

- ファイル解凍時に [セキュリティの警告] が表示された場合は、[実行] をクリックしてください。
- [プリンタードライバーの導入] 画面で [いいえ] を選択すると、インストールは開始されず、解凍されたファイルが保存されます。
- プリンタードライバーをあとでインストールする場合は、保存した「RDISETUP.EXE」ファイルを実行してください。

ファームウェアについて

プリンター本体および、ネットワークボード用のファームウェアを更新します。最新のファームウェアがインターネット上で配信されますので、ダウンロードしてソフトウェアを最新のソフトウェアにアップデートしてください。

1. **ダウンロードしたファイルを適当なフォルダに移し、解凍します。**
2. **exe ファイルをダブルクリックしてインストールしてください。**
   本体ファームウェアアップデートフォルダに収録されている手順書を参照の上、アップデートを実行してください。

補足

- 現在のファームウェアのバージョンは、テスト印刷メニューから、システム設定リストを印刷することで確認できます。

参照

- P.29「本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする（テスト印刷メニュー）」

CD-ROM 収録ソフトウェアについて

ここでは、本機に同梱されている CD-ROM について説明しています。

ファイル一覧

CD-ROM に入っているファイルの一覧です。

ファイル名
SETUP.EXE
Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2008 用プリンタードライバー
Ridoc IO Navi
ICM（プリンター用カラープロファイルデータ）
各種使用説明書（HTML ファイル、PDF ファイル）

RPCS ラスタープリンタードライバー

RPCS ラスタープリンタードライバーのファイル格納場所と動作環境についての説明です。

♦ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

- Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2008 用 RPCS ラスタープリンタードライバー
  DRIVERS\RPCS_R\XP_VISTA\DISK1

♦ プリンタードライバーの動作環境

- パソコン
  USB インターフェース、もしくはネットワークインターフェースを持つ PC/AT 機および互換機
- 対象 OS
  Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2008 日本語版
- ディスプレイ解像度
  SVGA 800×600 ドット以上

補足

- Windows 2000、Windows Server 2003/2008 のクラスタ構成はサポートしていません。
- 詳しい使い方については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 付属の CD-ROM や「RDISETUP.EXE」ファイルは、Windows Server 2008 の Server Core 環境には対応していません。

8

Ridoc IO Navi

Ridoc IO Navi の機能とファイル格納場所の説明です。

Ridoc IO Navi は以下のような機能を備えたソフトウェアです。プリンターをご使用になるすべての方がインストールされることをおすすめします。

- Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2008 から TCP/IP を使用して、Peer to Peer ネットワークで印刷する機能を提供します。
- TCP/IP を使用してネットワークにある機器の状態を常に監視できる機能を提供します。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

NETWORK\RIDOCIO\NAVI\DISK1

補足

- P.102 「Ridoc IO Navi を使用する」、または Ridoc IO Navi のヘルプを参照してください。

参照

- インストール方法は、P.62 「Ridoc Desk Navigator - Ridoc IO Navi をインストールする」を参照してください。

各種使用説明書

各種使用説明書のファイル格納場所についての説明です。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

- HTML 使用説明書
  MANUAL_HTML
- PDF 使用説明書
  MANUAL_PDF

ネットワーク接続するときの注意

本機をネットワーク接続で使用するときの注意事項です。

ネットワークに ISDN 回線を接続している場合

ネットワークに ISDN 回線を接続している場合の注意事項です。

- リコー製のネットワークユーティリティーには周期的に装置と通信を行うものがあり、設定したアドレスの値によっては ISDN 回線が接続されたままの状態になり、多大な通信料がかかることがあります。装置のネットワークアドレスを設定するとき、およびネットワークユーティリティーの通信先のアドレスを指定するときは、回線の接続が発生しない値に設定してください。

DHCP を使用する

本機を DHCP 環境で使用することができます。DDNS が稼働している環境では、同時にホスト名を DNS サーバーに登録することができます。

重要

- ネットワークに ISDN 回線を接続している環境で DHCP リレーエージェントを使用した場合、本機からパケットが送出されるたびに ISDN 回線が接続され、多大な通信料がかかることがあります。

補足

- 動作対象の DHCP サーバーは、Windows 2000 Server 日本語版、Windows Server 2003 日本語版、Windows Server 2008 日本語版、および UNIX に標準装備されている DHCP サーバーです。
- 本機が DHCP サーバーから取得した IP アドレスは、システム設定リストで確認できます。
- 複数の DHCP サーバーが存在する場合は、すべての DHCP サーバーに同じ予約をしてください。本機は最初に応答した DHCP サーバーからの情報で動作します。

参照

- システム設定リストで IP アドレスを確認する方法は、P.29 「本体操作部からプリンターの動作と設定状況の確認をする(テスト印刷メニュー)」を参照してください。

8

Windows ターミナルサービス / MetaFrame/Citrix Presentation Server/ Citrix XenApp を使用する場合

Windows ターミナルサービス /MetaFrame/Citrix Presentation Server/Citrix XenApp を使用する場合の説明は、リコーのホームページでご覧いただけます。

電波障害について

本機をエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響をおよぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
・コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

（社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画に基づく定格入力電力値：48 W

8

物質エミッションについて

スチレン、ホルムアルデヒド、TVOC、ベンゼンの放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。（インクは本製品用に推奨しております GX カートリッジブラック GC31K、GX カートリッジシアン GC31C、GX カートリッジマゼンタ GC31M、GX カートリッジイエロー GC31Y を使用し、カラー印刷を行った場合について、試験方法：JBMS-66 に基づき実施しました。）

仕様

プリンター本体とオプションの仕様について説明します。

本体

♦ プリント方式

GELJET テクノロジー

♦ ファーストプリント速度

A4 カラー原稿（JEITA 標準 J6 パターン）、はやいモード：8 秒以下

♦ 連続プリント速度

弊社 A4 測定パターン、高速モード
モノクロ印刷：29.0 ppm 以上
カラー印刷：29.0 ppm 以上

♦ 印刷解像度

最大 1,200 × 1,200 dpi 相当

♦ ノズル数

各色 192 ノズル

♦ 用紙サイズ

トレイ 1（標準）
定型サイズ：A4、A5、A6、B5、Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11）、Legal（$8^{1}/_{2}$ × 14）、$5^{1}/_{2}$ × $8^{1}/_{2}$、Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$）、8 × 13.0、$8^{1}/_{4}$ × 13、$8^{1}/_{2}$ × 13、16 開、郵便ハガキ、往復ハガキ、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 4 号封筒、Com10 Envelope（$4^{1}/_{8}$ × $9^{1}/_{2}$）、Monarch Envelope（$3^{7}/_{8}$ × $7^{1}/_{2}$）、C6 Envelope、C5 Envelope、DL Envelope
不定形サイズ：縦 139.7 〜 356 mm×横 88 〜 216 mm
両面ユニット（GX e3300 のみ）
A4、A5、A6、B5、Letter（$8^{1}/_{2}$ × 11）、$5^{1}/_{2}$ × $8^{1}/_{2}$、Executive（$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$）、16 開

♦ 用紙厚

トレイ 1：52〜135 kg（60〜157 g/m^2）

♦ 給紙量

トレイ 1（標準）：250 枚

♦ 最大給紙量

350 枚（手差しトレイ（マルチ）装着時）

♦ 排紙容量

150 枚（一般オフィス環境）
画像によっては排紙容量が少なくなることがあります。

♦ 電源

100V 1.0 A 50/60 Hz（フルシステム時）

8

♦ 消費電力

動作時平均：36 W 以下（本体のみ）
省エネモード時平均：
GX e3300：2.0 W 以下
GX e2600：1.5 W 以下
※電力消費を完全になくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
（電源プラグは、電源キーで電源をオフにし、消灯を確認してから、抜いてください。）

♦ 使用環境

温度：10〜32 ℃
湿度：15〜80%RH（最大湿球温度 25 ℃）
上記範囲外では機械保護のため、印刷を停止させることがあります。

♦ 保存環境

温度：1 ℃〜40 ℃
湿度：5〜80%RH

♦ 外形寸法

（幅×奥×高）
420 mm × 485 mm × 259 mm
420 mm × 707 mm × 452 mm（フルオプション）

♦ 質量

本体、カートリッジを含む
GX e3300：14.0 kg （フルオプション装着時：16.5 kg）
GX e2600：13.6 kg （フルオプション装着時：16.1 kg）

♦ 騒音 *1

音響

	本体のみ
印刷時	きれい：59.5 dB(A) はやい：59.5 dB(A)
待機時	40 dB(A) 以下

音圧 *2

	本体のみ
印刷時	きれい：52.8 dB(A) はやい：52.8 dB(A)
待機時	34 dB(A) 以下

*1 ISO7779 に準拠した実測値です。
*2 バイスタンダ位置における測定値です。

♦ インターフェース

USB2.0 Hi-Speed
イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX）*
* GX e2600 には、ありません。

8

- **プリンターコマンド**
  RPCS ラスター
- **GX カートリッジ**
  ・M サイズ
  GX カートリッジブラック GC31K
  GX カートリッジシアン GC31C
  GX カートリッジマゼンタ GC31M
  GX カートリッジイエロー GC31Y
  ・S サイズ
  GX カートリッジブラック GC31KS
  GX カートリッジシアン GC31CS
  GX カートリッジマゼンタ GC31MS
  GX カートリッジイエロー GC31YS
- **廃インクボックス**
  IPSiO GX 廃インクボックス タイプ e3300

マルチ手差しフィーダー（オプション）

- マルチ手差しフィーダー BY1000
  - **用紙サイズ**
    定型サイズ：A4▯、A5▭、A6▯、B5▯、Letter （$8^{1}/_{2}$ × 11）▯、Legal （$8^{1}/_{2}$ × 14）▯、$5^{1}/_{2}$ × $8^{1}/_{2}$▭、Executive （$7^{1}/_{4}$ × $10^{1}/_{2}$）▯、8 × 13▯、$8^{1}/_{2}$ × 13▯、$8^{1}/_{4}$ × 13▯、16 開▯、郵便ハガキ▯、往復ハガキ▯、長形 3 号封筒▯、長形 4 号封筒▯、洋形 4 号封筒▯、Com10 Envelope （$4^{1}/_{8}$ × $9^{1}/_{2}$）▯、Monarch Envelope （$3^{7}/_{8}$ × $7^{1}/_{2}$）▯、C6 Envelope▯、C5 Envelope▯、DL Envelope▯
    不定形サイズ：縦 127〜1295.4 mm × 横 55〜216 mm
  - **用紙厚**
    45〜220 kg（52〜255 g/m^2）
  - **給紙量**
    100 枚

プリンタードライバー機能一覧（Windows/Macintosh）

Mac OS X 版と Windows 版プリンタードライバーの機能比較一覧です。

給紙トレイ

Windows 版	Mac OS X 版
トレイ 1	トレイ 1
手差しトレイ（マルチ）	手差しトレイ
自動トレイ選択	自動トレイ選択

用紙種類

Windows 版	Mac OS X 版
普通紙	普通紙
ハイグレード普通紙	ハイグレード普通紙
光沢紙	光沢紙
インクジェット郵便ハガキ	インクジェット郵便ハガキ
郵便ハガキ	レター（Letter）
封筒	封筒
厚紙	厚紙

原稿サイズ

Windows 版	Mac OS X 版
A0	-
A1	-
A2	-
A3	-
A4	A4
A5	A5
A6	A6
B1	-
B2	-
B3	-
B4	-
B5	B5 JIS
-	B6 JIS
Letter	レター（Letter）
Legal	リーガル

Windows 版	Mac OS X 版
12"×18"	-
320mm×450mm	-
$5^1/_2$"×$8^1/_2$"	ハーフレター（Statement）
11"×17"	-
郵便ハガキ	郵便ハガキ
往復ハガキ	往復ハガキ
Executive	Executive
8"×13"	F/GL
$8^1/_2$"×13"	Foolscap
$8^1/_4$"×13"	Folio
8K	-
16K	16 開（16K）
角形 1 号封筒	-
角形 2 号封筒	-
長形 3 号封筒	長形 3 号封筒
長形 4 号封筒	長形 4 号封筒
洋形 4 号封筒	洋形 4 号封筒
Com10 Env.	Com10 Env.
Monarch Env.	Monarch Env.
C6 Env.	C6 Env.（C6 封筒）
C5 Env.	C5 Env.（C5 封筒）
DL Env.	DL Env.（DL 封筒）
不定形サイズ	カスタムサイズ

Mac OS X 版の（ ）内はドライバー上の表記サイズです。

出力用紙サイズ

Windows 版	Mac OS X 版
A4	A4
A5	A5
A6	A6
B5	B5 JIS
B6	B6 JIS
Letter	レター（Letter）
Legal	リーガル
5 1/2"×8 1/2"	ハーフレター（Statement）

Windows 版	Mac OS X 版
郵便ハガキ	郵便ハガキ
往復ハガキ	往復ハガキ
Executive	Executive
8"×13"	F/GL
8 1/2"×13"	Foolscap
8 1/4"×13"	Folio
16K	16 開（16K）
長形 3 号封筒	長形 3 号封筒
長形 4 号封筒	長形 4 号封筒
洋形 4 号封筒	洋形 4 号封筒
Com10 Env.	Com10 Env.
Monarch Env.	Monarch Env.
C6 Env.	C6 Env.（C6 封筒）
C5 Env.	C5 Env.（C5 封筒）
DL Env.	DL Env.（DL 封筒）
不定形サイズ	カスタムサイズ

Mac OS X 版の（ ）内はドライバー上の表記サイズです。

印刷方向

Windows 版	Mac OS X 版
タテ	タテ（OS 機能）
ヨコ	ヨコ（OS 機能）

部単位で印刷（丁合い）

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能）

逆順印刷

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能）

180 度回転

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能）

センタリング

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

印刷方式

Windows 版	Mac OS X 版
通常印刷	なし（通常印刷のみ）
Job Binder	
合成データ	

ファイルに出力

Windows 版	Mac OS X 版
あり（OS 機能）	あり（PDF、PostScript に出力。OS 機能）

印刷品質（プリセット）

Windows 版	Mac OS X 版
きれい	なし（解像度、パス数、印刷方向を直接指定。Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、用紙種類と印刷品質を組み合わせて指定）
はやい	
高速	

印刷品質設定保存

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

印刷品質（詳細設定）

Windows 版	Mac OS X 版
高画質	なし（解像度、パス数、印刷方向を直接指定。Mac OS X 10.3.x ～ 10.4.x をお使いの場合は、用紙種類と印刷品質を組み合わせて指定）
きれい	
はやい	
高速	

ディザリング設定（Windows）、ハーフトーン設定（Mac）

Windows 版	Mac OS X 版
自動	-
写真優先	写真優先
文字優先	文字優先
細線優先	誤差拡散

誤差拡散する／しない設定

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり

カラーマッチング

Windows 版	Mac OS X 版
最適	-
しない	しない
あざやかさ優先	あざやかさ優先
階調優先	階調優先
文字優先	文字優先

グレー印刷方式

Windows 版	Mac OS X 版
自動	なし
文字のみ黒 1 色	
CMYK4 色	
イメージのみ CMYK4 色	

カラーバランス設定

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

明度

Windows 版	Mac OS X 版
−50〜50	なし

コントラスト

Windows 版	Mac OS X 版
−50〜50	なし

彩度

Windows 版	Mac OS X 版
−50〜50	なし

シアン

Windows 版	Mac OS X 版
−50〜50	なし

マゼンタ

Windows 版	Mac OS X 版
−50〜50	なし

イエロー

Windows 版	Mac OS X 版
−50〜50	なし

ICM

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

マッチング方法

Windows 版	Mac OS X 版
ホストシステム	なし
プリンタドライバ	

インテント

Windows 版	Mac OS X 版
Satuation	なし
Perceptual	
Relative Colorimetric	
Absolute Colorimetric	

ColorSync

Windows 版	Mac OS X 版
なし	なし

イメージデータに変換して印刷

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

特定アプリのイメージデータ処理を変更

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

CMYK 色分解

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

用紙指定変倍

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能、10.4 以降）

ズーム

Windows 版	Mac OS X 版
あり（20-300%）	あり（OS 機能）

独立変倍

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

集約

Windows 版	Mac OS X 版
2up（左→右）（上→下）	2up（左→右）（上→下）（OS 機能）
2up（右→左）	2up（右→左）（OS 機能）
4up（左上開始横方向）	4up（左上開始横方向）（OS 機能）
4up（右上開始横方向）	4up（右上開始横方向）（OS 機能）
4up（左上開始縦方向）	4up（左上開始縦方向）（OS 機能）
4up（右上開始縦方向）	4up（右上開始縦方向）（OS 機能）
-	6up（左上開始横方向）（OS 機能）
-	6up（右上開始横方向）（OS 機能）
-	6up（左上開始縦方向）（OS 機能）
-	6up（右上開始縦方向）（OS 機能）
9up（左上開始横方向）	9up（左上開始横方向）（OS 機能）
9up（右上開始横方向）	9up（右上開始横方向）（OS 機能）
9up（左上開始縦方向）	9up（左上開始縦方向）（OS 機能）
9up（右上開始縦方向）	9up（右上開始縦方向）（OS 機能）
16up（左上開始横方向）	16up（左上開始横方向）（OS 機能）
16up（右上開始横方向）	16up（右上開始横方向）（OS 機能）
16up（左上開始縦方向）	16up（左上開始縦方向）（OS 機能）
16up（右上開始縦方向）	16up（右上開始縦方向）（OS 機能）

仕切り線

Windows 版	Mac OS X 版
破線	-
-	極細線（OS 機能）
-	細線（OS 機能）
-	極細二重線（OS 機能）
-	細二重線（OS 機能）

8

拡大連写

Windows 版	Mac OS X 版
2 枚	なし
4 枚	
9 枚	

両面

Windows 版	Mac OS X 版
あり（GX e2600 の場合は、なし）	あり（GX e2600 の場合は、なし）

とじ方向

Windows 版	Mac OS X 版
左	長辺とじ
右	-
上	短辺とじ

とじ代範囲

Windows 版	Mac OS X 版
0-50mm	なし

周囲の余白を拡大

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

製本

Windows 版	Mac OS X 版
ミニ本 - 左へ開く	なし
ミニ本 - 右へ開く	
週刊誌印刷 - 左へ開く	
週刊誌印刷 - 右へ開く	

不定形サイズの長辺設定

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能）

不定形サイズの短辺設定

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能）

不定形サイズの余白設定

Windows 版	Mac OS X 版
なし	あり（OS 機能）

不定形サイズ登録

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能）

文字スタンプ

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

イメージスタンプ

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

合成

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

ヘッダ／フッタ

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

レベルカラー

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

カラーインクセーブ

Windows 版	Mac OS X 版
なし	あり

両面乾燥待ち

Windows 版	Mac OS X 版
あり（GX e2600 の場合は、なし）	あり（GX e2600 の場合は、なし）

用紙混在設定

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

白紙節約

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり

用紙フィット

Windows 版	Mac OS X 版
あり（A4 のみ）	あり（OS 機能、10.4 以降）

印刷済み紙 / パンチ済み紙 使用

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

mm/inch 切り替え

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能）

片方向印刷固定

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

印刷プレビュー画面表示

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能）

不正コピー防止

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

ワンクリック設定

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

レバー封筒位置時片方向固定

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり

普通紙印刷用濃度

Windows 版	Mac OS X 版
淡い	なし
標準	
濃い	

環境設定

Windows 版	Mac OS X 版
あり	なし

印刷領域

Windows 版	Mac OS X 版
RPDL 互換	設定なし（Windows 版の「標準」に相当）
標準	
最大	

濃度微調整

Windows 版	Mac OS X 版
あり	あり（OS 機能）

搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報

搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報です。

JPEG LIBRARY について

・The software installed on this product is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

MD5

License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the “RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm” in all material mentioning or referencing this software or this function.
License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as “derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm” in all material mentioning or referencing the derived work.
RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided “as is” without express or implied warranty of any kind.
These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software.

Original SSLeay License

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.
This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:
1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

TCP/IP

Elmic System's KASAGO TCP/IP is installed for TCP/IP of this product.

お問い合わせ先のご案内

♦ 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。

♦ 保守部品について

補修用性能部品及び消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以降は、修理をお引き受けできない場合があります。

♦ 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。

転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。

http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

♦ 操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

0120 FreeDial **0120-000-475**

FAX 0120-479-417

- 受付時間：平日（月〜金）9 時〜18 時／土曜日 9 時〜12 時、13 時〜17 時 （祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。
- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。

http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本製品の製造中止後、 7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。また、製品寿命（15 万ページまたは 5 年間の使用）超えた場合も修理をお引き受けできない場合があります。

♦ 最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

- http://www.ricoh.co.jp/download/index.html

株式会社 リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

http://www.ricoh.co.jp/

8

FAQ

プリンターについての疑問や質問は、よくある質問をまとめたFAQをご覧ください。
リコーのホームページ（http://www.ricoh.co.jp/）で、よくある質問に対する回答集をご覧いただけます。
また、プリンターのトラブルシューティングについては、ジェルジェットプリンタートラブルシューティング（http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/geljet/support/trouble/）を参照してください。

補足

- インターネットに接続している場合に利用できます。
- インターネットの通信料金がかかります。
- FAQページ：
  http://www.ricoh.co.jp/support/qa/

消耗品一覧

プリンターの消耗品の商品名をご確認ください。
印刷中に GX カートリッジのインクがなくなったり、廃インクボックスが満杯になったりしないように、早めにご購入ください。カートリッジや廃インクボックスのご注文は、プリンターをご購入された販売店へご連絡ください。

◆ GX カートリッジ

種類	商品
シアン	GX カートリッジ シアン GC31C（M サイズ） GX カートリッジ シアン GC31CS（S サイズ）
マゼンタ	GX カートリッジ マゼンタ GC31M（M サイズ） GX カートリッジ マゼンタ GC31MS（S サイズ）
イエロー	GX カートリッジ イエロー GC31Y（M サイズ） GX カートリッジ イエロー GC31YS（S サイズ）
ブラック	GX カートリッジ ブラック GC31K（M サイズ） GX カートリッジ ブラック GC31KS（S サイズ）

◆ **廃インクボックス**
IPSiO GX 廃インクボックス タイプ e3300

補足

- プリンターの消耗品のご注文は、販売店へお問い合わせください。
- 各種用紙の情報については、リコーホームページ（http://www.ricoh.co.jp/supply/paper/geljet/）を確認するか、プリンターをご購入された販売店へご連絡ください。

関連商品一覧

プリンターのオプションには、マルチ手差しフィーダー BY1000 があります。

♦ マルチ手差しフィーダー BY1000
100 枚の用紙をセットできるオプションの給紙トレイです。

♦ USB ケーブル
リコーの推奨品はUSB2.0プリンターケーブル509600 4pin A-TYPE-4pin B-TYPEのUSB2.0ケーブル（2.5m）です。

♦ イーサネットケーブル
10BASE-T または 100BASE-TX に対応したイーサネットケーブルを使用してください。

補足

・関連商品については、販売店へお問い合わせください。

8

お客様登録の方法

製品保証、保守サービスやサポートなどの提供をスムーズに受けられるよう、必ずお客様登録を行ってください。
お客様登録の方法は、お客様登録はがきを返送していただく方法と、インターネットで登録する方法の 2 種類があります。

補足

- 保証書の再発行はできませんので、大切に保管してください。
- ご登録がない場合は保守サービスなどの手続きに時間がかかる場合があります。
- どちらか 1 つの方法でお客様登録してください。
- プリンタードライバーインストール時に、オンラインでお客様登録をすることもできます。

ハガキで登録する

ハガキでお客様登録をします。
必要事項をご記入の上、ご返送ください。

補足

- 登録はがきを返送された場合は、オンラインでの登録やプリンタードライバーインストール時の登録は不要です。

インターネットで登録する

インターネットでお客様登録をします。
「製品名」と「製造機番（製品番号）」の入力が必要ですので、プリンターに付属の「保証書」をご用意ください。

補足

- インターネットに接続している場合に利用できます。
- インターネットの通信料金がかかります。
- インターネットで登録される場合、お客様登録はがきの送付は不要です。

リコーホームページからご登録ください。
お客様登録ページ：http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/regist/

補足

- 付属の CD-ROM からもアクセスできます。CD-ROM をセットした後、最初の画面で［お客様登録の受付］をクリックし、ページの指示にしたがって登録を行います。

Macintosh をご使用の場合、付属の CD-ROM 内にある［お客様登録の受付 .htm］をクリックし、ページの指示にしたがって登録を行います。

8

索引

アルファベット索引

A4 より大きいサイズの用紙をセットする ... 79
CD-ROM 収録ソフトウェア 164, 291
DHCP を使用する 293
FAQ 314
GX カートリッジ 15, 315
GX カートリッジの交換 205
GX カートリッジを交換する 202
HTML 使用説明書 165, 292
JPEG LIBRARY について 311
LPR ポートを使う 56
Mac OS X へのインストール 129
Mac ヘルプを表示する 156
MD5 311
MetaFrame/Citrix Presentation Server/Citrix
XenApp を使用する 294
MIB 125
OK キー 19
Original SSLeay License 311
OS 127
PDF 使用説明書 165, 292
Ridoc IO Navi 102, 292
Ridoc IO Navi 経由で印刷通知をする ... 103
Ridoc IO Navi のインストール 62
Ridoc IO Navi ポートを使う（TCP/IP） ... 49
RPCS ラスタープリンター
ドライバー 164, 291
SNMP 125
Standard TCP/IP ポートを使う 53
TCP/IP 312
USB ケーブルコネクター 17
USB 接続 34
USB に接続してプリンターを使用する 133
Web ブラウザーのヘルプ 124
Web ブラウザーのメニュー構成 110
Web ブラウザーを使用する 108
Windows ターミナルサービス 294
Windows ネットワークプリンターを
使う 59

あ行

厚紙 71
アプリケーションから開く 88
アラームランプ 19
アンインストール 160
イーサネットケーブルコネクター 17
イーサネット接続 47
位置が画面と異なる 248
移動する 213
色が画面と異なる 247
インク 15, 205, 272, 275, 276
インクエンド 276
インク交換時期の表示 202
インクジェット郵便ハガキ 71
インク残りわずか 275
印刷位置調整 183
印刷がはじまらない 219
印刷結果がおかしい 245
印刷する 92, 143
印刷設定画面 138
印刷設定画面を表示する 141
印刷に関する制限／注意事項 150
印刷の準備 128
印刷範囲 75
［印刷部数と印刷ページ］設定画面 ... 138, 141
印刷前にプレビュー画面を表示させる 96
印刷を中止する 97, 148
印字テスト 34
インストール 129, 163
インターネットから最新のバージョンを
インストールする 289
インターネットから最新のバージョンを
ダウンロードする 163
インターネットで登録する 317
インターフェース設定メニュー 44
インターフェース設定メニューの設定を
変更する 46
上カバー 15
上カバーで用紙がつまったとき 231
英語版 Windows 環境で使用する 96
エラーが発生する 220

エラー通知グループ 1-3 の設定項目 ... 116
エラー通知の設定項目 119
エラー表示 252
エラーメッセージ 252
延長トレイ 26
延長排紙受け 15
お客様登録の方法 317
おことわり 10, 95
おすすめ機能 28
お問い合わせ先のご案内 313
オプション 26
オプション構成タブの設定をする 90
オンラインキー 19
オンラインランプ 19

か行

カートリッジ交換表示 19
ガイド板 17
ガイド板で用紙がつまったとき 234
カウンター通知グループの設定項目 ... 118
カウンター通知の設定項目 123
カウンターメニュー 167
カウンターを表示する 168
各種使用説明書 165, 292
各部の名称とはたらき 15
カスタムインストール 62
カバーオープン 270, 272
関連商品一覧 316
キーをロックする 200
機器の監視を設定する 105
機器の状態を確認する 111, 153
機器の状態を表示する 107
機器の設定を変更する 112
機能一覧 300
機能別ウィンドウ 85
［基本］設定画面 141
基本的な印刷の手順 143
給紙トレイから印刷する 145
給紙・排紙が正常に行われない 221
強制排紙する ... 260, 264, 266, 268, 284
強制排紙キー 19
強制排紙キーでつまった用紙を
　取り除く 223
クライアント側を設定する 40
クライアントの設定をする 104
結露除去 189
現在のプリンタードライバーのバージョン
　を確認する 288
交換時の注意事項 207
光沢紙 71

さ行

サーバー側を設定する 38
最新プリンタードライバーの入手 ... 163
再生紙モード選択の方法 197
シート抜けエラー 284
システム設定メニュー 194
システム設定メニューの設定を
　変更する 196
システム設定リストの見かた 31
システム設定リストを印刷する 30
自動メール通知 113
仕様 297
使用可能温度範囲外 280
使用済みカートリッジ 277
使用済み製品の回収とリサイクル
　について 216
使用済み廃インクボックス 280
使用説明書の使いかた 13
使用説明書の分冊構成 11
使用できない用紙 74
使用できる用紙の種類 65
商標 9
消耗品一覧 315
消耗品を確認する 250
ジョブリセットキー 19, 148, 149
ジョブリセットキーで
　中止する 98, 149
ジョブリセットする 261, 263, 265,
　267, 269, 285
スクロールキー 19
ステータスモニター ... 97, 101, 154, 155
ステータスモニターが表示されない ... 258
ステータスモニターから中止する 97
ステータスモニターで確認する 203
ステータスモニターで状態表示の
　設定をする 101
ステータスモニターのエラー表示 ... 258
ステータスモニターを表示する 155
正常な画像出力ができない 245

清掃する 212
製品について 7
接続方法に合ったソフトウェアの
インストール方法 32
設定画面について 138
設定画面の構成 138
設定画面を表示する 140
セットできる用紙サイズと枚数 66
セット不良（GX カートリッジ） 272
セット不良（両面ユニット） 274
セット不良（廃インクボックス） 278
全体図 15
操作ガイドの削除方法 14
操作部 19
操作部にメッセージが表示されたとき 252
操作を制限する 200
双方向通信 90
双方向通信が働いているかを確認する 154
双方向通信が働かないとき 90
その他の現象 249

た行

ダイヤル 26
タスクバーから中止する 98
正しくお使いいただくために 13
近くへ移動する 213
長期間使用しないときは 217
長距離を移動する 214
著作権 311
通信不可 259
つまった用紙が取り除けないとき 241
ディスプレイ 19
データインランプ 19
手差しトレイから印刷する 147
手差しトレイにセットする 82
手差しトレイ（マルチ） 26
テスト印刷メニュー 29
電源が入らない 219
電源キー 19
電源ソケット 17
電源は入るのに給紙しない 219
電源プラグの清掃 212
電波障害 295
動作環境 127
トップページを表示する 109
トラブル解決 158
トレイ 1 15
トレイ 1 で用紙がつまったとき 224
トレイ 1 に大きいサイズの用紙を
セットする 79
トレイ 1 にセットする 77
トレイ 1 の上部 15
トレイ 1 の用紙のセット面と
方向について 70

な行

ネットワークインターフェースエラー 281
ネットワーク接続 47
ネットワーク接続するときの注意 293
ネットワークに ISDN 回線を
接続している場合 293
ネットワークに接続してプリンターを
使用する 135
ノズルチェック 171

は行

ハードウェア 127
廃インクボックス 15, 315
廃インクボックス満杯 279
廃インクボックスもうすぐ満杯 279
廃インクボックスを交換する 209
排気口 17
廃棄するときは 215
ハイグレード普通紙 71
排紙トレイ 15
背面カバー 17
背面図 17
ハガキで登録する 317
ハガキに印刷する場合 92
はじめに 7
パネルロック 200
左カバー 15
日付・時刻を設定する 186
ファームウェアについて 290
ファイル一覧 164, 291
封筒 71
封筒に印刷する場合 92
封筒・標準切替レバー 15
封筒・標準切替レバーの位置を
確認する 282

封筒・標準切替レバー位置不正 282
複製・印刷が禁止されているもの 8
不正コピー抑止印刷 94
普通紙 71
物質エミッションについて 296
プリンターアプリケーション 148
プリンターアプリケーションから
中止する 149
プリンターエラー 281
プリンタードライバーについて 287
プリンタードライバーの
アンインストール 160
プリンタードライバーの
インストール 129
プリンタードライバーのインストール
(USB 接続用) 34
プリンタードライバーのインストール中に
メッセージが表示されたとき 251
プリンタードライバーのインストール
(ネットワーク接続用) 49
プリンタードライバーの更新 159
プリンタードライバーの削除 160
プリンタードライバーの設定 90
プリンタードライバーの設定画面 85
プリンタードライバーの設定を変える 249
プリンタードライバーの設定を
確認する 283
プリンタードライバーのバージョン 159
プリンタードライバーの
バージョンアップ 287
プリンタードライバーのバージョンを
確認する 159
プリンタードライバーの表示言語を
設定する 99
プリンタードライバーのヘルプを
表示する 156
プリンタードライバーを表示する 85
プリンターの状態を表示する 154
プリンターの状態をメールで通知する 113
プリンターの設定をする 133
プリンターのディスプレイで確認する 202
プリンターを共有する 38
プリンタ設定ユーティリティ 133,
142, 160
プリンタと FAX ウィンドウから表示する
(印刷設定) 87
プリンタと FAX ウィンドウから表示する
(プロパティ) 86
プリントサーバーの設定をする 103
プリントヘッド移動 190
フルインストール 62
ページ設定画面 138, 140
ページ設定画面を表示する 140
ヘッド位置調整 178
ヘッドクリーニング 173
ヘッドリフレッシング 176
ヘルプの表示 156
ヘルプの表示方法 156
保守・運用について 157
本体 297
本体操作部から基本動作の設定を行う 194
本体操作部から出力枚数を確認する 167
本体操作部から接続や通信に関する
設定をする 44
本体操作部からプリンターの動作と
設定状況の確認をする 29
本体操作部からメンテナンスを行う 169
本体操作部から用紙の設定をする 83
本体操作部の設定・調整メニュー一覧 23
本体操作部の表示言語を設定する ... 198

ま行

マーク 13
マニュアルポケット 22
マルチ手差しフィーダー BY1000 26
マルチ手差しフィーダー(オプション)で
用紙がつまったとき 227
マルチ手差しフィーダーの脱着 27
マルチ手差しフィーダーの用紙のセット面
と方向について 71
マルチ手差しフィーダー(オプション) 299
右前カバー 15
メールの設定項目 114
メッセージ一覧 252
メニューキー 19
メンテナンス失敗 283
メンテナンスメニュー 169
[メンテナンスユーティリティー] 画面 138
[メンテナンスユーティリティー] 画面を
表示する 142
戻るキー 19

や行

郵便ハガキ 71
用紙送りダイヤル 15
用紙送り量調整 181
用紙がつまったとき 223
用紙サイズ・用紙種類エラー（マルチ手差しフィーダー（オプション）） 266
用紙サイズ・用紙種類エラー（自動トレイ選択時） 268
用紙サイズ・用紙種類エラー（トレイ 1） 264
用紙設定メニュー 83
用紙設定メニューの設定を変更する 84
用紙なし／セット不良（マルチ手差しフィーダー（オプション）） 262
用紙なし／セット不良（トレイ 1） 260
用紙に関する注意 68
用紙について 65
用紙の種類ごとの注意 71
用紙の種類に応じた印刷方法 145
用紙をセットする 76, 262
用紙をセットするとき 68
用紙を保管する 71

ら行

両面ユニット 17
両面ユニットで使用できる用紙サイズ ... 70
両面ユニットで用紙がつまったとき 238
ロックを解除する 201

わ行

ワンクリック設定 85
ワンタッチクリーニング 175

IPSiO GX e3300 / GX e2600

操作ガイド

JA (JP) 2009 年 9 月 J017-6601B